

平成24年度

川越市の教育



川越市教育委員会



川越市民憲章

先人の輝かしいあゆみにより、すばらしい歴史的遺産をもつ川越。わたくしたちは、このまちに生きること誇りをもって、さらに住みよい魅力あふれるまちづくりをすすめていくことを誓い、ここに市民憲章を定めます。

- 1 郷土の伝統をたいせつにし、平和で文化の香りたかいまちにします。
- 1 自然を愛し、清潔な環境を保ち、美しいうるおいのあるまちにします。
- 1 きまりを守り、みんなで助けあう明るいまちにします。
- 1 働くことに生きがいと喜びを感じ、健康でしあわせなまちにします。
- 1 教養をふかめ、心ゆたかな市民として、活力にみちたまちにします。



目次

| | |
|----------------------------|----|
| はじめに | 1 |
| 教育行財政 | 2 |
| 教育委員会委員紹介 | 2 |
| 川越市教育振興基本計画 | 3 |
| 平成24年度教育行政の基本方針と重点施策 | 6 |
| 事務局組織の主な事務と教育機関 | 9 |
| 教育財政 | 11 |
| 平成24年度並びに平成23年度教育費当初予算（歳出） | 12 |
| 学校教育 | 15 |
| 学校一覧 | 15 |
| 学校施設の現況 | 17 |
| 児童生徒数と今後の推移 | 21 |
| 幼稚園一覧 | 24 |
| 教育センターの概要 | 25 |
| 川越市教育委員会委嘱学校研究校一覧 | 29 |
| 教育相談事業の概要 | 30 |
| 特別支援教育の概要 | 33 |
| 情報教育の概要 | 34 |
| 英語指導助手配置事業の概要 | 35 |
| 校種間連携教育の概要 | 36 |
| 各種事業の概要 | 37 |
| 学校保健 | 39 |
| 児童生徒の体位 | 41 |
| 児童生徒の「新体力テスト」平均値 | 42 |
| 学校給食 | 43 |
| 社会教育 | 46 |
| 社会教育の充実 | 46 |
| 公民館 | 51 |
| 図書館 | 54 |
| 博物館 | 57 |
| 学童保育 | 60 |
| 文化財保護 | 61 |
| 文化財の保存 | 61 |
| 文化財の活用 | 63 |
| 新指定文化財 | 63 |
| 国指定史跡「河越館跡」 | 64 |
| 市指定史跡「永島家住宅（旧武家屋敷）」 | 65 |
| 資料 | 67 |
| 教育施設配置図 | 70 |

表紙写真について

旧山崎家別邸（市指定文化財）

旧山崎家別邸は、川越の老舗菓子店「亀屋」の五代目嘉七氏の隠居所として建てられた。山崎家は、信州高井郡下笠原村（現長野県中野市）出身の初代嘉七氏が安永元年（1772）頃川越に来て上菓子製造業の亀屋清右衛門のもとで修行し、天明3年（1783）に「亀屋」の暖簾を許され創業したと伝わっている。

平成12年に主屋・茶室・腰掛待合が市指定有形文化財となり、平成23年2月に国の登録記念物（名勝地）としての登録を受けたことを記念して、旧山崎家別邸の庭園を一般公開している。

は じ め に

近年の社会状況は、少子高齢化、国際化、環境問題、人々の価値観の多様化など急激に変化しており、教育分野においてもいじめ・不登校、学ぶ意識の低下、家庭や地域の教育力の低下などさまざまな問題が生じています。

川越市教育委員会では、教育を取り巻く環境の変化に対応するため、これまで、第三次川越市総合計画の施策の基本目標である「学びと交流を深め、豊かな心と文化をはぐくむまち」の実現に向け、毎年度、「教育行政の基本方針と重点施策」を定め、施策の推進に努めております。

また、平成23年2月に策定した「川越市教育振興基本計画」（平成23年度～27年度）においては、「生きる力と学びを育む川越市の教育」を基本理念とし、「時代を担いたくましく生きる児童生徒の育成」「ふれあいと思いやりのある地域社会の実現」「心豊かで生きがいを持てる市民社会の実現」の3つの教育目標を定め、この目標に基づいて次の5つの方向性を示しています。

- 1 生きる力を育む学校教育の推進
- 2 活力ある地域を創る生涯学習の推進
- 3 歴史文化の継承と新しい市民文化の創造
- 4 多文化共生と国際交流・協力の推進
- 5 生涯スポーツの推進

今後は、この計画に掲げた5つの方向性に基づきさまざまな施策・事業に取り組むことにより、知・徳・体のバランスがとれ、自立して社会で生き抜いていくための力を身に付け、将来の川越を担うことのできる子どもたちの育成を図っていきたいと考えております。

さらに、学校・家庭・地域が連携を強め、地域ぐるみで子どもたちの生きる力を育むとともに、社会教育・地域教育の充実を図るため、市民の学習環境や機会の整備を推進してまいります。

本冊子は、平成24年度における本市の教育行政及び各教育機関の諸活動の概要をとりまとめたものです。

皆様におかれましては、本冊子をご活用の上、本市教育への認識・理解をより一層深めていただくとともに、「生きる力と学びを育む川越市の教育」の実現に向けてご協力いただければ幸いです。

川越市教育委員会

教育委員会委員紹介



委員長
星野 明德



委員長職務代理者
長谷川 均



委員
後藤 佳子



委員
梶川 牧子



教育長
新井 孝次

川越市教育委員会は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、教育に関する事務を管理及び執行するために設置された合議制の機関です。5人の教育委員で組織され、そのうち1人が委員長として教育委員の互選により選出され、会議を主宰し、教育委員会を代表します。さらに、委員長を除く教育委員の中から、教育長が教育委員会により任命され、教育委員会の権限に属する事務をつかさどります。その事務を処理、執行するための組織として事務局が設置されています。

委員・教育長

| 職名 | 氏名 | 現任期 |
|----------|-------|-------------------------|
| 委員長 | 星野 明德 | 平成21年4月1日～平成25年3月31日 |
| 委員長職務代理者 | 長谷川 均 | 平成21年4月1日～平成25年3月31日 |
| 委員 | 後藤 佳子 | 平成21年4月1日～平成25年3月31日 |
| 委員 | 梶川 牧子 | 平成22年12月28日～平成26年12月27日 |
| 教育長 | 新井 孝次 | 平成21年4月1日～平成25年3月31日 |

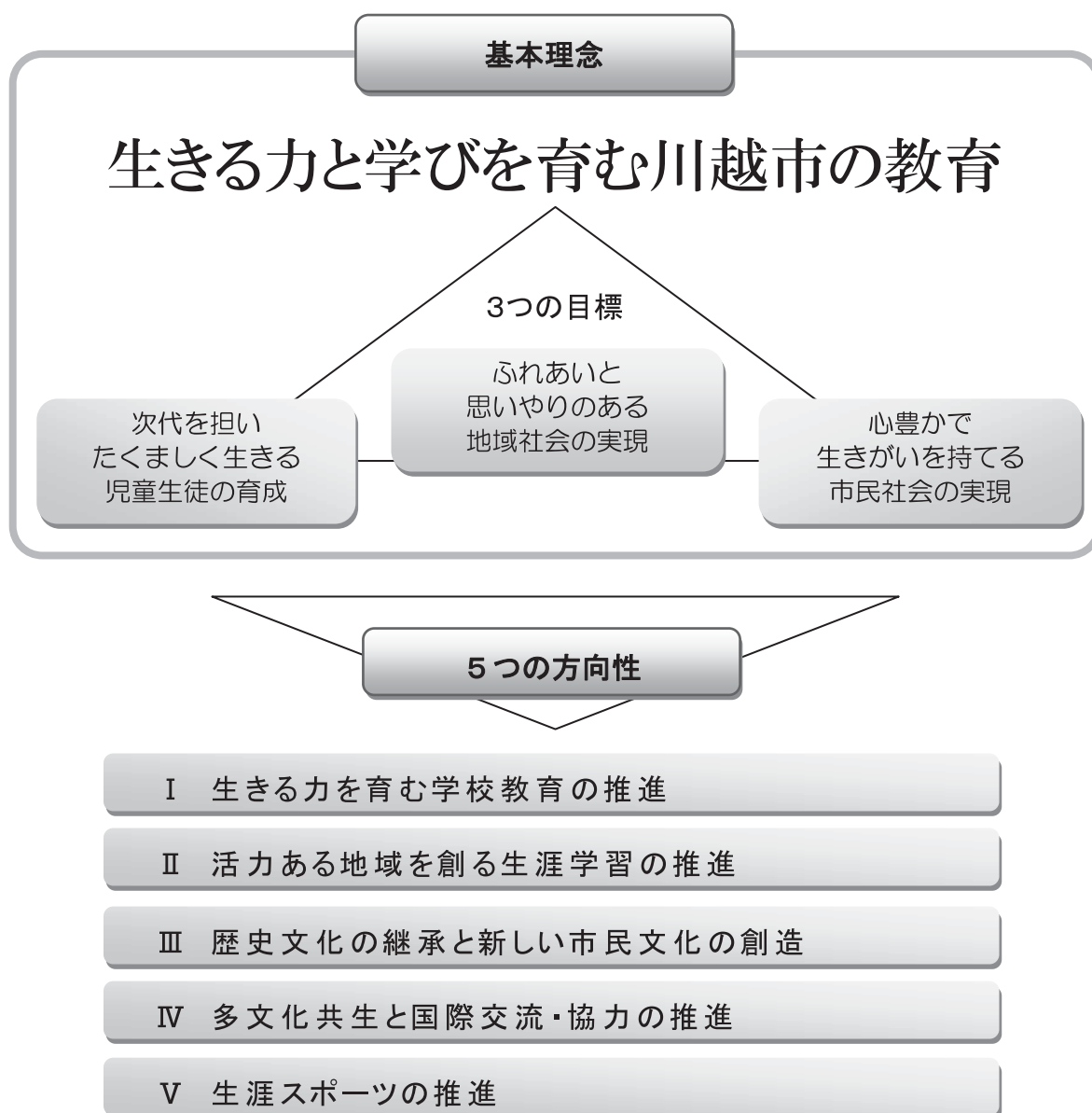
会議の開催状況等（平成23年度）

| 種別 | 月 | | | | | | | | | | | | | 合計 |
|--------------------|---|---|---|---|---|---|----|----|----|---|---|---|---|----|
| | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | | |
| 定例会 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 12 |
| 臨時協議会 | | | | | | | | | 1 | | | | | 1 |
| 学校訪問 (研究発表訪問含む) | | 8 | 4 | 5 | | | 7 | 9 | | 1 | 1 | | | 35 |

川越市教育振興基本計画

「川越市教育振興基本計画」は、本市の教育振興のために必要な施策を、総合的かつ計画的に推進するために策定しました。

1. 計画の全体像



2. 計画の期間

本計画の計画期間は、平成23年度（2011年度）から平成27年度（2015年度）までの5年間とします。

3. 施策体系

◎印は計画期間内に重点的に取り組む施策です。

方向性 I - 生きる力を育む学校教育の推進

| 施策 | 施策の柱 | 細施策 |
|---------------------------------|-------------------------------|--|
| 1 生きる力と豊かな人間性を育む教育の推進 | ◎(1)確かな学力の育成 | ①学力向上対策の推進 ②市独自の少人数学級編制の推進 |
| | (2)教育に関する3つの達成目標の推進 | ①学力(読む・書く・計算)向上の推進 ②規律ある態度の育成 ③体力向上の推進 |
| | ◎(3)校種間連携の推進 | ①小学校・中学校連携の推進 ②中学校・市立川越高等学校連携の推進 ③幼稚園・保育園・小学校連携の推進 |
| | (4)生徒指導の充実 | ①道徳教育の充実 ②いじめ・不登校対策の推進 ③教育相談の充実 ④関係機関との連携事業 ⑤いきいき登校サポートプランの推進 |
| | (5)進路指導・キャリア教育の充実 | ①地域・関係機関と連携した社会体験活動の充実 |
| | (6)科学体験活動の推進 | ①科学わくわくラーニングプログラム事業の推進 |
| | (7)地域に開かれた特色ある学校づくりの推進 | ①学校評議員制度の充実 ②地域人材活用事業の充実 ③日本語指導ボランティアの充実 |
| | ◎(8)教職員の資質向上 | ①経験・職能別研修の充実 ②管理職等研修の充実 ③奨励研修の充実 ④かわごえ異業種体験研修事業の推進 ⑤大学等進学指導力向上研修の推進 |
| | (9)特別支援教育の充実 | ①就学支援委員会の充実 ②一人ひとりのニーズに応じた指導や支援の充実 ③特別支援教育の理解・啓発の推進 ④市立特別支援学校のセンター的機能の充実 |
| | (10)英語教育・外国語(英語)活動及び国際理解教育の推進 | ①英語指導助手(AET)の配置事業の充実 ②小学校外国語活動の推進 ③中学校英語教育の充実 ④国際理解教育の推進 |
| | (11)情報教育の推進 | ①ICT教育の推進 ②情報モラル教育の推進 ③コンピュータ施設・設備の充実と活用 |
| | (12)読書活動の推進 | ①読書活動啓発推進事業 ②図書館司書による読書活動の推進 ③図書館から学校への団体貸出の推進 |
| | (13)健康の保持増進と安全・体力向上の推進 | ①学校保健活動の推進 ②安全・安心の推進 ③体力向上の推進 |
| | (14)学校の評価充実 | ①人事評価の充実 ②学校評価の充実 |
| 2 安全・安心で質の高い教育を支える教育環境の整備・充実 | ◎(1)学校施設の整備・充実 | ①学校施設の耐震化の推進 ②大規模改造工事等学校施設の整備の推進 |
| | (2)小・中学校の適正配置と通学区域の弾力化 | ①小・中学校の通学区域・規模等の検討 |
| | (3)学校図書館の充実 | ①司書教諭・図書整理員の配置 ②蔵書の充実 |
| | ◎(4)学校給食の充実 | ①食育の推進 ②給食内容の充実 ③学校給食施設の整備 |
| | (5)市立川越高等学校の改革・充実 | ①市立川越高等学校将来構想の検討と推進 |
| | (6)教育センターの充実 | ①教育センターの整備・開放の充実 ②家庭・地域との連携研修の充実 |

方向性Ⅱ－活力ある地域を創る生涯学習の推進

| 施策 | 施策の柱 | 細施策 |
|--------------------|--------------------------|---|
| 1 家庭・地域の教育力の向上 | (1)家庭への支援 | ①家庭教育の充実 ②学童保育の充実 |
| | ◎(2)地域の教育力の向上 | ①地域ぐるみ教育のためのネットワークの整備 ②学びを支援するシステムの整備 ③社会教育関係団体への支援 |
| 2 生涯にわたる学習活動の推進 | ◎(1)生涯学習推進体制の確立 | ①生涯学習推進のための拠点施設設置 ②社会教育職員研修の充実 |
| | (2)多様な学習機会の創設 | ①学習情報の提供システム整備 ②生涯学習に関する意識調査の実施 ③町内公民館講座の開設支援 |
| | (3)社会の変化に応じた学習機会の提供 | ①ライフステージにおける課題の学習 ②現代的課題の学習 ③地域の教育活動を支援 |
| | (4)人権教育の充実 | ①学校教育における人権教育推進事業 ②人権啓発活動の推進 ③人権教育指導者の養成 ④関係機関・団体等との連携 |
| 3 生涯学習環境の整備・充実 | ◎(1)身近な学習施設としての公民館の整備・充実 | ①公民館の設置 ②既存公民館の整備・充実 |
| | (2)図書館サービス網の整備・充実 | ①図書館サービス網の充実 ②図書館資料・情報提供サービス機能の充実 ③図書館を活用した学習活動の推進 |
| | ◎(3)博物館の整備・充実 | ①展示機能の充実 ②郷土資料の収集・保存 ③教育普及事業の充実と学校教育との連携強化 ④博物館・蔵造り資料館の整備 |
| | (4)高等教育機関等との連携・協働の推進 | ①川越シティカレッジの開催 ②大学と連携した人材の育成 |

方向性Ⅲ－歴史文化の継承と新しい市民文化の創造

| 施策 | 施策の柱 | 細施策 |
|--------------------------|---------------------|--|
| 1 文化財の保存・活用と芸術文化活動の充実 | (1)文化財・伝統芸能等の保存及び活用 | ①文化財の保護と活用 ②文化財保護意識の啓発 ③民俗文化財の保存と後継者の育成 ④重要伝統的建造物群保存地区の保存整備事業の充実 ⑤指定文化財の維持管理の充実と活用事業 ⑥河越館跡地等の整備・活用 |
| | ◎(2)川越らしい文化芸術の振興 | ①連携・協働による新たな文化芸術の創造 ②若い世代が文化芸術事業に参加しやすいしくみづくり ③特色ある文化芸術拠点の整備 |
| | (3)文化芸術に触れる機会づくり | ①文化芸術が身近にある環境づくり ②子どもたちが文化芸術に親しむ機会づくり |
| | (4)文化芸術活動への支援と交流の促進 | ①文化芸術活動への支援 ②文化芸術活動の場の整備 ③文化交流の促進 |

方向性Ⅳ－多文化共生と国際交流・協力の推進

| 施策 | 施策の柱 | 細施策 |
|-----------------------|-------------------|--|
| 1 多文化共生と国際交流・協力の推進 | (1)行政の国際化 | ①共生意識を醸成するための相互理解の推進 ②留学生の支援 |
| | ◎(2)国際感覚に優れた市民の育成 | ①人材の開発と育成 ②NGOなどとの協力と連携 ③地域の国際化推進体制の整備 |
| | (3)姉妹都市交流の更なる充実 | ①川越市姉妹都市交流委員会への支援強化 ②新しい地域、都市との交流創出 |

方向性Ⅴ－生涯スポーツの推進

| 施策 | 施策の柱 | 細施策 |
|----------------|----------------|------------------------------------|
| 1 生涯スポーツの推進 | (1)スポーツ活動の推進 | ①総合型地域スポーツクラブの設置・育成 ②スポーツ教室・大会等の充実 |
| | ◎(2)スポーツ環境基盤整備 | ①スポーツ指導者等の養成・活用 ②スポーツ施設等の整備・充実 |

平成24年度 教育行政の基本方針と重点施策

近年の社会状況は、少子高齢化の進展や社会経済・環境問題のグローバル化など急激に変化しています。教育分野においては、家庭や地域の教育力の低下、学校におけるいじめ・不登校、児童生徒の目的意識の欠如や意欲の低下などさまざまな問題が生じています。

変化の激しいこれからの社会を生きるためには、学校、家庭、地域が連携・協力し、次代を担う子どもたちの「生きる力」を育てるとともに絆を深め、市民一人ひとりが「学び」、生きがいを持てる社会の実現が必要です。

川越市と川越市教育委員会では、川越市教育振興基本計画の5つの方向性を本市の教育行政の基本方針とし、今年度の重点施策を定めました。

川越市教育振興基本計画に定める「基本理念」と「3つの目標」

<基本理念>

生きる力と学びを育む川越市の教育

<3つの目標>

次代を担いたくましく生きる児童生徒の育成

ふれあいと思いやりのある地域社会の実現

心豊かで生きがいを持てる市民社会の実現

<基本方針及び重点施策>

川越市教育振興基本計画の「5つの方向性」を基本方針とし、重点施策を定めます。

方向性Ⅰ 「生きる力を育む学校教育の推進」

1. 確かな学力の育成
2. 校種間連携の推進
3. 生徒指導の充実
4. 教職員の資質向上
5. 学校施設の整備・充実
6. 学校給食の充実
7. 市立川越高等学校の改革・充実

方向性Ⅱ 「活力ある地域を創る生涯学習の推進」

1. 家庭への支援
2. 地域の教育力の向上
3. 生涯学習推進体制の確立
4. 身近な学習施設としての公民館の整備・充実
5. 図書館サービス網の整備・充実
6. 博物館の整備・充実

方向性Ⅲ 「歴史文化の継承と新しい市民文化の創造」

1. 文化財・伝統芸能等の保存及び活用
2. 川越らしい文化芸術の振興

方向性Ⅳ 「多文化共生と国際交流・協力の推進」

1. 国際感覚に優れた市民の育成

方向性Ⅴ 「生涯スポーツの推進」

1. スポーツ活動の推進
2. スポーツ環境基盤整備

平成24年度 教育行政の重点施策

方向性Ⅰ 生きる力を育む学校教育の推進

1. 確かな学力の育成
 - ①学力向上対策の推進
 - ②市独自の少人数学級編制の推進
2. 校種間連携の推進
 - ①小学校・中学校連携の推進
 - ②中学校・市立川越高等学校連携の推進
3. 生徒指導の充実
 - ①いじめ・不登校対策の推進
 - ②教育相談の充実
 - ③いきいき登校サポートプランの推進
4. 教職員の資質向上
 - ①経験・職能別研修の充実
 - ②管理職等研修の充実
 - ③奨励研修の充実
 - ④かわごえ異業種体験研修事業の推進
 - ⑤大学等進学指導力向上研修の推進
5. 学校施設の整備・充実
 - ①学校施設の耐震化の推進
 - ②大規模改造工事等学校施設の整備の推進
6. 学校給食の充実
 - ①食育の推進
 - ②給食内容の充実
 - ③学校給食施設の整備
7. 市立川越高等学校の改革・充実
 - ①市立川越高等学校将来構想の検討と推進

方向性Ⅱ 活力ある地域を創る生涯学習の推進

1. 家庭への支援
 - ①学童保育の充実
2. 地域の教育力の向上
 - ①地域ぐるみ教育のためのネットワークの整備
 - ②学びを支援するシステムの整備
3. 生涯学習推進体制の確立
 - ①生涯学習推進のための拠点施設設置
4. 身近な学習施設としての公民館の整備・充実
 - ①公民館の設置
 - ②既存公民館の整備・充実

5. 図書館サービス網の整備・充実
 - ①図書館資料・情報提供サービス機能の充実
6. 博物館の整備・充実
 - ①展示機能の充実

方向性Ⅲ 歴史文化の継承と新しい市民文化の創造

1. 文化財・伝統芸能等の保存及び活用
 - ①文化財の保護と活用
 - ②河越館跡地等の整備・活用
2. 川越らしい文化芸術の振興
 - ①連携・協働による新たな文化芸術の創造
 - ②特色ある文化芸術拠点の整備

方向性Ⅳ 多文化共生と国際交流・協力の推進

1. 国際感覚に優れた市民の育成
 - ①人材の開発と育成
 - ②NGOなどとの協力と連携
 - ③地域の国際化推進体制の整備

方向性Ⅴ 生涯スポーツの推進

1. スポーツ活動の推進
 - ①総合型地域スポーツクラブの設置・育成
 - ②スポーツ教室・大会等の充実
2. スポーツ環境基盤整備
 - ①スポーツ指導者等の養成・活用
 - ②スポーツ施設等の整備・充実

教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価

平成19年6月に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」が改正され（平成20年4月1日施行）、各教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表することになった。

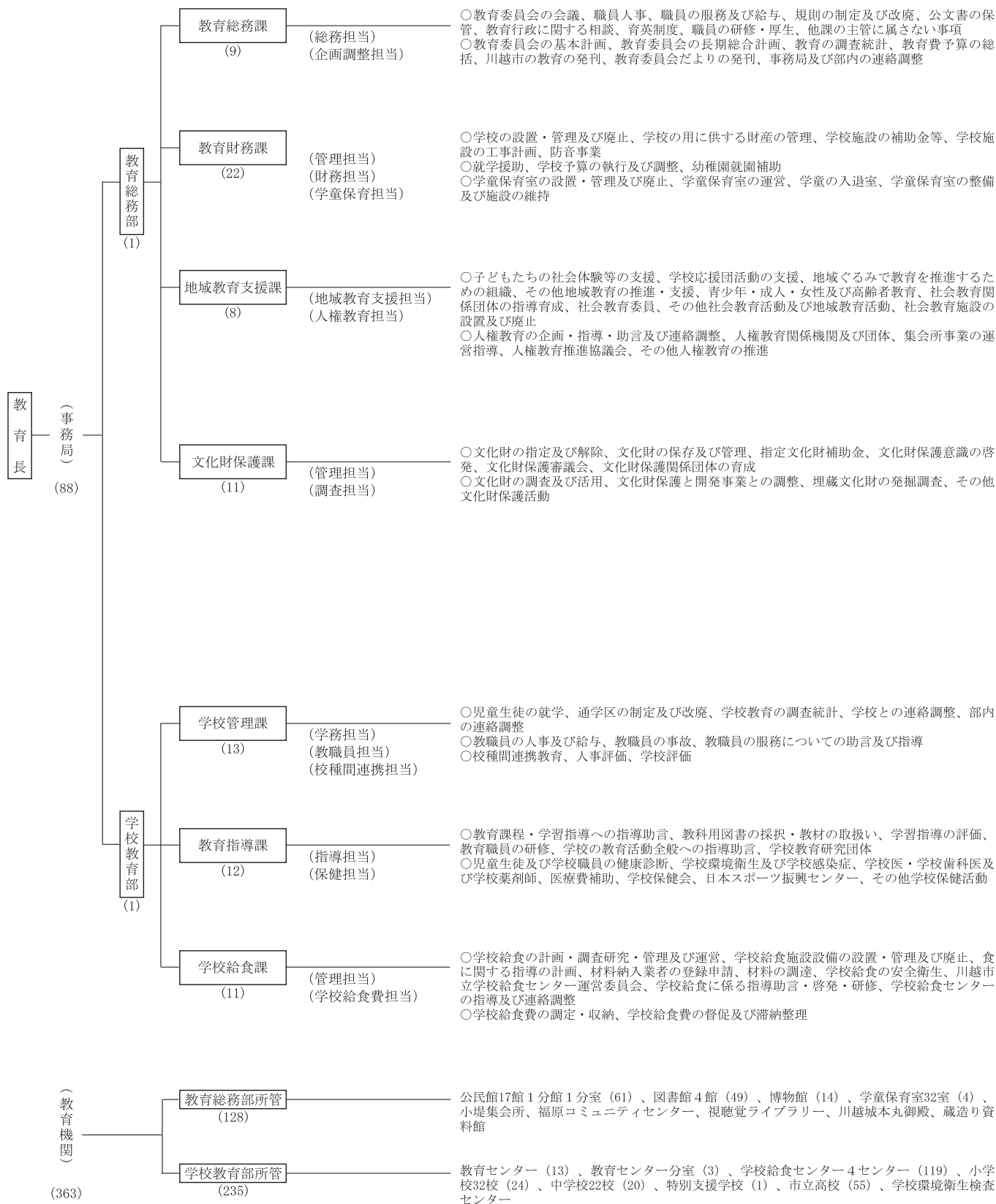
川越市教育委員会においても、平成20年度から前年度に実施した事務について点検及び評価を行っている。

また、平成23年度から川越市教育振興基本計画の施策を点検及び評価の対象とし、川越市教育振興基本計画の進行管理とあわせて、教育に関する学識経験を有する者の知見を活用し、実施することとした。

なお、平成22年度から文化及びスポーツに関する事務は、教育委員会から市長部局に移管されているが、川越市教育振興基本計画の進行管理の中で、市長部局における事務事業の点検及び評価もあわせて実施していく。

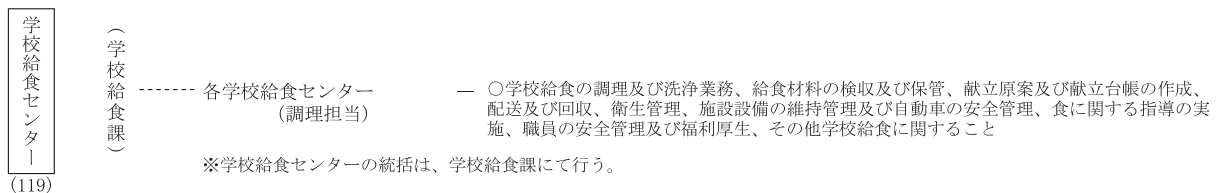
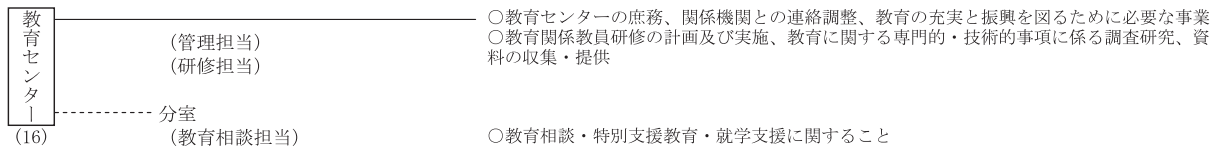
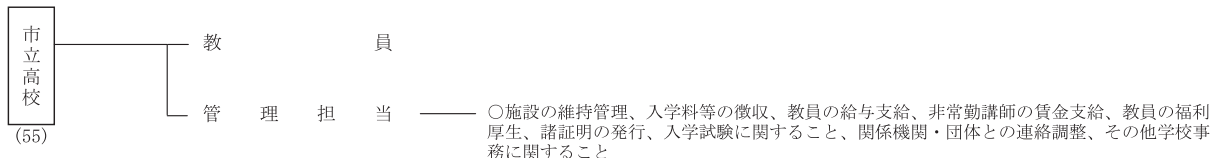
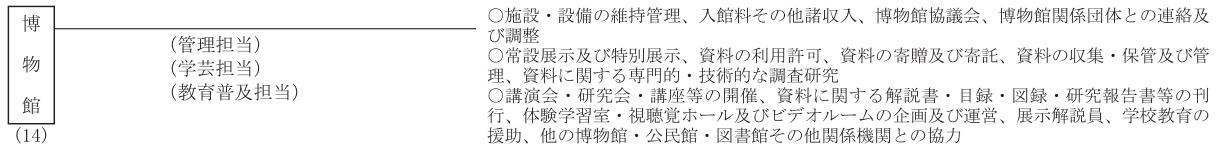
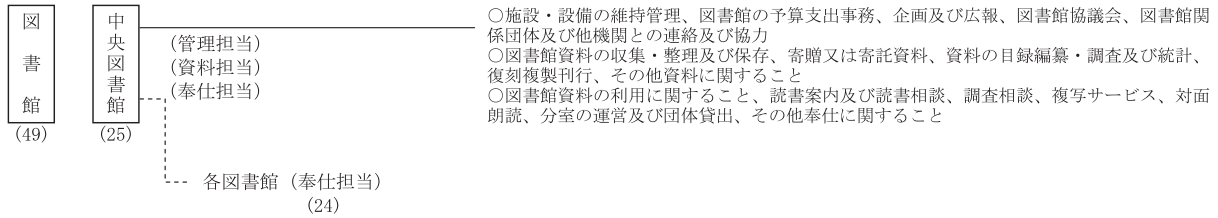
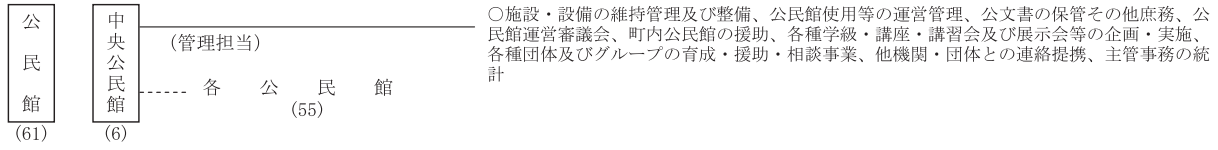
事務局組織の主な事務と教育機関

() 内は平成24年4月1日現在の職員数



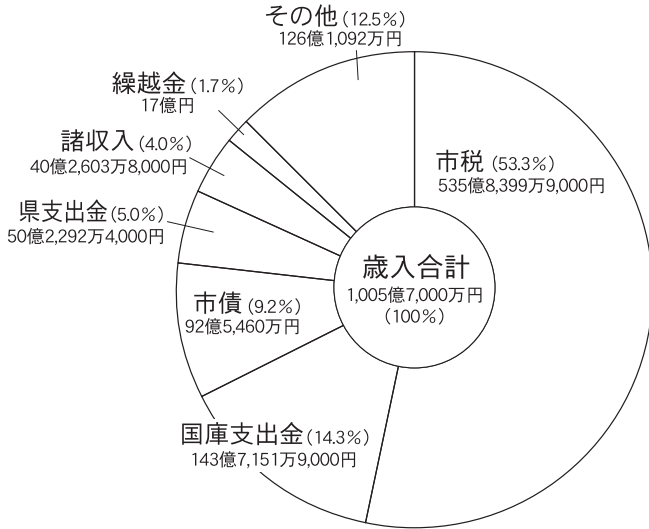
主な教育機関の組織と事務

() 内は職員数

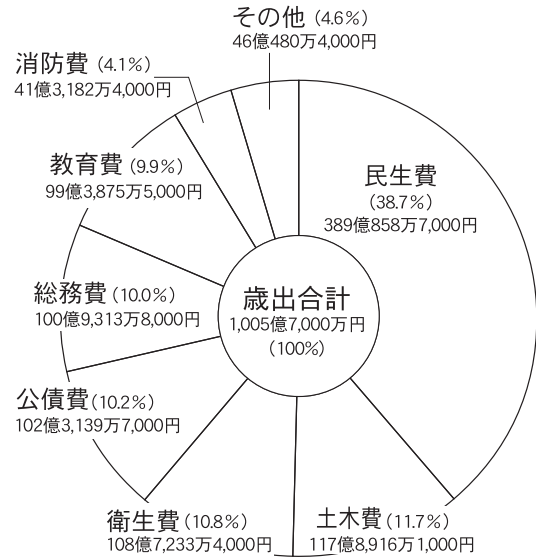


教育 財 政

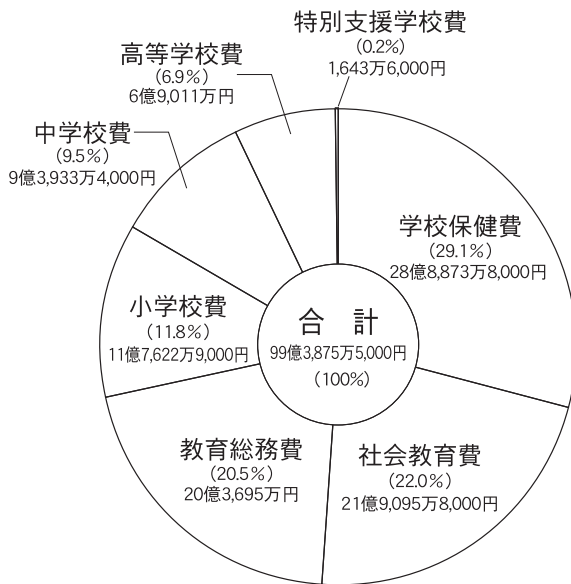
平成24年度 川越市一般会計歳入（当初予算）



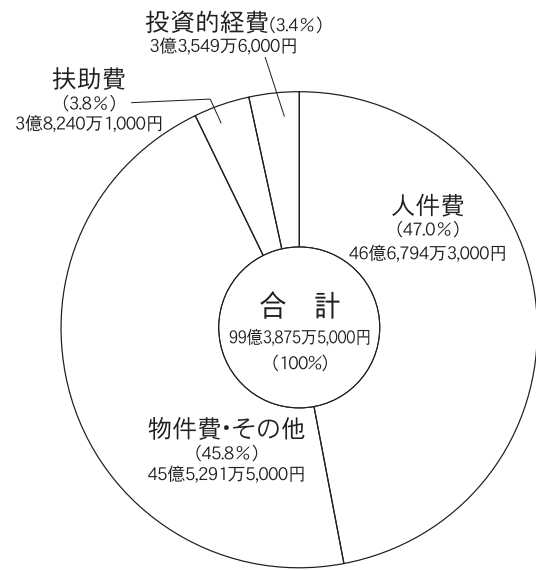
平成24年度 川越市一般会計歳出（当初予算）



平成24年度 教育費目的別当初予算の構成



平成24年度 教育費性質別当初予算の構成



平成24年度 主な事業

- 学童保育室の充実
- 小学校大規模改造
- 中学校大規模改造
- 永島家住宅公開
- 流鏝馬の開催
- 少人数学級のための臨時講師配置
- 新学校給食センター PFI アドバイザリー業務委託
- さわやか相談員の配置
- 特別支援教育支援員の配置
- 中学校指導事務

平成24年度並びに平成23年度教育費当初予算(歳出)

(単位：千円・%)

| 費目 | 24年度当初予算 | 23年度当初予算 | 比較増減額 | 対前年度比率 |
|------------------|-------------|------------|----------|--------|
| 一般会計総額 | 100,570,000 | 99,600,000 | 970,000 | 1.0 |
| 教育費総額 | 9,938,755 | 10,134,370 | △195,615 | △1.9 |
| 項目 | | | | |
| 1. 教育総務費 | 2,036,950 | 2,013,651 | 23,299 | 1.2 |
| 1. 教育委員会費 | 4,908 | 5,028 | △120 | △2.4 |
| 2. 事務局費 | 1,407,094 | 1,380,962 | 26,132 | 1.9 |
| 3. 諸費 | 624,948 | 627,661 | △2,713 | △0.4 |
| 2. 小学校費 | 1,176,229 | 1,337,510 | △161,281 | △12.1 |
| 1. 学校管理費 | 855,193 | 1,026,812 | △171,619 | △16.7 |
| 2. 教育振興費 | 185,357 | 179,211 | 6,146 | 3.4 |
| 3. 学校建設費 | 135,679 | 131,487 | 4,192 | 3.2 |
| 3. 中学校費 | 939,334 | 910,366 | 28,968 | 3.2 |
| 1. 学校管理費 | 746,935 | 708,219 | 38,716 | 5.5 |
| 2. 教育振興費 | 178,399 | 171,805 | 6,594 | 3.8 |
| 3. 学校建設費 | 14,000 | 30,342 | △16,342 | △53.9 |
| 4. 高等学校費 | 690,110 | 657,447 | 32,663 | 5.0 |
| 1. 高等学校総務費 | 689,744 | 657,055 | 32,689 | 5.0 |
| 2. 教育振興費 | 366 | 392 | △26 | △6.6 |
| 5. 特別支援学校費 | 16,436 | 16,378 | 58 | 0.4 |
| 1. 特別支援学校費 | 16,436 | 16,378 | 58 | 0.4 |
| 6. 社会教育費 | 2,190,958 | 2,234,160 | △43,202 | △1.9 |
| 1. 社会教育総務費 | 1,102,674 | 1,110,888 | △8,214 | △0.7 |
| 2. 学童保育費 | 472,157 | 432,038 | 40,119 | 9.3 |
| 3. 人権教育費 | 11,143 | 10,944 | 199 | 1.8 |
| 4. 文化財保護費 | 78,462 | 115,055 | △36,593 | △31.8 |
| 5. 博物館管理費 | 63,524 | 70,374 | △6,850 | △9.7 |
| 6. 公民館費 | 167,075 | 178,467 | △11,392 | △6.4 |
| 7. 図書館費 | 295,864 | 316,332 | △20,468 | △6.5 |
| 8. コミュニティセンター管理費 | 59 | 62 | △3 | △4.8 |
| 7. 学校保健費 | 2,888,738 | 2,964,858 | △76,120 | △2.6 |
| 1. 学校保健総務費 | 1,118,844 | 1,158,520 | △39,676 | △3.4 |
| 2. 学校給食センター管理費 | 1,769,894 | 1,806,338 | △36,444 | △2.0 |

児童生徒1人当たり教育費及び需用費

(単位：円)

| 種別 | 21 | | 22 | | 23(決算見込み) | | 24(当初予算) | |
|--------|---------|-------------|---------|-------------|-----------|-------------|----------|-------------|
| | | 左のうち 需用費 | | 左のうち 需用費 | | 左のうち 需用費 | | 左のうち 需用費 |
| 小学校 | 50,806 | 24,310 | 49,582 | 23,576 | 57,260 | 27,160 | 48,486 | 22,915 |
| 中学校 | 76,883 | 33,612 | 74,810 | 31,680 | 82,070 | 31,146 | 87,096 | 32,294 |
| 市立高校 | 798,565 | 45,812 | 782,316 | 46,887 | 778,208 | 45,161 | 811,464 | 41,244 |
| 特別支援学校 | 353,105 | 83,515 | 336,078 | 86,034 | 327,784 | 84,850 | 342,417 | 82,313 |

育英資金の貸付状況 (貸付対象：高校・高専・専修学校・短大・大学)

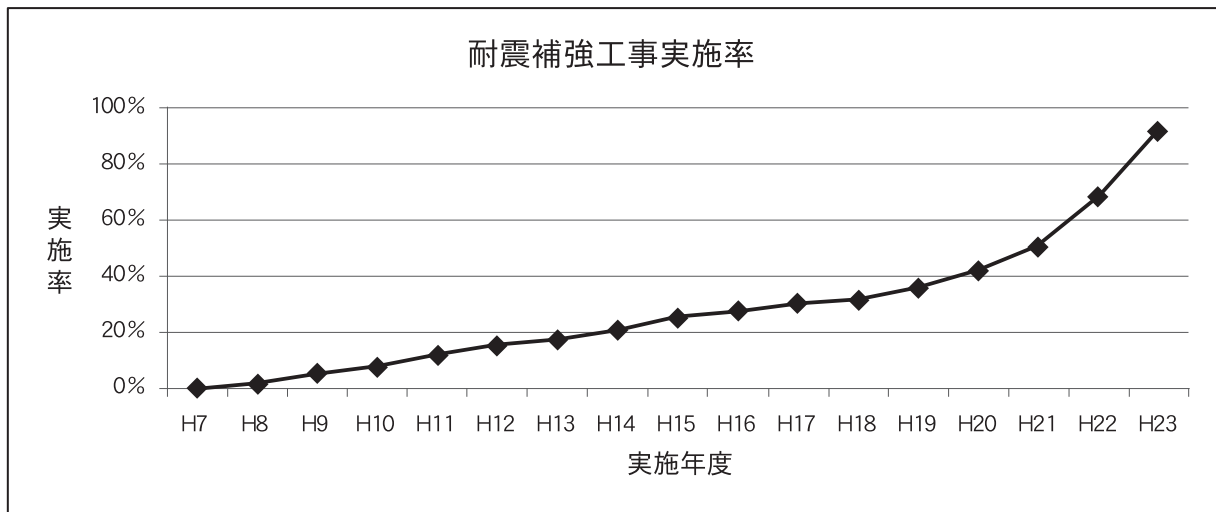
(単位：人・円)

| 種別 | 21 | | 22 | | 23 | |
|-----------|---------|------------|---------|------------|---------|------------|
| | 人 員 | 金 額 | 人 員 | 金 額 | 人 員 | 金 額 |
| 学 資 金 | 140(41) | 42,621,000 | 144(51) | 42,674,000 | 144(39) | 41,753,000 |
| 入 学 準 備 金 | 26 | 6,830,000 | 23 | 6,090,000 | 22 | 6,730,000 |

()内は新規・内数

小中学校施設の耐震補強工事実施状況

平成7年度から耐震診断調査を実施し、平成8年度から耐震補強工事を実施しています。平成24年度で、全学校施設の耐震化が完了いたします。



耐震補強工事実施 * 重層体育館は校舎に含む。

| | 耐震補強工事実施棟数 | | | | | 耐震補強工事対象棟数 | 工事実施率 | |
|--------|------------|-----|-----|-----|----|------------|-------|-----|
| | 小学校 | | 中学校 | | 計 | | | 累計 |
| | 校舎 | 体育館 | 校舎 | 体育館 | | | | |
| 平成8年度 | 1 | 0 | 1 | 0 | 2 | 2 | 169 | 1% |
| 平成9年度 | 3 | 0 | 3 | 0 | 6 | 8 | 169 | 5% |
| 平成10年度 | 1 | 0 | 3 | 0 | 4 | 12 | 169 | 7% |
| 平成11年度 | 4 | 0 | 3 | 0 | 7 | 19 | 169 | 11% |
| 平成12年度 | 3 | 0 | 3 | 0 | 6 | 25 | 169 | 15% |
| 平成13年度 | 2 | 0 | 2 | 0 | 4 | 29 | 169 | 17% |
| 平成14年度 | 3 | 0 | 4 | 0 | 7 | 36 | 169 | 21% |
| 平成15年度 | 6 | 0 | 1 | 0 | 7 | 43 | 169 | 25% |
| 平成16年度 | 1 | 0 | 2 | 0 | 3 | 46 | 169 | 27% |
| 平成17年度 | 3 | 0 | 1 | 0 | 4 | 50 | 169 | 30% |
| 平成18年度 | 1 | 0 | 2 | 0 | 3 | 53 | 169 | 31% |
| 平成19年度 | 3 | 0 | 3 | 0 | 6 | 59 | 169 | 35% |
| 平成20年度 | 6 | 0 | 4 | 0 | 10 | 69 | 169 | 41% |
| 平成21年度 | 14 | 0 | 0 | 1 | 15 | 84 | 169 | 50% |
| 平成22年度 | 13 | 12 | 0 | 6 | 31 | 115 | 169 | 68% |
| 平成23年度 | 26 | 3 | 6 | 3 | 38 | 153 | 169 | 91% |

今後予定している耐震補強工事 * 重層体育館は校舎に含む。

| | 耐震補強工事計画予定棟数 | | | | | 耐震補強工事対象棟数 | 予定進捗率 | |
|--------|--------------|-----|-----|-----|----|------------|-------|------|
| | 小学校 | | 中学校 | | 計 | | | 累計 |
| | 校舎 | 体育館 | 校舎 | 体育館 | | | | |
| 平成24年度 | 3 | 0 | 12 | 1 | 16 | 169 | 169 | 100% |

学 校 一 覧

小 学 校

(平成24.5.1現在)

| 学 校 名 | 校 長 名 | 教 頭 名 | 教 職 員 数 | | | 開 校 年 | 所 在 地 | 電 話 |
|---------|-----------|-----------|---------|-----|-----|-------|-----------|----------|
| | | | 校 長 教 員 | 養 護 | 事 務 | | | |
| 川越第一 | 伊 藤 明 | 新家子 直 之 | 25 | 1 | 1 | 明治6年 | 郭町1-21 | 222-0308 |
| 川 越 | 細 野 千 尋 | 金 井 進 | 31 | 1 | 1 | 明治6年 | 郭町1-1-1 | 222-0309 |
| 中 央 | 加 藤 伸 二 | 太 田 康 子 | 26 | 1 | 1 | 明治7年 | 中原町1-25 | 222-0310 |
| 仙 波 | 平 野 秀 昭 | 斉 藤 伸 之 | 33 | 1 | 1 | 明治27年 | 富士見町4-1 | 222-0195 |
| 武 蔵 野 | 富 田 記 久 子 | 天 宮 弘 | 28 | 1 | 1 | 昭和45年 | むさし野14-1 | 242-1394 |
| 新 宿 | 小 池 幸 | 武 井 澄 江 | 25 | 1 | 1 | 昭和57年 | 新宿町6-9-1 | 246-4227 |
| 大 塚 | 藤 田 武 | 細 沼 良 行 | 22 | 1 | 1 | 昭和51年 | 大塚2-10-1 | 245-2929 |
| 泉 | 杉 原 達 人 | 平 岩 俊 哉 | 22 | 1 | 1 | 明治7年 | 小室463 | 242-3119 |
| 月 越 | 大久根 正 | 井 口 修 一 | 19 | 1 | 1 | 昭和34年 | 月吉町51 | 222-2261 |
| 今 成 | 井戸川 伸 則 | 森 田 惠 | 17 | 1 | 1 | 昭和49年 | 今成2-42-1 | 224-3534 |
| 芳 野 | 関 根 廣 紀 | 大 野 晴 代 | 17 | 1 | 1 | 明治6年 | 鴨田331 | 222-1264 |
| 古 谷 | 山 口 勝 彦 | 吉 田 哲 夫 | 22 | 1 | 1 | 明治7年 | 古谷上5465 | 235-0193 |
| 南 古 谷 | 谷 川 輝 之 | 生 駒 義 郎 | 40 | 2 | 2 | 明治6年 | 木野目1451 | 235-2150 |
| 牛 子 | 山 上 泉 | 赤 岩 昌 子 | 29 | 1 | 1 | 昭和52年 | 牛子418 | 245-6702 |
| 高 階 | 田 中 巖 | 関 根 甲 子 | 30 | 1 | 1 | 大正12年 | 砂新田58 | 242-0689 |
| 高 階 南 | 宮 崎 宣 男 | 山 田 勇 | 24 | 1 | 1 | 昭和45年 | 諏訪町12-3 | 242-7566 |
| 高 階 北 | 浅 見 由 利 子 | 伊 藤 真 | 34 | 1 | 1 | 昭和48年 | 砂新田1-16-1 | 244-0988 |
| 高 階 西 | 磯 田 祥 史 | 高 橋 史 和 | 19 | 1 | 1 | 昭和49年 | 藤間1102 | 243-6042 |
| 寺 尾 | 松 本 英 之 | 竹 内 一 博 | 18 | 1 | 1 | 昭和53年 | 寺尾979-2 | 245-9555 |
| 福 原 | 吉 田 宏 | 大 山 雅 久 | 33 | 1 | 1 | 明治7年 | 今福508 | 243-4036 |
| 大 東 東 | 小 林 三 千 雄 | 新 井 啓 太 郎 | 27 | 1 | 1 | 明治6年 | 豊田本1162 | 243-3105 |
| 大 東 西 | 関 根 康 弘 | 水 戸 部 匡 | 25 | 1 | 1 | 明治7年 | 山城32-5 | 243-3910 |
| 霞 ヶ 関 | 山 田 直 樹 | 勇 達 也 | 35 | 1 | 1 | 明治6年 | 笠幡177 | 231-1303 |
| 霞 ヶ 関 南 | 石 野 道 子 | 藤 田 貴 訓 | 13 | 1 | 1 | 昭和49年 | かすみ野1-1-4 | 232-0395 |
| 霞 ヶ 関 北 | 平 岡 健 | 増 尾 政 明 | 23 | 1 | 1 | 昭和44年 | 伊勢原町5-1-1 | 231-1968 |
| 霞 ヶ 関 東 | 飯 島 富 保 | 小 島 仁 | 17 | 1 | 1 | 昭和50年 | 的場2735-2 | 232-4871 |
| 霞 ヶ 関 西 | 加 藤 弘 昭 | 宮 島 幸 夫 | 21 | 1 | 1 | 昭和53年 | 笠幡3971-4 | 232-8500 |
| 川 越 西 | 新 井 弘 | 島 田 正 人 | 19 | 1 | 1 | 昭和58年 | 川鶴1-5 | 231-0181 |
| 名 細 | 齋 藤 薫 | 鶺 野 一 郎 | 26 | 1 | 1 | 明治7年 | 小堤214 | 231-2216 |
| 上 戸 | 宮 崎 洋 子 | 馬 橋 泰 雄 | 19 | 1 | 1 | 昭和51年 | 上戸390-1 | 232-7200 |
| 広 谷 | 木 田 正 美 | 野 崎 正 行 | 17 | 1 | 1 | 昭和56年 | 下広谷558-1 | 233-3941 |
| 山 田 | 神谷内 守 | 栗 田 友 季 子 | 26 | 1 | 1 | 明治8年 | 山田167 | 222-2042 |
| 計 | 32校 | | 782 | 33 | 33 | | | |

※教職員数は教職員定数を表す。

中 学 校

(平成24.5.1現在)

| 学 校 名 | 校 長 名 | 教 頭 名 | 教 職 員 数 | | | 開 校 年 | 所 在 地 | 電 話 |
|-------|--------|-------|---------|----|----|-------|------------|----------|
| | | | 校長教員 | 養護 | 事務 | | | |
| 川越第一 | 近藤 誠 | 伊藤 博 | 30 | 1 | 1 | 昭和22年 | 小仙波町5-6 | 222-1204 |
| 初雁 | 中島 明男 | 梶田 英司 | 30 | 1 | 1 | 昭和22年 | 宮下町1-21-3 | 222-0749 |
| 富士見中 | 吉野 榮 | 吉田 剛 | 24 | 1 | 1 | 昭和24年 | 東田町17-1 | 242-0931 |
| 野田 | 田中 潔 | 福島 一 | 20 | 1 | 1 | 昭和57年 | 野田町2-19-14 | 246-8484 |
| 城南 | 佐野 勝 | 齋木 眞一 | 32 | 1 | 1 | 昭和22年 | 新宿町3-19-1 | 242-0978 |
| 芳野 | 小熊 利明 | 千代田 栄 | 13 | 1 | 1 | 昭和22年 | 石田本郷733 | 222-1265 |
| 東 | 矢嶋 充夫 | 勢 昌章 | 21 | 1 | 1 | 昭和36年 | 小中居278 | 235-2731 |
| 南古谷 | 高柳 栄 | 文屋 芳浩 | 22 | 1 | 1 | 昭和58年 | 久下戸3721 | 235-2664 |
| 高階 | 小谷野 健史 | 小杉 功吉 | 32 | 1 | 1 | 昭和22年 | 藤間10 | 242-1010 |
| 高階西 | 駒井 忠幸 | 吉田 一彦 | 19 | 1 | 1 | 昭和60年 | 砂新田2593 | 244-6741 |
| 寺尾 | 駒井 勇 | 齊藤 正巳 | 25 | 1 | 1 | 昭和52年 | 寺尾1068 | 245-6701 |
| 砂 | 高橋 洋治 | 山下 豊 | 22 | 1 | 1 | 昭和56年 | 砂260 | 242-6588 |
| 福原 | 嶋津 文行 | 中村 健二 | 20 | 1 | 1 | 昭和22年 | 今福512 | 243-4140 |
| 大東 | 疋田 正典 | 神田 郁夫 | 27 | 1 | 1 | 昭和22年 | 南大塚1-20-1 | 243-3738 |
| 大東西 | 福島 正美 | 大野 光男 | 18 | 1 | 1 | 昭和62年 | 大袋新田391 | 246-7166 |
| 霞ヶ関 | 江崎 貞二 | 天達 新一 | 25 | 1 | 1 | 昭和22年 | 笠幡72 | 231-1302 |
| 霞ヶ関東 | 日出間 均 | 田中 孝 | 22 | 1 | 1 | 昭和52年 | 的場2706 | 232-4606 |
| 霞ヶ関西 | 和栗 智巳 | 横内 治 | 20 | 1 | 1 | 昭和58年 | 笠幡3464-3 | 231-0188 |
| 川越西 | 小野 勝弘 | 堤 貴幸 | 20 | 1 | 1 | 昭和58年 | 川鶴1-1 | 231-0641 |
| 名細 | 中野 浩義 | 石井 伸明 | 25 | 1 | 1 | 昭和22年 | 小堤14 | 231-2213 |
| 鯨井 | 本郷 順 | 原島 洋司 | 13 | 1 | 1 | 昭和55年 | 鯨井562-2 | 231-0255 |
| 山田 | 浅野 貞雄 | 勝田 茂雄 | 20 | 1 | 1 | 昭和22年 | 山田550 | 222-2043 |
| 計 | 22校 | | 500 | 22 | 22 | | | |

特 別 支 援 学 校

| | | | | | | | | |
|-------------------|------|-------|----|---|---|-------|-----------|----------|
| 市立特別支援学校 (高等部) | 高田 豊 | 吉野 和仁 | 21 | 1 | 2 | 昭和39年 | 宮下町1-19-1 | 222-2753 |
|-------------------|------|-------|----|---|---|-------|-----------|----------|

高 等 学 校

| | | | | | | | | |
|--------|-------|-------|----|---|---|-------|---------|----------|
| 市立川越高校 | 安食 邦明 | 笠原 弘康 | 45 | 1 | 7 | 大正15年 | 旭町2-3-7 | 243-0800 |
|--------|-------|-------|----|---|---|-------|---------|----------|

学 校 施 設 の 現 況

小 学 校

| 学 校 名 | 校 舎 保 有 面 積 | | | | 計 | 1人当たり 校舎面積 |
|---------|----------------|-------------------------|----------------------|--|---------|---------------|
| | 鉄 筋 コンクリート造 | 鉄骨その他造 (鉄筋コンクリート造換算) | 木 造 (鉄筋コンクリート造換算) | | | |
| 川 越 第 一 | 5,237 | 126 | | | 5,363 | 8.6 |
| 川 越 | 8,088 | 41 | | | 8,129 | 13.2 |
| 中 央 | 5,030 | 48 | | | 5,078 | 10.9 |
| 仙 波 | 7,356 | | | | 7,356 | 8.8 |
| 武 蔵 野 | 6,089 | 116 | | | 6,205 | 8.9 |
| 新 宿 | 5,577 | 105 | | | 5,682 | 8.6 |
| 大 塚 | 5,075 | 109 | | | 5,184 | 11.8 |
| 泉 | 4,981 | 81 | | | 5,062 | 9.8 |
| 月 越 | 6,396 | 38 | | | 6,434 | 18.0 |
| 今 成 | 4,069 | 223 | | | 4,292 | 11.1 |
| 芳 野 | 3,695 | 144 | | | 3,839 | 11.2 |
| 古 谷 | 4,859 | 92 | 70 | | 5,021 | 9.8 |
| 南 古 谷 | 5,192 | 102 | | | 5,294 | 5.7 |
| 牛 子 | 5,437 | 78 | | | 5,515 | 7.3 |
| 高 階 | 6,639 | 131 | | | 6,770 | 10.4 |
| 高 階 南 | 5,383 | 146 | 26 | | 5,555 | 11.9 |
| 高 階 北 | 5,375 | 143 | | | 5,518 | 7.4 |
| 高 階 西 | 5,169 | 179 | | | 5,348 | 11.8 |
| 寺 尾 | 6,054 | 103 | | | 6,157 | 14.8 |
| 福 原 | 7,146 | 94 | | | 7,240 | 9.0 |
| 大 東 東 | 4,496 | 173 | 20 | | 4,689 | 7.3 |
| 大 東 西 | 4,530 | 489 | 20 | | 5,039 | 7.7 |
| 霞 ケ 関 | 7,012 | 106 | | | 7,118 | 10.2 |
| 霞 ケ 関 南 | 4,544 | 250 | | | 4,794 | 19.8 |
| 霞 ケ 関 北 | 8,219 | 88 | | | 8,307 | 13.7 |
| 霞 ケ 関 東 | 4,751 | 93 | | | 4,844 | 14.8 |
| 霞 ケ 関 西 | 5,347 | 148 | | | 5,495 | 11.8 |
| 川 越 西 | 6,398 | 110 | | | 6,508 | 15.9 |
| 名 細 | 6,153 | 81 | | | 6,234 | 13.0 |
| 上 戸 | 5,137 | 124 | | | 5,261 | 11.5 |
| 広 谷 | 5,762 | 124 | | | 5,886 | 17.2 |
| 山 田 | 5,321 | 162 | | | 5,483 | 8.4 |
| 計 | 180,517 | 4,047 | 136 | | 184,700 | 10.5 |

(平成24.5.1現在/単位：㎡)

| 屋 内 運 動 場 | | 校 地 保 有 面 積 | | | | |
|---------------------------------|-----------------------|--------------------|--------------------|-----------------------|---------------------|---------------|
| 鉄 骨 その他造 (体育館用 トイレを含む) | 1人当たり 屋内運動場 面 積 | 建 物 敷 地 | 屋外運動場 | 1人当たり 屋外運動場 面 積 | 計 | 1人当たり 校地面積 |
| 809 | 1.3 | 5,375 | (135) 10,152 | 16.2 | (135) 15,527 | 24.8 |
| 788 | 1.3 | 9,708 | 4,136 | 6.7 | 13,844 | 22.5 |
| 808 | 1.7 | 6,483 | 4,463 | 9.6 | 10,946 | 23.4 |
| 809 | 1.0 | 6,502 | 6,387 | 7.7 | 12,889 | 15.5 |
| 809 | 1.2 | 6,565 | 9,848 | 14.2 | 16,413 | 23.6 |
| 1,053 | 1.6 | (903) 5,758 | (1,583) 6,338 | 9.6 | (2,486) 12,096 | 18.4 |
| 859 | 2.0 | 5,775 | 6,034 | 13.8 | 11,809 | 27.0 |
| 1,022 | 2.0 | (881) 5,483 | 5,863 | 11.3 | (881) 11,346 | 21.9 |
| 804 | 2.3 | 11,047 | 7,044 | 19.7 | 18,091 | 50.7 |
| 883 | 2.3 | 4,633 | 8,322 | 21.4 | 12,955 | 33.4 |
| 829 | 2.4 | 4,697 | 14,036 | 40.8 | 18,733 | 54.5 |
| 805 | 1.6 | 8,959 | 9,275 | 18.2 | 18,234 | 35.8 |
| 793 | 0.9 | 5,560 | 7,864 | 8.5 | 13,424 | 14.5 |
| 819 | 1.1 | 6,293 | 7,444 | 9.8 | 13,737 | 18.1 |
| 813 | 1.2 | 8,325 | 8,584 | 13.2 | 16,909 | 25.9 |
| 792 | 1.7 | 6,952 | 8,010 | 17.2 | 14,962 | 32.2 |
| 800 | 1.1 | 5,177 | (7,521) 7,521 | 10.1 | (7,521) 12,698 | 17.1 |
| 883 | 2.0 | 6,085 | 9,394 | 20.8 | 15,479 | 34.2 |
| 793 | 1.9 | 5,028 | 6,693 | 16.1 | 11,721 | 28.1 |
| 800 | 1.0 | 8,655 | 8,293 | 10.3 | 16,948 | 21.1 |
| 885 | 1.4 | 5,154 | 6,543 | 10.2 | 11,697 | 18.2 |
| 803 | 1.2 | 6,000 | 8,519 | 13.1 | 14,519 | 22.3 |
| 841 | 1.2 | 10,552 | 8,140 | 11.7 | 18,692 | 26.8 |
| 738 | 3.0 | 7,947 | 7,380 | 30.5 | 15,327 | 63.3 |
| 1,442 | 2.4 | 14,211 | 9,850 | 16.3 | 24,061 | 39.7 |
| 839 | 2.6 | 5,770 | 7,944 | 24.2 | 13,714 | 41.8 |
| 803 | 1.7 | (968) 5,833 | 7,432 | 15.9 | (968) 13,265 | 28.4 |
| 1,053 | 2.6 | 9,821 | 12,539 | 30.7 | 22,360 | 54.7 |
| 813 | 1.7 | 8,775 | 10,669 | 22.2 | 19,444 | 40.4 |
| 793 | 1.7 | 3,982 | 10,313 | 22.6 | 14,295 | 31.3 |
| 966 | 2.8 | 7,160 | 6,798 | 19.8 | 13,958 | 40.7 |
| 1,056 | 1.6 | 6,790 | 12,995 | 19.9 | 19,785 | 30.3 |
| 27,803 | 1.6 | (2,752) 225,055 | (9,239) 264,823 | 15.0 | (11,991) 489,878 | 27.8 |

() 内は借用分・内数

中 学 校

| 学 校 名 | 校 舎 保 有 面 積 | | | | |
|---------|----------------|-------------------------|----------------------|---------|---------------|
| | 鉄 筋 コンクリート造 | 鉄骨その他造 (鉄筋コンクリート造換算) | 木 造 (鉄筋コンクリート造換算) | 計 | 1人当たり 校舎面積 |
| 川 越 第 一 | 5,408 | 459 | | 5,867 | 9.4 |
| 初 雁 | 6,834 | 144 | 50 | 7,028 | 13.0 |
| 富 士 見 | 5,425 | 239 | | 5,664 | 15.0 |
| 野 田 | 6,245 | 436 | | 6,681 | 23.7 |
| 城 南 | 5,589 | 451 | | 6,040 | 9.3 |
| 芳 野 | 4,057 | 186 | | 4,243 | 24.1 |
| 東 | 5,597 | 472 | | 6,069 | 16.0 |
| 南 古 谷 | 5,883 | 423 | | 6,306 | 17.0 |
| 高 階 | 6,014 | 47 | | 6,061 | 11.3 |
| 高 階 西 | 5,381 | 409 | | 5,790 | 19.3 |
| 寺 尾 | 6,269 | 118 | | 6,387 | 15.7 |
| 砂 | 7,002 | 580 | | 7,582 | 18.3 |
| 福 原 | 5,667 | 399 | | 6,066 | 18.2 |
| 大 東 | 6,657 | 350 | | 7,007 | 13.6 |
| 大 東 西 | 6,155 | 109 | | 6,264 | 18.6 |
| 霞 ケ 関 | 4,453 | 658 | | 5,111 | 12.3 |
| 霞 ケ 関 東 | 5,537 | 159 | | 5,696 | 13.8 |
| 霞 ケ 関 西 | 7,443 | 113 | | 7,556 | 25.5 |
| 川 越 西 | 6,252 | 423 | | 6,675 | 19.0 |
| 名 細 | 5,547 | 396 | | 5,943 | 15.7 |
| 鯨 井 | 4,614 | 90 | | 4,704 | 26.7 |
| 山 田 | 4,555 | 444 | | 4,999 | 17.1 |
| 計 | 126,584 | 7,105 | 50 | 133,739 | 15.6 |

特別支援学校

| | | | | | |
|----------|-------|-----|--|-------|------|
| 市立特別支援学校 | 1,372 | 413 | | 1,785 | 37.2 |
|----------|-------|-----|--|-------|------|

高等学校

| | | | | | |
|--------|------------------|--|--|--------|------|
| 市立川越高校 | (鉄骨換算) 17,403 | | | 17,403 | 20.5 |
|--------|------------------|--|--|--------|------|

(平成24.5.1現在/単位：㎡)

| 屋 内 運 動 場 | | 校 地 保 有 面 積 | | | | |
|---------------------------------|-----------------------|--------------------|---------------------|-----------------------|---------------------|---------------|
| 鉄 骨 その他造 (体育館用 トイレを含む) | 1人当たり 屋内運動場 面 積 | 建 物 敷 地 | 屋外運動場 | 1人当たり 屋外運動場 面 積 | 計 | 1人当たり 校地面積 |
| 766 | 1.2 | (800) 10,178 | (489) 10,203 | 16.3 | (1,289) 20,381 | 32.5 |
| 1,320 | 2.4 | 6,064 | 19,826 | 36.7 | 25,890 | 47.9 |
| 789 | 2.1 | 8,347 | (1,391) 16,355 | 43.4 | (1,391) 24,702 | 65.5 |
| 1,455 | 5.2 | 12,815 | 15,961 | 56.6 | 28,776 | 102.0 |
| 794 | 1.2 | 6,800 | (9,898) 16,738 | 25.7 | (9,898) 23,538 | 36.1 |
| 810 | 4.6 | 5,052 | 8,462 | 48.1 | 13,514 | 76.8 |
| 813 | 2.1 | 8,832 | 12,585 | 33.1 | 21,417 | 56.4 |
| 1,449 | 3.9 | 11,420 | 17,208 | 46.3 | 28,628 | 77.0 |
| 793 | 1.5 | 7,056 | 10,129 | 18.9 | 17,185 | 32.1 |
| 1,435 | 4.8 | (3,204) 9,275 | (1,836) 20,003 | 66.7 | (5,040) 29,278 | 97.6 |
| 794 | 2.0 | 5,621 | 14,166 | 34.8 | 19,787 | 48.6 |
| 909 | 2.2 | 10,682 | 20,531 | 49.5 | 31,213 | 75.2 |
| 804 | 2.4 | 8,804 | (3,599) 16,401 | 49.3 | (3,599) 25,205 | 75.7 |
| 813 | 1.6 | 10,239 | 15,177 | 29.4 | 25,416 | 49.3 |
| 1,436 | 4.3 | 10,657 | 13,033 | 38.7 | 23,690 | 70.3 |
| 817 | 2.0 | 6,838 | 16,177 | 38.8 | 23,015 | 55.2 |
| 809 | 2.0 | 6,749 | 14,162 | 34.3 | 20,911 | 50.6 |
| 1,409 | 4.8 | (1,073) 13,366 | (3,167) 13,859 | 46.8 | (4,240) 27,225 | 92.0 |
| 1,453 | 4.1 | 10,928 | 15,200 | 43.2 | 26,128 | 74.2 |
| 818 | 2.2 | 7,420 | 12,783 | 33.7 | 20,203 | 53.3 |
| 910 | 5.2 | 9,263 | 13,102 | 74.4 | 22,365 | 127.1 |
| 789 | 2.7 | 4,589 | 18,135 | 61.9 | 22,724 | 77.6 |
| 22,185 | 2.6 | (5,077) 190,995 | (20,380) 330,196 | 38.5 | (25,457) 521,191 | 60.8 |

| | | | | | | |
|--|--|-------|-------|------|-------|------|
| | | 1,160 | 2,000 | 41.7 | 3,160 | 65.8 |
|--|--|-------|-------|------|-------|------|

| | | | | | | |
|-------|-----|--------|--------|------|--------|------|
| 3,836 | 4.5 | 13,612 | 27,437 | 32.3 | 41,049 | 48.3 |
|-------|-----|--------|--------|------|--------|------|

() 内は借用分・内数

児 童 生 徒 数 と 今 後 の 推 移

小 学 校

(平成24.5.1現在)

| 学 校 名 | 平 成 24 年 度 | | | | | 平成25年度以降の推移 | | |
|---------|------------|-------|-----------------|---------------|--------------|-------------|--------|--------|
| | 児 童 数 | 学 級 数 | 特別支援学級 児 童 数 | 特別支援 学 級 数 | 合 計 児 童 数 | 25年度 | 26年度 | 27年度 |
| 川 越 第 一 | 625 | 20 | | | 625 | 614 | 618 | 617 |
| 川 越 | 599 | 18 | 15 | 3 | 614 | 643 | 638 | 622 |
| 中 央 | 454 | 15 | 13 | 3 | 467 | 455 | 455 | 454 |
| 仙 波 | 834 | 25 | | | 834 | 809 | 799 | 816 |
| 武 蔵 野 | 694 | 20 | | | 694 | 678 | 653 | 635 |
| 新 宿 | 657 | 19 | | | 657 | 656 | 657 | 652 |
| 大 塚 | 421 | 12 | 17 | 4 | 438 | 440 | 445 | 443 |
| 泉 | 519 | 17 | | | 519 | 523 | 527 | 516 |
| 月 越 | 346 | 12 | 11 | 2 | 357 | 366 | 349 | 335 |
| 今 成 | 388 | 12 | | | 388 | 376 | 384 | 381 |
| 芳 野 | 344 | 12 | | | 344 | 338 | 331 | 351 |
| 古 谷 | 510 | 17 | | | 510 | 529 | 545 | 532 |
| 南 古 谷 | 912 | 27 | 13 | 2 | 925 | 929 | 956 | 943 |
| 牛 子 | 757 | 23 | | | 757 | 778 | 800 | 788 |
| 高 階 | 638 | 19 | 14 | 3 | 652 | 657 | 655 | 665 |
| 高 階 南 | 454 | 15 | 11 | 3 | 465 | 448 | 418 | 407 |
| 高 階 北 | 721 | 22 | 22 | 3 | 743 | 725 | 689 | 646 |
| 高 階 西 | 452 | 13 | | | 452 | 457 | 453 | 452 |
| 寺 尾 | 417 | 13 | | | 417 | 433 | 438 | 454 |
| 福 原 | 803 | 25 | | | 803 | 833 | 860 | 859 |
| 大 東 東 | 644 | 20 | | | 644 | 675 | 681 | 691 |
| 大 東 西 | 651 | 19 | | | 651 | 667 | 669 | 681 |
| 霞 ケ 関 | 674 | 20 | 24 | 4 | 698 | 731 | 757 | 758 |
| 霞ケ関南 | 242 | 9 | | | 242 | 236 | 214 | 194 |
| 霞ケ関北 | 606 | 18 | | | 606 | 573 | 545 | 514 |
| 霞ケ関東 | 328 | 12 | | | 328 | 315 | 300 | 288 |
| 霞ケ関西 | 465 | 15 | 2 | 1 | 467 | 498 | 511 | 545 |
| 川 越 西 | 409 | 13 | | | 409 | 370 | 341 | 309 |
| 名 細 | 461 | 15 | 20 | 4 | 481 | 523 | 564 | 580 |
| 上 戸 | 456 | 14 | | | 456 | 470 | 473 | 481 |
| 広 谷 | 343 | 12 | | | 343 | 348 | 354 | 373 |
| 山 田 | 645 | 18 | 7 | 2 | 652 | 667 | 667 | 674 |
| 計 32 校 | 17,469 | 541 | 169 | 34 | 17,638 | 17,760 | 17,746 | 17,656 |

| | | 平成24年度 | | | | 平成25年度以降の推移 | | | |
|-------------|----|--------|-----|---------------|-------------|-------------|-------|-------|-------|
| | | 児童数 | 学級数 | 特別支援学級 児童数 | 特別支援 学級数 | 合計 児童数 | 25年度 | 26年度 | 27年度 |
| 学 年 別 | 1年 | 2,787 | 95 | 27 | | 2,814 | 3,052 | 2,974 | 2,971 |
| | 2年 | 2,915 | 98 | 21 | | 2,936 | 2,805 | 3,052 | 2,974 |
| | 3年 | 2,909 | 86 | 23 | | 2,932 | 2,944 | 2,805 | 3,052 |
| | 4年 | 3,034 | 90 | 35 | | 3,069 | 2,910 | 2,944 | 2,805 |
| | 5年 | 2,952 | 88 | 34 | | 2,986 | 3,061 | 2,910 | 2,944 |
| | 6年 | 2,872 | 84 | 29 | | 2,901 | 2,988 | 3,061 | 2,910 |

中 学 校

(平成24.5.1現在)

| 学 校 名 | 平成24年度 | | | | | 平成25年度以降の推移 | | | |
|-------------|--------|-------|---------------|-------------|-----------|-------------|-------|-------|-------|
| | 生徒数 | 学級数 | 特別支援学級 生徒数 | 特別支援 学級数 | 合計 生徒数 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | |
| 川越第一 | 627 | 18 | | | 627 | 653 | 632 | 662 | |
| 初雁 | 520 | 16 | 20 | 3 | 540 | 522 | 504 | 499 | |
| 富士見 | 358 | 10 | 19 | 3 | 377 | 357 | 385 | 402 | |
| 野田 | 282 | 9 | | | 282 | 272 | 286 | 289 | |
| 城南 | 652 | 18 | | | 652 | 619 | 631 | 627 | |
| 芳野 | 176 | 6 | | | 176 | 185 | 178 | 179 | |
| 東 | 380 | 12 | | | 380 | 394 | 429 | 424 | |
| 南古谷 | 372 | 11 | | | 372 | 382 | 395 | 407 | |
| 高階 | 514 | 15 | 22 | 4 | 536 | 477 | 436 | 424 | |
| 高階西 | 300 | 9 | | | 300 | 306 | 288 | 282 | |
| 寺尾 | 399 | 12 | 8 | 2 | 407 | 424 | 447 | 447 | |
| 砂 | 415 | 13 | | | 415 | 439 | 480 | 525 | |
| 福原 | 333 | 10 | | | 333 | 380 | 438 | 504 | |
| 大東 | 516 | 15 | | | 516 | 527 | 555 | 610 | |
| 大東西 | 337 | 10 | | | 337 | 338 | 337 | 336 | |
| 霞ヶ関 | 409 | 12 | 8 | 2 | 417 | 453 | 471 | 532 | |
| 霞ヶ関東 | 413 | 12 | | | 413 | 381 | 358 | 335 | |
| 霞ヶ関西 | 289 | 9 | 7 | 1 | 296 | 283 | 301 | 300 | |
| 川越西 | 352 | 11 | | | 352 | 326 | 290 | 262 | |
| 名細 | 370 | 11 | 9 | 2 | 379 | 390 | 402 | 422 | |
| 鯨井 | 176 | 6 | | | 176 | 201 | 228 | 245 | |
| 山田 | 293 | 10 | | | 293 | 330 | 341 | 367 | |
| 計 22校 | 8,483 | 255 | 93 | 17 | 8,576 | 8,639 | 8,812 | 9,080 | |
| 学 年 別 | 1年 | 2,815 | 90 | 32 | | 2,847 | 2,737 | 3,008 | 3,335 |
| | 2年 | 2,818 | 80 | 31 | | 2,849 | 3,067 | 2,737 | 3,008 |
| | 3年 | 2,850 | 85 | 30 | | 2,880 | 2,835 | 3,067 | 2,737 |

特別支援学校・高等学校

(平成24.5.1現在)

| 学 校 名 | 1年生徒数 | 2年生徒数 | 3年生徒数 | 合 計 |
|----------|---------|---------|---------|----------|
| 市立特別支援学校 | 16 (2) | 16 (2) | 16 (2) | 48 (6) |
| 市立川越高校 | 290 (8) | 281 (8) | 279 (8) | 850 (24) |

() 内は学級数

小・中・特別支援学校教職員の数

(平成24.5.1現在)

| 区 分 | 校 長 | | 教 頭 | | 主幹教諭 | | 教諭・助教諭 | | 養護教諭 | 栄養教諭・学校栄養職員 | | 事務職員 | | 用務員 | | 計 | |
|--------|-----|---|-----|---|------|---|--------|-----|------|-------------|---|------|----|-----|----|-------|-----|
| | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 |
| 小 学 校 | 27 | 5 | 26 | 6 | 2 | 2 | 254 | 477 | 32 | 2 | 5 | 6 | 27 | 12 | 11 | 329 | 565 |
| 中 学 校 | 22 | 0 | 22 | 0 | 6 | 0 | 246 | 213 | 23 | 1 | 2 | 5 | 17 | 12 | 10 | 314 | 265 |
| 小 計 | 49 | 5 | 48 | 6 | 8 | 2 | 500 | 690 | 55 | 3 | 7 | 11 | 44 | 24 | 21 | 643 | 830 |
| 特別支援学校 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 8 | 11 | 1 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 1 | 11 | 14 |
| 合 計 | 50 | 5 | 49 | 6 | 8 | 2 | 508 | 701 | 56 | 3 | 7 | 12 | 45 | 24 | 22 | 654 | 844 |
| 男 女 計 | 55 | | 55 | | 10 | | 1,209 | | 56 | 10 | | 57 | | 46 | | 1,498 | |

※兼務者数を除く。
 ※学校基本調査による。

高等学校教職員の数

(平成24.5.1現在)

| 校 長 | 教 頭 | 教 諭 | | 非常勤講師 | | 養護教諭 | 事務長 | 事務職員 | | 用務員 | | 計 | | |
|-----|-----|-----|----|-------|---|------|-----|------|---|-----|---|----|----|----|
| 男 | 男 | 男 | 女 | 男 | 女 | 女 | 男 | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 | 計 |
| 1 | 1 | 33 | 10 | 4 | 6 | 1 | 1 | 3 | 3 | 3 | 0 | 46 | 20 | 66 |

※再任用教諭を除く。

幼 稚 園 一 覧

(平成24. 5. 1現在)

| 園名 | 区分 | 所 在 地 | 電 話 | 園名 | 区分 | 所 在 地 | 電 話 |
|-----------------|----|-----------|----------|---------------------|----|-----------|----------|
| 初 雁 幼 稚 園 | | 大手町8-5 | 222-5385 | か す み 幼 稚 園 | | 安比奈新田6-1 | 231-0805 |
| 川 越 幼 稚 園 | | 中原町1-5-6 | 222-5139 | 新 河 岸 幼 稚 園 | | 砂665-2 | 242-5161 |
| ひ つ じ 幼 稚 園 | | 仙波町3-6-1 | 222-1743 | 川 越 あ さ ひ 幼 稚 園 | | 旭町3-20-6 | 242-6732 |
| 川 越 双 葉 幼 稚 園 | | 幸町5-11 | 227-5258 | 川 越 ひ ば り 幼 稚 園 | | 寺山466-1 | 226-0115 |
| ひ ま わ り 幼 稚 園 | | 三久保町16-6 | 222-2492 | 岡 田 幼 稚 園 | | 古谷上5440 | 235-0345 |
| あ そ か 幼 稚 園 | | 小仙波町5-4-2 | 222-1671 | の そ み 幼 稚 園 | | 笠幡2764 | 234-5686 |
| ルンビニ幼稚園 | | 宮元町1-14 | 222-2538 | 南 双 葉 幼 稚 園 | | むさし野1-6 | 243-1021 |
| 高 階 幼 稚 園 | | 砂新田4-1-1 | 242-2259 | 川 越 白 ゆ り 幼 稚 園 | | 上戸189-9 | 232-1121 |
| 日 の 丸 幼 稚 園 | | 新宿町2-3-8 | 242-2041 | あ お ば 幼 稚 園 | | 下新河岸65-2 | 244-3010 |
| 霞 ケ 関 幼 稚 園 | | 霞ケ関北6-3-1 | 231-1777 | ひ ま わ り 東 幼 稚 園 | | 郭町2-18-7 | 224-7950 |
| ふ じ ま 幼 稚 園 | | 熊野町13-10 | 242-7777 | 藤 原 白 百 合 幼 稚 園 | | 藤原町22-10 | 244-5221 |
| な が さ わ 幼 稚 園 | | 鴨田856-2 | 223-2215 | 川 越 な か よ し 幼 稚 園 | | 今福2721-3 | 243-4108 |
| み よ し の 幼 稚 園 | | 的場1904-11 | 232-8870 | 第 二 ひ つ じ 幼 稚 園 | | 今成2-10-9 | 225-3208 |
| 東 光 幼 稚 園 | | 藤間1126 | 242-3185 | 川 越 第 二 ひ ば り 幼 稚 園 | | 笠幡1600 | 232-2413 |
| ふ く は ら 幼 稚 園 | | 今福1780-5 | 243-4216 | ひ か り の 子 幼 稚 園 | | 大袋新田181-1 | 245-9489 |
| ひ ま わ り 南 幼 稚 園 | | 寿町1-2288 | 242-4382 | 川 鶴 ひ ば り 幼 稚 園 | | 川鶴3-10 | 233-2588 |

※上記は全て私立幼稚園。

幼 稚 園 数 ・ 園 児 数 ・ 学 級 数 の 推 移

(平成23. 5. 1現在 平成23年度学校基本調査より)

| 年 度 | 園 数 | 園 児 数 | | | | 学 級 数 計 |
|-----|-----|-------|-------|-------|-------|------------|
| | | 3 歳 | 4 歳 | 5 歳 | 計 | |
| 18 | 35 | 1,557 | 2,378 | 2,312 | 6,247 | 258 |
| 19 | 35 | 1,545 | 2,412 | 2,374 | 6,331 | 262 |
| 20 | 35 | 1,633 | 2,265 | 2,422 | 6,320 | 261 |
| 21 | 35 | 1,556 | 2,362 | 2,309 | 6,227 | 260 |
| 22 | 34 | 1,745 | 2,189 | 2,376 | 6,310 | 259 |
| 23 | 34 | 1,748 | 2,327 | 2,198 | 6,273 | 256 |

※園数は休園を含む。

教育センターの概要

教 育 セ ン タ ー

- (1) 名 称 川越市立教育センター
- (2) 所在地 古谷上6083-10 (電話 235-7591・ファクス 230-1023)
- (3) 沿 革

| | |
|-----------|--|
| 昭和56年8月1日 | 川越市立教育研究所準備室を設置する。 |
| 昭和61年4月1日 | 川越市立教育研究所を設置する。 |
| 平成12年4月1日 | 川越市教育総合相談センター（リベアラ）を開設する。 |
| 平成15年4月1日 | 中核市移行に伴い、学校教育部教育研究所に組織改編される。管理係、研修係、教育相談係を置く。 |
| 平成19年4月1日 | 組織改編に伴い、係を廃止し、管理担当、研修担当、教育相談担当を置く。 |
| 平成21年4月1日 | 旧川越市立古谷東小学校を教育研究所（旧古谷東小）施設とする。 |
| 平成22年4月1日 | 川越市立教育研究所を廃止し、川越市立教育センターを設置する。併せて、川越市立教育センター分室（リベアラ）を設置する。 |
- (4) 業 務
 - ①教育に関する専門的事項及び技術的事項の調査研究に関すること。
 - ②教育関係職員の研修に関すること。
 - ③教育に関する資料の収集及び提供に関すること。
 - ④教育相談に関すること。
 - ⑤特別支援教育の推進並びに障害のある児童及び生徒の就学支援に関すること。
 - ⑥その他教育の充実及び振興を図るための必要な業務に関すること。
- (5) 職 員
所長、副参事、研修担当、教育相談担当、管理担当、臨時講師、臨床心理士
- (6) 本年度の調査・研究
 - ①児童生徒の学力に関する調査・研究
 - 学力検査等の結果分析に基づく指導方法の工夫・改善に関する研究
 - ②教育に関する3つの達成目標推進に関する調査・研究
 - 検証結果の分析と取組の充実を図る指導方法の研究
 - ③体力向上に関する調査・研究
 - 体力向上事業を推進するための調査、指導方法の研究
 - ④男女平等教育に関する調査・研究
 - 男女共同参画社会の構築に向けた指導方法の研究
 - ⑤情報教育に関する調査・研究
 - 情報教育に関する資料の収集整理及び学習指導へのコンピュータ利用の研究
 - ⑥小学校外国語活動に関する調査・研究
 - 小学校外国語活動の指導計画・指導方法の研究
 - ⑦特別支援教育推進に関する調査・研究
 - ⑧不登校問題に関する調査・研究



研 修 会 一 覧

| 分 類 | | 研 修 会 名 | 所 管 課 所 | 対 象 | | 主 催 | |
|-----------------------|---------------------------|--------------------|-----------------------|-------------|-----------|-----|-----|
| I 基 本 研 修 | 初任者研修 | 川越市立小学校初任者研修 | 教七・研修担当 | 教諭等 | 指定 | 市 | |
| | | 川越市立中学校初任者研修 | | | | | |
| | | 川越市立高等学校初任者研修 | 教七・研修担当 | 教諭等 | 指定 | 県 | |
| | | 川越市立特別支援学校初任者研修 | | | | | |
| | | 川越市立学校初任者栄養教諭研修 | 学管・教職員担当 | 栄養教諭 | 指定 | 県 | |
| | 新規採用等 教職員研修 | 新規採用養護教員研修 | 教指・保健担当 | 養護教諭 | 指定 | 県 | |
| | | 新規採用学校栄養職員研修会 | 学給・管理担当 | 学校栄養職員 | 指定 | 県 | |
| | | 新規採用学校事務職員研修会 | 学管・教職員担当 | 学校事務職員 | 指定 | 県 | |
| | | 新任転入等養護教諭研修会 | 教指・保健担当 | 養護教諭 | 指定 | 市 | |
| | | 新任転入等学校事務職員研修会 | 学管・教職員担当 | 学校事務職員 | 指定等 | 市 | |
| | | 公立小中学校臨時的任用教員研修会 | 学管・教職員担当 | 臨時的任用教員 | 指定 | 市 | |
| | | 少人数学級のための臨時講師研修会 | 学管・教職員担当 | 臨時講師 | 指定 | 市 | |
| | 教職員経験者 研修 | 川越市立小学校5年経験者研修 | 教七・研修担当 | 教諭等 | 指定 | 市 | |
| | | 川越市立中学校5年経験者研修 | | | | | |
| | | 川越市立高等学校5年経験者研修 | 教七・研修担当 | 教諭等 | 指定 | 県 | |
| | | 川越市立特別支援学校5年経験者研修 | | | | | |
| | | 養護教員5年経験者研修 | 教指・保健担当 | 養護教諭 | 指定 | 県 | |
| | | 学校栄養職員5年経験者研修 | 学給・管理担当 | 学校栄養職員 | 指定 | 県 | |
| | | 川越市立小学校10年経験者研修 | 教七・研修担当 | 教諭等 | 指定 | 市 | |
| | | 川越市立中学校10年経験者研修 | | | | | |
| | | 川越市立高等学校10年経験者研修 | 教七・研修担当 | 教諭等 | 指定 | 県 | |
| | | 川越市立特別支援学校10年経験者研修 | | | | | |
| | | 養護教員10年経験者研修 | 教指・保健担当 | 養護教諭 | 指定 | 県 | |
| | | 学校栄養職員10年経験者研修 | 学給・管理担当 | 学校栄養職員 | 指定 | 県 | |
| | | 川越市立学校20年経験者研修 | 教七・研修担当 | 教諭等 | 指定 | 市 | |
| | 特別支援教育 新担当教員研修 | 特別支援学級新担当教員研修会 | 教七・教育相談担当 | 教諭等 | 指定 | 県 | |
| | | 通級指導教室新担当教員研修会 | | | | | |
| | 管理職等 研修 | 管理職候補者研修 | 校長候補者研修会 | 学管・教職員担当 | 教頭等 | 指定 | 県 |
| | | | 教頭候補者研修会(1、2、3年次以降) | 学管・教職員担当 | 教諭等 | 指定 | 県 |
| | | 新任等管理職研修 | 新任校長・教頭事前研修会 | 学管・教職員担当 | 教頭・主幹・教諭等 | 指定 | 県 |
| | | | 新任校長・教頭研修会 | 学管・教職員担当 | 校長・教頭 | 指定 | 県 |
| | | 管理職研修 | 校長研修会 | 学管・教職員担当 | 校長 | 指定 | 市・県 |
| | | | 3年次校長研修会 | 学管・教職員担当 | 校長 | 指定 | 県 |
| | | | 教頭研修会 | 学管・教職員担当 | 教頭 | 指定 | 市・県 |
| | 一人一人を大切に、信頼関係に立つ教育推進教頭研修会 | | 教指・指導担当 | 教頭 | 指定 | 市 | |
| | 生きる力をはぐむ校種間連携教育研修会 | | 学管・校種間連携担当 | 校長・教頭 | 指定 | 市 | |
| | 3 職能別 研修 | 非常勤職員等研修 | 特別支援教育支援員研修会 | 教七・教育相談担当 | 支援員等 | 指定 | 市 |
| | | | 特色あるさわやか相談室づくり研修会 | 教七・教育相談担当 | 相談員 | 指定 | 市 |
| | | | 魅力ある学校図書館をつくる図書整理員研修会 | 教指・指導担当 | 図書整理員 | 指定 | 市 |
| | | | 英語指導助手研修会 | 教七・研修担当 | 英語指導助手 | 指定 | 市 |
| 主幹教諭研修 | | 主幹教諭研修会 | 教七・研修担当 | 主幹教諭 | 指定 | 市 | |
| 教務主任研修 | | 教務主任研修会 | 教七・研修担当 | 教務主任等 | 指定等 | 市 | |
| 学校事務職員研修 | | 学校事務職員研修会 | 学管・教職員担当 | 学校事務職員 | 指定 | 市 | |
| 栄養教諭・学校栄養職員研修 | | 栄養教諭・学校栄養職員研修会 | 学給/学管・教職員担当 | 栄養教諭・学校栄養職員 | 指定等 | 市 | |
| 初任者研修拠点校指導教員等研修 | | 拠点校指導教員研修会 | 教七・研修担当 | 拠点校指導教員等 | 指定等 | 市 | |
| 学校保健 | | 養護教諭研修会 | 教指・保健担当 | 養護教諭 | 指定 | 市 | |
| | | 保健主事研修会 | 教指・保健担当 | 保健主事 | 指定等 | 市 | |

学 校 教 育

| 分 類 | | 研 修 会 名 | 所 管 課 所 | 対 象 | 主 催 | |
|------------------------|---------------------------------|----------------------|---------------------------------|-----------|--------------------------------|---|
| I 基本研修 | 3 職能別 研修 | 道徳教育 | 道徳教育推進教師研修会 | 教セ・研修担当 | 道徳教育推進教師等 指定等 | 市 |
| | | 特別支援教育 | 特別支援教育コーディネーター養成研修会 | 教セ・教育相談担当 | 特別支援教育コーディネーター等 指定等 | 市 |
| | | | 就学相談担当者研修会 | 教セ・教育相談担当 | 就学相談担当者等 指定等 | 市 |
| | | | 特別支援学級担任・通級指導教室担当者研修会 | 教セ・教育相談担当 | 特別支援学級担任 通級指導教室担当者 全校・指定 | 市 |
| | | 教育相談 | 学校教育相談コンサルテーション研修会 | 教セ・教育相談担当 | 教育相談担当者等 指定等 | 市 |
| | | 学校図書館教育 | 子ども読書活動推進研修会 | 教セ・研修担当 | 司書教諭等 指定等 | 市 |
| | | 情報教育 | 管理職のための ICT 活用研修会 | 教セ・研修担当 | 校長・教頭 指定等 | 市 |
| 情報化推進リーダー研修会 | 教セ・研修担当 | | 情報化推進リーダー等 指定等 | 市 | | |
| 進路指導・キャリア教育 | 進路指導・キャリア教育研修会 | 教指・指導担当 | 進路・キャリア教育担当者等 指定等 | 市 | | |
| II 専 門 研 修 | 1 重点研修 | 教科全般 | 学力向上研修会 | 教セ・研修担当 | 教諭等 全校参加 | 市 |
| | | 理科 | 理科指導力向上研修会 | 教セ・研修担当 | 教諭等 全小学校参加 | 市 |
| | | 保健体育科 | 保健体育科授業づくり研修会 | 教セ・研修担当 | 保体科教諭等 全中学校参加 | 市 |
| | | | 保健体育科 3 年経験者研修 | 教セ・研修担当 | 保体科教諭等 指定等 | 県 |
| | | | 保健体育科 4 年経験者研修 | | | |
| | | 体育・保健体育科 | 体力向上全体研修会 | 教指・指導担当 | 体育・保健体育主任等 全校参加 | 市 |
| | | 生徒指導 | 生徒指導主任研修会 | 教指・指導担当 | 生徒指導主任等 全校参加 | 市 |
| | | 人権教育 | 人権教育主任研修会 | 教指・指導担当 | 人権教育主任等 全校参加 | 市 |
| | | | 人権教育授業研究会 | 教指・指導担当 | 教科主任等 全校参加 | 市 |
| | | | 男女平等教育研修会 | 教指・指導担当 | 教務主任等 全校参加 | 市 |
| | | 環境教育 | 環境教育研修会 | 教セ・研修担当 | 環境教育主任等 全校参加 | 市 |
| | | 国際理解教育 | 国際理解教育研修会 | 教セ・研修担当 | 国際理解教育主任等 指定等 | 市 |
| | | 小学校外国語活動 | 小学校外国語活動指導者研修会 | 教セ・研修担当 | 小学校教諭等 全小学校参加 | 市 |
| | | 英語科 | 英語科授業づくり研修会 | 教セ・研修担当 | 中学校教諭等 全中学校参加 | 市 |
| | | 幼年期教育 | 子どものよりよい成長を考える研修会 | 教指・指導担当 | 教諭等 全小学校参加 | 市 |
| | | 食育 | 食に関する指導法研修会 | 教セ・研修担当 | 教諭等 全校参加 | 市 |
| 学級経営 | 指導力スキルアップ研修会 | 教セ・研修担当 | 採用 2 年目教諭等 指定等 | 市 | | |
| 学習指導 | 市立高等学校教員進学指導力向上研修 | 学管・教職員担当 | 市立高等学校教諭 推薦 | 市 | | |
| 家庭・地域連携 | 保護者ととともに考える研修会 | 教セ・教育相談担当 教セ・研修担当 | 教諭等・保護者 指定・希望 | 市 | | |
| 情報教育 | パソコンホームページ更新研修会 | 教セ・研修担当 | 情報教育主任等 全校参加 | 市 | | |
| 2 奨 励 研 修 | 教科等研修 | 国語科 | 国語科授業づくり研修会 (国語力向上コース) | 教セ・研修担当 | 教諭等 希望 | 市 |
| | | | 国語科授業づくり研修会 (読書指導コース) | | | |
| | | 社会科 | 社会科授業づくり研修会 (副読本活用コース) | 教セ・研修担当 | 教諭等 希望 | 市 |
| | | | 社会科授業づくり研修会 (授業づくり基礎コース) | | | |
| | | 算数・数学科 | 算数・数学科授業づくり研修会 (数学的な思考力・表現力コース) | 教セ・研修担当 | 教諭等 希望 | 市 |
| | | | 算数・数学科授業づくり研修会 (楽しい授業づくりコース) | | | |
| | | | 算数・数学科授業づくり研修会 (個に応じた指導コース) | | | |
| | | 理科 | 理科授業づくり研修会 (新しい授業づくりコース) | 教セ・研修担当 | 教諭等 希望 | 市 |
| | | | 理科授業づくり研修会 (観察・実験指導コース) | | | |
| | | | 理科授業づくり研修会 (教材研究コース) | | | |
| | | 英語科 | AET と楽しむ英会話研修 | 教セ・研修担当 | 教諭等 希望 | 市 |
| | | 生活科 | 学ぶ楽しさを育む生活科授業づくり研修会 | 教セ・研修担当 | 小学校教諭 希望 | 市 |
| | | 音楽科 | 楽しい音楽科授業づくり研修会 | 教セ・研修担当 | 教諭等 希望 | 市 |
| やさしい和楽器実技研修会 | | | | | | |
| 図画工作・美術科 | 楽しい図工・美術科授業づくり研修会 (教材作りコース) | 教セ・研修担当 | 教諭等 希望 | 市 | | |
| | 楽しい図工・美術科授業づくり研修会 (アートカード活用コース) | | | | | |
| 技術・家庭科 | 楽しい技術・家庭科授業づくり研修会 (技術分野コース) | 教セ・研修担当 | 教諭等 希望 | 市 | | |
| | 楽しい技術・家庭科授業づくり研修会 (家庭分野コース) | | | | | |

| 分 類 | | 研 修 会 名 | 所 管 課 所 | 対 象 | 主 催 | | |
|-----------------|----------------------|-----------------------|-------------------------|----------------------------|------------|----------|--------|
| Ⅱ 奨励 専 門 研 修 | 教科等研修 | 体育・保健体育科 | 体力と運動技能を高める指導法研修会 | 教セ・研修担当 | 教諭等 | 希望 市 | |
| | | | 体育科授業づくり研修会 | 教セ・研修担当 | 小学校教諭等 | 希望 市 | |
| | 領域等研修 | 道徳 | | 豊かな心を育てる道徳教育研修会 | 教セ・研修担当 | 教諭等 | 希望 市 |
| | | | 特別活動 | 望ましい人間関係づくり研修会 | 教セ・研修担当 | 教諭等 | 希望 市 |
| | | 教育相談 | | 学校カウンセリング初級研修会 | 教セ・教育相談担当 | 教諭等 | 希望 市 |
| | | | | 学校カウンセリング中級研修会 | | | |
| | | | | 学校カウンセリング上級研修会 | 教セ・教育相談担当 | 教諭等 | 推薦 県 |
| | | 情報教育 | | やさしいパソコン操作Ⅰ研修会(ワープロコース) | 教セ・研修担当 | 教諭等 | 希望 市 |
| | | | | やさしいパソコン操作Ⅱ研修会(表計算コース) | | | |
| | | | | パソコンプレゼンテーションⅠ研修会(基本作成コース) | | | |
| | | | | パソコンプレゼンテーションⅡ研修会(応用作成コース) | 教セ・研修担当 | 管理職・教諭等 | 希望 市 |
| | | | | パソコンホームページ作成研修会 | | | |
| | 教育課題研修 | 生徒指導等 | | 学級経営スキルアップ研修会 | 教セ・研修担当 | 教諭等 | 希望 市 |
| | | | | 教師のための話し方スキルアップ研修会 | | | |
| | | 特別支援教育 | | 不登校児童生徒サポート研修会 | 教セ・教育相談担当 | 教諭等 | 希望 市 |
| | | | | 発達障害の理解と指導法研修会 | 教セ・教育相談担当 | 教諭等 | 希望 市 |
| | 3 特色ある 教育推進 研修 | 地域学習推進 | | やまぶき夢プラン「かわごえ異業種体験研修」 | 学管・校種間連携担当 | 教諭等 | 推薦 市 |
| | | | | 川越の歴史を学ぶティチャーズセミナー | 博・教育普及担当 | 教諭等 | 全校参加 市 |
| | | | | 博物館活用指導者研修会 | | | |
| | | | 授業に役立つ博物館を活用した体験的な学習研修会 | 博・教育普及担当 | 教諭等 | 希望 市 | |
| 特色ある学校づくり推進 | | | 特色ある学校づくり研修会(総合的な学習の時間) | 教セ・研修担当 | 教諭等 | 全校参加 市 | |
| | | 今日的な教育課題の解決を考える研修会 | 教セ・研修担当 | 教諭等 | 指定等 市 | | |
| Ⅲ 特別 研 修 | 1 派遣研修 | 長期研修教員等派遣研修 | 長期研修教員等派遣研修 | 教指・指導担当 | 教諭等 | 推薦 県 | |
| | | | 大学院大学派遣研修 | | | | |
| | | 在外教育施設派遣研修 | 在外教育施設派遣研修 | 学管・教職員担当 | 教諭等 | 推薦 国 | |
| | | 中央研修 | 教員研修センター中央研修 | 学管・教職員担当 | 教諭等 | 推薦 国 | |
| | 2 県教育委員 会研修 | 特定研修 | 県立総合教育センター特定研修 | 教セ・研修担当 | 教諭等 | 推薦 県 | |
| | | 専門研修 | 県立総合教育センター等専門研修 | 教セ・研修担当 | 教諭等 | 指定等 県 | |
| | | 県等主催研修 | 県教育局各課等における主催研修事業 | 教セ・研修担当 | 教諭等 | 指定等 県 | |
| | 3 要請研修 | 訪問指導研修 | 訪問指導研修 | 教セ・研修担当 | 教諭等 | 希望 市 | |
| | | 来訪指導研修 | 来訪指導研修 | 教セ・研修担当 | 教諭等 | 指定 市 | |
| | | 教育センター研修 | 教育センター研修 | 教セ・研修担当 | 教諭等 | 希望 市 | |
| 特別講習 | 学校保健 | 学校環境衛生検査器具取扱講習会 | 教指・保健担当 | 新任・転入養教保健主事 | 指定 市 | | |
| | 応急手当普及員 | 応急手当普及員講習会 | 教指・保健担当 | 教諭等 | 指定 市・消 | | |
| | | 応急手当普及員再講習(平成21年度取得者) | | | | | |
| | 教職員健康増進 | 教職員健康増進講習会 | 学管・教職員担当 | 教諭等 | 全校参加 市 | | |
| | 動物飼育 | 小学校動物飼育講習会 | 教セ・研修担当 | 教諭等 | 全小学校参加 市 | | |
| | 学校保健 | | 就学時健康診断等に関する講習会 | 教指・保健担当 | 養護教諭等 | 全小学校参加 市 | |
| | | | 学校歯科保健指導者講習会 | 教指・保健担当 | 保健主事 | 全校参加 市 | |
| | | | 普通救命講習会 | 教指・保健担当 | 教諭等 | 全校参加 市 | |
| | | 学校プール管理講習会 | 教指・保健担当 | 教諭等 | 全校参加 市 | | |
| 体育・保健体育科 | 小学校体育実技指導法講習会(水泳) | 教指・指導担当 | 教諭等 | 全小学校参加 市 | | | |

※所管課所：川越市教育委員会において所管している課所等を略称で表している。

教セ＝教育センター 教指＝教育指導課 学管＝学校管理課 博＝博物館

※対 象：対象とする教職員の職名等を表している。

指定＝対象者を指定 全校参加＝各学校から1人参加 希望＝校長の承認の下、希望により参加 指定等＝指定を
中心に、その他の参加の場合もあり 推薦＝校長の推薦の下、選考等により認められて参加

※主 催：消＝消防署

委嘱学校研究等一覧

1 川越市教育委員会研究委嘱校（2年目）

| 学校名 | 教科等 | 研 究 主 題 | 発表予定日 |
|---------------------|------|---|--------------------|
| ①川越第一小学校 | 理 科 | 「個性を伸ばし、創造性を育む学習指導の充実」 ～体験的な活動をとおり、科学的な思考力を伸ばす理科指導の工夫～ | 平成24年 10月26日（金） |
| ②寺尾小学校 (文部科学省委嘱) | 人権教育 | 「お互いを尊重し合い、共に高め合うことができる 児童の育成」 | 平成24年 11月16日（金） |
| ③高階北小学校 | 国語科 | 「学ぶ喜び、笑顔輝く高北っ子の育成」 ～ユニバーサルデザインの授業づくり 学校づくり 人づくり～ | 平成24年 11月2日（金） |

2 川越市教育委員会研究委嘱校（1年目）

| 学校名 | 教科等 | 研 究 主 題 |
|----------|--------------------|---|
| ①川越小学校 | その他 | 「人とのかかわりを大切にし、主体的に活動できる児童の育成」 ～言語活動の充実を目指して～ |
| ②中央小学校 | 理 科 生活科 生活単元 | 「自ら問題を見だし、わかる喜びを味わえる児童の育成」 |
| ③仙波小学校 | 体育科 | 「仲間と支え合い、躍動する仙波っ子の育成」 |
| ④新宿小学校 | 特別活動 | 「豊かなかかわり合いを通して、 自分から進んで活動できる児童の育成」 |
| ⑤泉小学校 | 体育科 | 「すこやかな心と体を持ち、たくましく生きる泉っ子の育成」 ～運動の楽しさを味わい、主体的に取り組む体育科指導の工夫～ |
| ⑥霞ヶ関北小学校 | 国語科 | 「子どもたちの自信を育む国語科指導」 ～「読むこと」を通して、考えを深め合い自分の思いを豊かに表現できる 児童の育成～ |
| ⑦川越西小学校 | 特別活動 (学級活動) | 「互いに認め合い よりよい人間関係を築く児童の育成」 ～思いや考えを伝え合う話し合い活動を通して～ |
| ⑧山田中学校 | 学力向上 | 「生徒の自主的行動力を伸ばす」 ～確かな学力の育成にむけて～ |

※委嘱学校研究校は2年計画で行っている。

2年目の3校は平成23、24年度の委嘱学校研究校、1年目の8校は平成24年度からの委嘱学校研究校。

教育相談事業の概要

1. 川越市立教育センター分室（リバーラ）

(1) 所在地 的場2649-1 電話 234-8333 ファクス 234-8337

(2) 沿革

| | |
|-------|--------------------------|
| 昭和39年 | 川越市教育相談室を川越小学校内に開設 |
| 昭和53年 | 中央小学校内に移設（川越小学校校舎改修のため） |
| 昭和55年 | 初雁中学校内に移設（中央小学校校舎改修のため） |
| 昭和56年 | 川越小学校内に移設（川越小学校新築に伴い） |
| 昭和58年 | 電話相談室を川越小学校内に開設 |
| 平成元年 | 学校カウンセラー室を川越小学校内に開設 |
| 平成6年 | 学校適応指導教室を中央公民館内に開設 |
| 平成12年 | 川越市教育総合相談センター（リバーラ）の開設 |
| 平成15年 | 中核市移行に伴い、学校教育部教育研究所所管となる |
| 平成22年 | 川越市立教育センター分室（リバーラ）の開設 |

(3) 設置の目的

川越小学校及び中央公民館にあった教育相談室、学校カウンセラー室、電話相談室、学校適応指導教室の各種教育相談機関を統合して、教育相談・適応指導・就学支援等の機能を充実整備するとともに、総合的な運営を図っていくため、旧第三学校給食センター施設を整備し、教育総合相談センター（リバーラ）を開設した。平成22年4月より、川越市立教育センター分室（リバーラ）となり、教育相談・特別支援教育・就学支援等の一層の充実に努めている。

このことにより、児童生徒の多様な悩みに対して、本人、保護者及び教師等にその望ましい在り方や解決について援助し、不適応を改善するとともに、それぞれの人格の成長及び自己実現を図ることがより一層可能となった。

(4) 教育相談の内容等

幼児から高校生までの教育に係るさまざまな悩みについて、カウンセリングや遊戯療法を用いて相談援助するとともに、ことばなどの障害や就学に係る相談に応じる。また、不登校の児童生徒に対して、学校への適応指導を行う。さらに、学校との連携を図りながら解決にあたるために訪問相談を行う。

未就学児の相談（ことば・きこえ等）も受けており、必要に応じてあけぼの児童園・ひかり児童園の紹介を行う。

①相談内容

- ことばや発達の遅れに関するもの
- 性格や行動に関するもの
- 不登校傾向など学校への不適応に関するもの
- その他
- 精神的な不安や身体に関するもの
- 学齢期のしつけ等に関するもの
- 非行・問題行動に関するもの

②相談受理対象者

川越市内に居住する幼児児童生徒及びその保護者並びに川越市立学校教職員

③相談日時

月曜日から金曜日（受付時間 午前9時～午後5時）

④電話相談

月曜日から金曜日（受付時間 午前9時～午後4時）

⑤いじめ相談直通電話

- 受付時間 月曜日から金曜日（祝日を除く）、午前8時30分～午後5時30分
土曜日・日曜日・祝日・（12月29日～1月3日を除く）、午前9時～正午

⑥適応指導（小学生対象教室及び中学生対象教室）

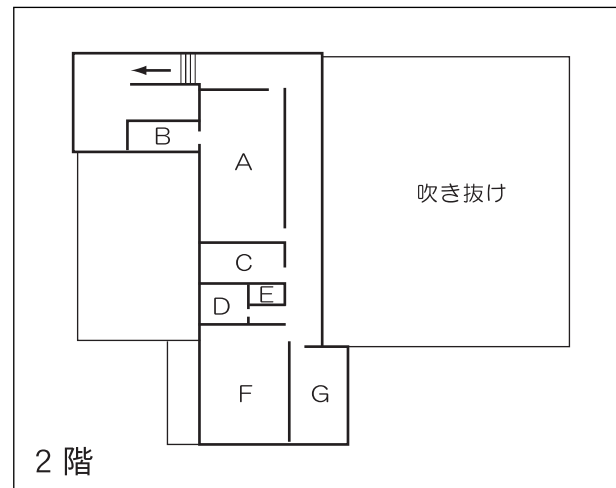
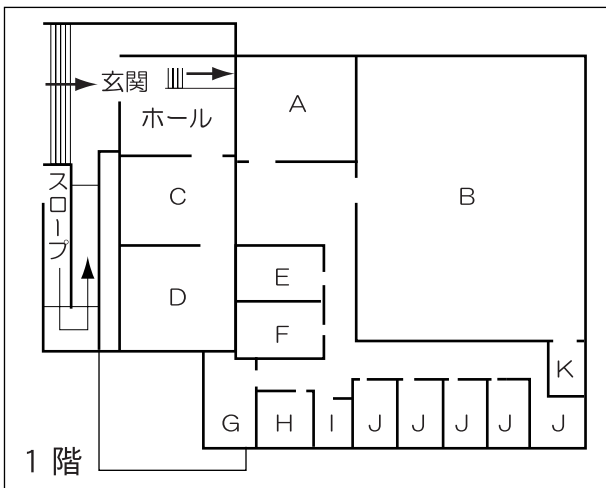
<開設日及び開設時間>

- 開設日 月曜日から金曜日（祝日を除く）
- 開設時間 午前9時30分～午後3時

<入室までの手順及び手続き>

- 直接または校長と相談のうえ申込み→面接相談→体験通室→通室申請→通室決定

(5) 施設の概要



- A…集団活動室
- B…プレイ室
- C…待合スペース
- D…小会議室
- E…女子トイレ
- F…男子トイレ
- G…諸検査室兼個別相談室
- H…個別相談室（サポートセンター川越相談室）
- I…身体障害者用トイレ
- J…個別相談室
- K…体育用具室

- A…スタッフルーム
- B…電話相談室
- C…所長室
- D…男子トイレ
- E…女子トイレ
- F…集団学習室 1（適応指導）
- G…集団学習室 2（適応指導）

2. さわやか相談員の配置

(1) さわやか相談室設置の趣旨及び相談員の配置

埼玉県「心のオアシスづくり事業」（いじめ・不登校問題対策事業）の一環として、平成8年度から、さわやか相談室が中学校に順次設置され、平成10年度までにすべての中学校に設置された。平成19年度からは、川越市の「いきいき登校サポートプラン」の一環として、22人の川越市さわやか相談員を全市立中学校に配置している。

(2) 川越市さわやか相談員の活動場所及び活動内容

- ①活動場所…主にさわやか相談室
- ②活動内容…相談室における教育相談、小学校訪問、不登校児童生徒の家庭訪問など

(3) 相談内容

- ①いじめや不登校の問題をはじめ、友人関係や性格・行動等、児童生徒の心の悩みの相談
- ②児童生徒のことで悩んでいる保護者の相談

(4) 相談日時

月曜日から金曜日（各学校の相談室で定めた時間）

| 学 校 名 | さわやか相談室電話番号(直通) | 学 校 名 | さわやか相談室電話番号(直通) |
|---------|-----------------|---------|-----------------|
| 川越第一中学校 | 223-8022 | 砂中学校 | 246-1322 |
| 初雁中学校 | 225-8022 | 福原中学校 | 247-0022 |
| 富士見中学校 | 248-6722 | 大東中学校 | 247-1322 |
| 野田中学校 | 241-2322 | 大東西中学校 | 248-1722 |
| 城南中学校 | 248-6822 | 霞ヶ関中学校 | 231-7322 |
| 芳野中学校 | 226-8722 | 霞ヶ関東中学校 | 232-0622 |
| 東中学校 | 235-2622 | 霞ヶ関西中学校 | 233-3722 |
| 南古谷中学校 | 235-1722 | 川越西中学校 | 233-6622 |
| 高階中学校 | 243-2122 | 名細中学校 | 231-8822 |
| 高階西中学校 | 243-8122 | 鯨井中学校 | 233-6822 |
| 寺尾中学校 | 247-0522 | 山田中学校 | 226-5022 |

3. スクールカウンセラーとの連携

埼玉県の「総合的な不登校対策の推進」の一環として、平成24年度は9人のスクールカウンセラーが全市立中学校に配置されている。臨床心理に関して専門的な知識・経験を有するスクールカウンセラーが、教職員や保護者への指導・助言を行う。さらに、児童生徒の心の相談にあたることで、健全な児童生徒の育成を図る。

4. スチューデント・サポーターの配置

川越市の「いきいき登校サポートプラン」の一環として、地元の大学で心理学を学ぶ学生が不登校児童生徒に家庭訪問等の支援を行う。活動内容は、学校の相談室等における会話・相談や学習支援・家庭訪問による会話・相談や学習支援、リバーラ等の施設を利用した会話・相談や学習支援などである。不登校児童生徒にとって、比較的年齢の近い学生が対応することにより、心を開き、悩みの解消の一助となることができる。

5. 臨床心理士の設置

教育センター分室(リバーラ)の相談活動をより専門的な見地から対応するために、各学校の要請に応じて、助言、援助を行ったり、相談員に対して助言を行ったりする。児童生徒、保護者、教職員の相談に応じるとともに、必要に応じて学校を訪問し、相談活動、教職員の研修の指導を行うなど、川越市の教育相談体制の一層の充実を図る。

特別支援教育の概要

1. 特別支援学級

川越市内の小中学校には、知的障害特別支援学級、自閉症・情緒障害特別支援学級、弱視特別支援学級の3種類の特別支援学級が設置されている。これらの学級には、当該学校の学区内の児童生徒だけでなく、特別支援学級を設置していない近隣の学校の児童生徒も入級している。

(1) 知的障害特別支援学級

知的な障害のある児童生徒を対象に設置されている。

- | | | | |
|------|---------------|--------------|---------------|
| ①小学校 | ●川越小学校（2学級） | ●中央小学校（1学級） | ●大塚小学校（2学級） |
| | ●月越小学校（1学級） | ●南古谷小学校（1学級） | ●高階小学校（2学級） |
| | ●高階南小学校（1学級） | ●高階北小学校（2学級） | ●霞ヶ関小学校（3学級） |
| | ●霞ヶ関西小学校（1学級） | ●名細小学校（2学級） | ●山田小学校（1学級） |
| ②中学校 | ●初雁中学校（2学級） | ●富士見中学校（2学級） | ●高階中学校（2学級） |
| | ●寺尾中学校（1学級） | ●霞ヶ関中学校（1学級） | ●霞ヶ関西中学校（1学級） |
| | ●名細中学校（1学級） | | |

(2) 自閉症・情緒障害特別支援学級

自閉症や情緒に障害のある児童生徒を対象に設置されている。

- | | | | |
|------|--------------|--------------|--------------|
| ①小学校 | ●川越小学校（1学級） | ●中央小学校（2学級） | ●大塚小学校（1学級） |
| | ●月越小学校（1学級） | ●南古谷小学校（1学級） | ●高階小学校（1学級） |
| | ●高階南小学校（2学級） | ●高階北小学校（1学級） | ●霞ヶ関小学校（1学級） |
| | ●名細小学校（2学級） | ●山田小学校（1学級） | |
| ②中学校 | ●初雁中学校（1学級） | ●富士見中学校（1学級） | ●高階中学校（2学級） |
| | ●寺尾中学校（1学級） | ●霞ヶ関中学校（1学級） | ●名細中学校（1学級） |

(3) 弱視特別支援学級

視覚に障害のある児童を対象に設置されている。

- ①小学校 ●大塚小学校（1学級）

2. 通級指導教室

通常の学級に在籍している言語や聴覚に軽度の障害がある児童を対象とした教室が川越小学校内に、また、通常の学級に在籍している軽度の発達障害や情緒障害がある児童を対象とした教室が中央小学校・高階小学校・霞ヶ関小学校内に設置されている。各教科の指導は通常の学級で行いつつ、障害に応じた特別の指導を他の指導の場で行うという「通級による指導」が実施されている。

3. 特別支援学校

川越市立養護学校は、昭和39年に開校し、昭和47年までの間に小学部、中学部、高等部と漸次拡張されてきた。しかし、昭和47年4月、県立川越養護学校が開校したのに伴い、小学部、中学部は県立に移管し、現在は高等部だけである。平成22年4月、川越市立特別支援学校に名称が変更され、整備された校舎で、社会自立をめざして生徒たちが勉学に励んでいる。

4. 就学支援委員会

専門医、学識経験者、教育関係者、行政関係者で組織し、小中学校への就学予定者及び在籍する児童生徒のうち、障害があるため、教育上特別な措置を必要とする者に対して、発達検査や相談等を行い、教育措置の適正化を期するため活動している。

5. 特別支援教育支援員（自立支援サポーター）の配置

通常学級に在籍する発達障害のある児童生徒に対して、個別学習指導や一斉学習指導における個別支援や適応指導等を実施するために、特別支援教育支援員（自立支援サポーター）を配置している。

情報教育の概要

1. 目的

今日、経済・社会、生活・文化のあらゆる場面で情報化が急激な進展を遂げている。21世紀に生きる児童生徒に対し、こうした情報社会の進展に主体的に対応できる能力を身に付けさせ、情報モラルを含む情報活用能力を養うために、情報教育を推進する。

2. 情報教育の推進

- (1) 児童生徒が情報及び情報手段を主体的に収集し、選択して活用したり、発信したりすることができる情報モラルを含む情報活用能力の育成に努める。
- (2) 情報化の進展に対応する児童生徒を育成するため、計画的にコンピュータ等の機種更新に努め、インターネット等の効果的な教育利用について、教育センターにおいて先進的な研究を行う。
- (3) 教育の情報化に対応した周辺機器及び教育用ソフトウェアを導入し、学習指導へのコンピュータ利用の推進に生かせるように努める。
- (4) 教職員のICT活用指導力の向上を図るため、教職員研修の充実に努める。

3. 情報教育の具体的施策

- (1) 学習指導へのコンピュータ利用の研究推進
 - ① コンピュータの活用について研究推進を図る。
- (2) 情報機器等の効果的な活用の促進
 - ① 市内の全小中学校のすべてのコンピュータからのインターネット接続により、学習指導や校務の効果的な活用を図る。
 - ② データベースの構築を図り、学校、教育委員会等、教育機関の教育情報のネットワーク化の調査・研究を進める。
- (3) 周辺機器と教育用ソフトウェアの充実
 - ① 学習指導に活用する電子黒板等の周辺機器や教材ソフトウェア等の効果的な活用を図る。
- (4) 教職員研修の充実
 - ① 各学校や教育センターにおける実技研修や実践活用研修会の充実に努める。
 - ② 情報教育担当者を対象とした研修を充実させ、情報教育のリーダーを養成する。



プレゼンテーション作成研修会



小学校第1学年国語科
電子黒板・デジタル教科書活用授業

英語指導助手配置事業の概要

1. 英語指導助手派遣事業の趣旨

今日、社会や経済のグローバル化が進展する中、国際社会でたくましく生きる日本人を育成していくことが重要課題の一つとなっている。そのために、英語指導助手（AET）を市立小・中・高等学校及び特別支援学校に配置し、児童生徒がネイティブの英語に直接触れる機会を設けるなど、今まで以上に英語指導助手（AET）を活用した授業の充実を図ることが求められる。現在、川越市姉妹都市交流事業による招致（2人）、川越市内在住（3人）及び民間派遣（16人）の計21人を各学校に配置している。

英語指導助手（AET）は、小学校では、外国語活動の時間に学級担任教師と協力をして、児童が英語に親しむことのできる授業の充実を努めている。中・高等学校では、英語担当教師との共同授業において「聞く」「話す」「読む」「書く」の4技能のバランスを取りながら、生徒のコミュニケーション能力の育成を図っている。また、児童生徒が英語指導助手（AET）を通して外国の文化に触れることにより、国際理解教育の一端を担っている。国際化の進展に対し、広い視野と国際感覚を持った児童生徒を育成するため、英語指導助手派遣事業の充実は本市の国際化への対応に資することが期待されている。

2. 英語指導助手の配置と活用

本市では、英語指導助手（AET）の配置と活用にあたって、英語指導助手運営委員会を設置し、受け入れ体制や活用について万全を期している。

(1) 英語指導助手運営委員会の構成

委員長（1人）…校長

副委員長（1人）…校長または教頭

委員（55人）…各小学校国際理解教育担当等、各中学校・市立川越高等学校英語科主任

(2) 英語指導助手の業務

① 学校訪問による英語指導

- 各学校への訪問回数をクラス数に合わせて割り振り、年間訪問計画に基づいて各学校での指導にあたる。その際、小学校外国語活動担当・中高英語担当と共に授業を実施し、生きた英語が身に付くような指導の工夫を図っている。

- 本年度は、年間を通して21人の英語指導助手（AET）が各学校での指導にあたる。

② 英語科授業づくり研修会での指導

- 英語科教員等を対象とした研修会の講師を務める。

③ 小学校外国語活動指導者研修会での指導

- 小学校教員を対象とした外国語活動の研修会の講師を務める。

④ AETと楽しむ英会話研修会

- 小学校教員等を対象とした研修会の講師を務める。

⑤ 英語弁論大会の審査・指導

- 毎年秋に実施される英語祭における英語弁論大会の審査を行う。

⑥ 英語共同授業研究協議会等の指導

- 英語共同授業研究協議会等の指導に当たる。

⑦ 国際交流に関する職務

- 外国語刊行物等の翻訳・校正を務める。

- 姉妹都市訪問中学生交流団の研修の講師を務める。

3. 英語指導助手配置状況の推移

(単位：人)

| | H元 | H2 | H3 | H4 | H5 | H6 | H7 | H8 | H9 | H10 | H11 | H12 | H13 | H14 | H15 | H16 | H17 | H18 | H19 | H20 | H21 | H22 | H23 | H24 |
|------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| JET | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 2 | 2 | 3 | 3 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| KET | 1 | 2 | 2 | 3 | 3 | 3 | 3 | 5 | 5 | 6 | 7 | 7 | 8 | 10 | 8 | 8 | 5 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 2 | 2 |
| 現地 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | 2 | 3 | 3 | 5 | 5 | 5 | 5 | 4 | 5 | 3 |
| 業務委託 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | 5 | 6 | 11 | 13 | 13 | 13 | 13 | 14 | — | — |
| 派遣 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | 14 | 16 |
| 合計 | 2 | 3 | 3 | 4 | 4 | 4 | 4 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 13 | 15 | 17 | 19 | 21 | 21 | 21 | 21 | 21 | 21 | 21 |

※ JET（語学指導等を行う外国青年招致事業） KET（川越市姉妹都市交流事業） 現地（川越市在住外国人）

校種間連携教育の概要

1. 趣旨・目的

- (1) 川越市教育の一層の充実のため、小中学校等の校種間連携を進める。
- (2) 教育委員会と学校が車の両輪として教育を推進するために、定期的に学校訪問を行い、学校と教育委員会の意思疎通を図り、教育の充実に資する。

2. 構成

小中連携

(下線は委嘱校)

| グループ | 学校名 | 担 当 |
|------|---|-------------------|
| 1 | 川越第一中、川越第一小、初雁中、川越小 今成小、 <u>山田中</u> 、 <u>山田小</u> | 教育指導課 教育センター |
| 2 | <u>富士見中</u> 、月越小、中央小 野田中、 <u>泉小</u> 、特別支援学校 | 教育指導課 教育センター分室 |
| 3 | 城南中、新宿小、大塚小 <u>砂中</u> 、 <u>仙波小</u> 、市立川越高 | 学校管理課 教育センター |
| 4 | 芳野中、芳野小、 <u>東中</u> 、 <u>古谷小</u> 南古谷中、南古谷小、牛子小 | 教育指導課 教育センター |
| 5 | 高階中、高階小、高階北小、 <u>高階西中</u> <u>高階西小</u> 、高階南小、寺尾中、寺尾小 | 教育センター |
| 6 | <u>福原中</u> 、 <u>福原小</u> 、大東西中、大東西小 大東中、大東東小、武蔵野小 | 学校管理課 教育センター |
| 7 | 霞ヶ関中、霞ヶ関小、 <u>霞ヶ関南小</u> 、 <u>霞ヶ関北小</u> <u>霞ヶ関東中</u> 、 <u>霞ヶ関東小</u> 、 <u>霞ヶ関西中</u> 、 <u>霞ヶ関西小</u> | 教育指導課 教育センター |
| 8 | 川越西中、川越西小、 <u>鯨井中</u> 、 <u>上戸小</u> 名細中、名細小、広谷小 | 学校管理課 教育センター |

中高連携

(下線は、委嘱校)

| 学校名 | 担 当 |
|---|-------|
| <u>市立川越高</u> 、 <u>城南中</u> 、 <u>野田中</u> 、 <u>大東中</u> | 学校管理課 |

3. 連携グループ配置



各 種 事 業 の 概 要

| |
|--|
| <p>かわごえ異業種体験研修</p> <p>幅広い教員の資質が求められている今日、教員以外の職を直接体験することにより、再度教育職を見直し、多面的・柔軟的な教育指導ができる教員の育成を目指す。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 夏季休業中の5日間、企業での体験研修を行う。 (2) 各年度の研修参加人数は9～10人とする。 (3) 平成15年度より始まり、平成20年度までに市立学校全体から参加している。現在2巡目である。 |
| <p>少人数学級のための臨時講師配置事業</p> <p>市立中学校において、1年生で35人を超え、かつ県の少人数学級編制に該当しない学校に、各1名の臨時講師を配置し、授業や生活面での、よりきめ細かい指導を図り、教育の充実に資している。</p> |
| <p>地域人材活用事業</p> <p>川越市立小・中・特別支援学校が特色ある学校づくりを推進していくため、指導体制を整え、多様な教育活動や体験活動が展開できるように、地域の方々と連携し、児童生徒の自主的・主体的な取組の一層の充実を図っている。</p> <p>平成23年度の実施状況</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 実施回数……635回 (2) ご協力いただいた地域の方々……延べ722人 (3) 事業の一例……読み聞かせ・農業体験指導・和楽器指導・福祉体験指導・運動部活動指導 吹奏楽指導・地域の学習 等 |
| <p>日本語指導ボランティア派遣事業</p> <p>小・中学校における日本語指導が必要な外国人児童生徒対象に、日本語指導ボランティアを派遣することにより、日本語の能力を向上させ、学習への理解度を深め、学校生活により順応させることを図っている。</p> <p>平成23年度の実施状況</p> <p>市内小中学校17校に在籍する児童生徒24人にボランティア10人を派遣した。 派遣回数は延べ424回であった。</p> |
| <p>川越市小・中学校児童生徒健全育成事業「スクールランチ作戦」</p> <p>学級がうまく機能しない状況や非行・問題行動、不登校児童生徒の増加など、生徒指導上の諸課題への対応と児童生徒一人一人に細やかな指導・支援を行うために、市内小・中学校に生徒指導推進員（スクールランチ）を配置し、学校運営の補助を行い、児童生徒一人一人に対し適切な援助を行うものである。</p> <p>スクールランチは、校長の指揮監督の下に、概ね以下の活動を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 児童生徒への支援、教師の補助 (2) 学校運営上の支援 (3) その他校長が必要と認める教育活動等の支援 |
| <p>川越市中学生社会体験事業</p> <p>地域の中で社会体験活動や多くの人々とのふれあいを通して、みずみずしい感性や社会性、自立心を中学生に養うとともに、勤労観や働く人としての基礎的・基本的な資質や能力を育成し、生徒一人一人が自分の生き方を見つけ、たくましく豊かに生きる力をはぐくむことをねらいとする。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 実施対象……原則として、中学校第1学年または第2学年の生徒 (2) 場所・時期……原則として、学区内の事業所を最優先する・各学校が設定した2～3日間 |

| |
|---|
| <p>トップアスリートふれあい事業</p> <p>近隣大学のスポーツ分野で活躍する教員・監督・コーチや学生を各市立小学校に招き、その指導を通して、運動することの楽しさを知るとともに基礎的な体力を育成する。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 体育の授業やクラブ活動における指導及びふれあい活動 (2) 全校の朝マラソンや持久走大会に向けての指導及びふれあい活動 |
| <p>科学わくわくラーニングプログラム① ～ 小学生科学体験事業</p> <p>各市立小学校6年生の児童を対象に、講演会、実験・実習、施設見学等の体験活動を実施し、科学への興味・関心を醸成する。(夏季休業中に実施)</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) オリエンテーション、大学関係者による講演会 (2) 小・中学校理科教員の指導による各種の実験・実習 (3) 科学施設見学及び体験学習 |
| <p>科学わくわくラーニングプログラム② ～ 理科実験助手派遣事業</p> <p>理科実験助手を配置し、体験的な学習及び個別指導などを充実させ、児童生徒の実験・実習の技能の向上、理科に対する興味・関心、知的好奇心や探究心を高める。(小学校6校 中学校3校)</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 理科の実験・実習の準備や補助 (2) 理科室・理科準備室の整備等 |
| <p>科学わくわくラーニングプログラム③ ～ 小・中・大学連携理科ふれあい事業</p> <p>理科の授業等に大学理系学部教員・大学院生・大学生を派遣し、最新の方法で実験や観察を行い、児童生徒の興味・関心、意欲を醸成する。(3大学と連携 各市立小・中学校長からの申請を基に実施)</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 授業内容に応じた実験・観察、発展的な実験・観察 (2) 特別活動、総合的な学習の時間等における、児童生徒の興味・関心に応じた実験・観察 |
| <p>川越市中学生学力調査</p> <p>義務教育の学習内容の定着状況を把握し、教育の成果を検証する川越市独自の調査とするとともに、進路指導の充実に資する。また、各学校及び教育委員会が教育指導上の課題を把握し、指導方法の工夫改善を図る資料とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 調査対象・・・川越市立中学校全22校の第3学年生徒全員 (2) 調査対象教科・・・国語・数学・社会・理科・英語 (3) 調査実施予定日・・・第1回：平成24年9月5日／第2回：平成24年11月6日 |
| <p>学校図書館図書整理員配置</p> <p>学校図書館教育の充実を図るために、臨時事務職員(図書整理員)を配置する。図書整理員は、校長の指導の下に、概ね以下の活動を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 学校図書館図書の受け入れ・廃棄・配架・貸し出し・返却等の事務 (2) 学校図書館の美化・整理事務 (3) 児童生徒の読書意欲の喚起や資料提供 (4) 児童生徒や教職員への資料提供 |

学 校 保 健

平成24年度学校保健関係行事

| | |
|--------------------|--------------------|
| ○ 児童生徒定期健康診断 | (4月～6月) |
| ○ 児童生徒心臓検診 | (4月～6月) |
| ○ 教職員健康診断 | (4月～8月) |
| ○ 保健主事研修会・養護教諭研修会 | (4月～3月) |
| ○ 学校飲料水検査 | (5月) |
| ○ 普通救命講習会 | (5月) |
| ○ 学校環境衛生一斉検査 | (前期6月～10月、後期1月～3月) |
| ○ 学校プール水質検査 | (6月) |
| ○ B型肝炎予防接種(養護教諭) | (5月～3月) |
| ○ 川越市学校保健会総会及び講演会 | (7月) |
| ○ 児童生徒脊柱側弯検査 | (6月) |
| ○ 小児生活習慣病予防検診 | (7月～9月) |
| ○ 現地視察研修会(保健主事) | (8月) |
| ○ 教室等の空気検査 | (8月) |
| ○ 学校環境衛生検査器具取扱い講習会 | (8月) |
| ○ 応急手当普及員講習会 | (8月) |
| ○ 学校保健広報「わかあゆ」発行 | (9月・3月) |
| ○ 学校歯科保健優良校地区審査会 | (9月) |
| ○ 砂場の細菌検査 | (10月) |
| ○ 就学時健康診断 | (10月～11月) |
| ○ 歯科保健指導 | (10月～12月) |
| ○ 歯科保健指導者研修会 | (11月) |
| ○ 埼玉県学校健康教育推進大会 | (1月) |
| ○ 学校保健会理事会 | (3月) |

平成23年度日本スポーツ振興センター災害共済給付状況 (医療費)

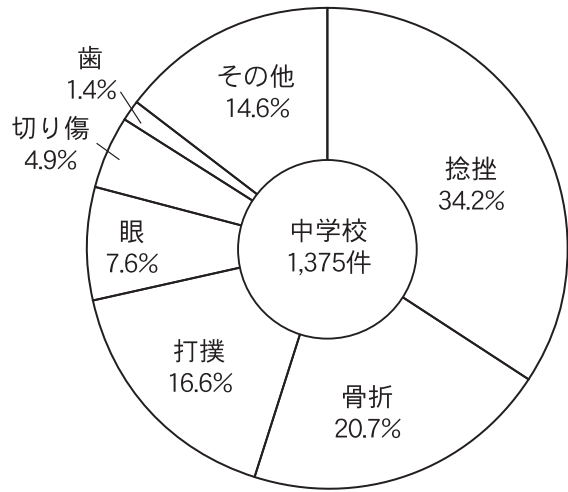
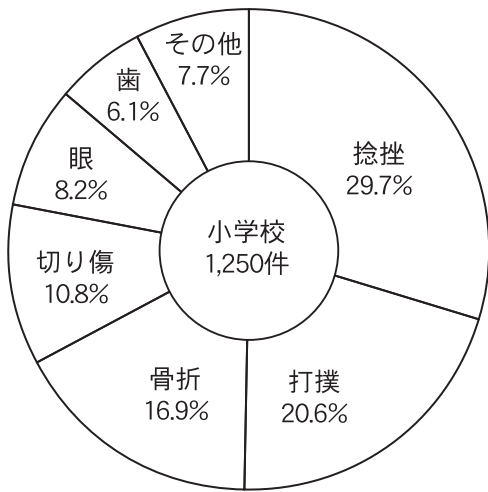
(単位：円)

| 月別 | 小 学 校 | | 中 学 校 | | 特別支援学校・市立高校 | | 件数計 | 金額計 |
|----|-------|------------|-------|------------|-------------|-----------|-------|------------|
| | 件 数 | 給付額 | 件 数 | 給付額 | 件 数 | 給付額 | | |
| 4 | 192 | 1,047,392 | 165 | 836,132 | 21 | 127,472 | 378 | 2,010,996 |
| 5 | 198 | 900,625 | 190 | 1,061,026 | 14 | 56,858 | 402 | 2,018,509 |
| 6 | 138 | 799,828 | 119 | 617,242 | 12 | 213,708 | 269 | 1,630,778 |
| 7 | 104 | 486,414 | 152 | 1,027,459 | 8 | 42,470 | 264 | 1,556,343 |
| 8 | 176 | 1,195,426 | 189 | 891,908 | 5 | 169,695 | 370 | 2,257,029 |
| 9 | 174 | 917,029 | 256 | 1,393,824 | 25 | 112,218 | 455 | 2,423,071 |
| 10 | 74 | 344,024 | 108 | 921,535 | 5 | 36,220 | 187 | 1,301,779 |
| 11 | 164 | 1,005,730 | 237 | 1,125,107 | 11 | 70,816 | 412 | 2,201,653 |
| 12 | 132 | 524,718 | 211 | 1,428,127 | 14 | 88,930 | 357 | 2,041,775 |
| 1 | 137 | 708,161 | 226 | 1,486,302 | 12 | 214,189 | 375 | 2,408,652 |
| 2 | 209 | 1,210,220 | 243 | 1,452,815 | 14 | 81,458 | 466 | 2,744,493 |
| 3 | 138 | 1,071,242 | 170 | 1,071,887 | 20 | 362,988 | 328 | 2,506,117 |
| 計 | 1,836 | 10,210,809 | 2,266 | 13,313,364 | 161 | 1,577,022 | 4,263 | 25,101,195 |

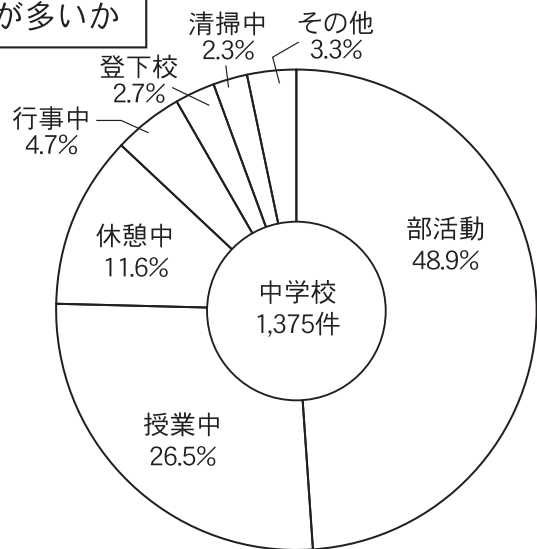
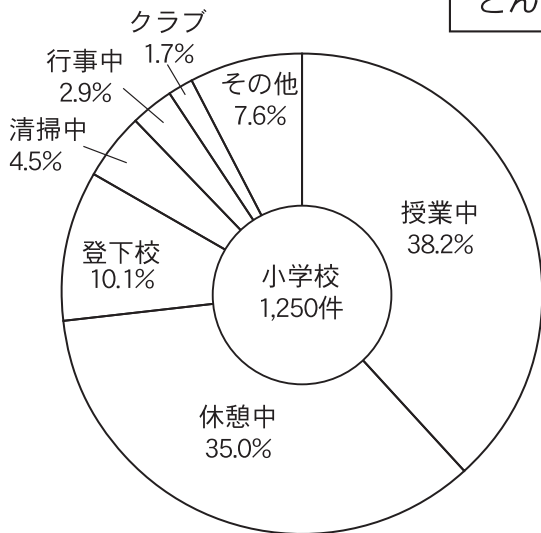
※平成19年度給付総計(延べ人数) 5,041人 (給付額) 27,595,628円
 平成20年度給付総計(延べ人数) 4,658人 (給付額) 28,641,277円
 平成21年度給付総計(延べ人数) 4,150人 (給付額) 25,708,533円
 平成22年度給付総計(延べ人数) 4,300人 (給付額) 25,308,423円

平成23年度 事故発生件数（日本スポーツ振興センターにかかわる事故による）

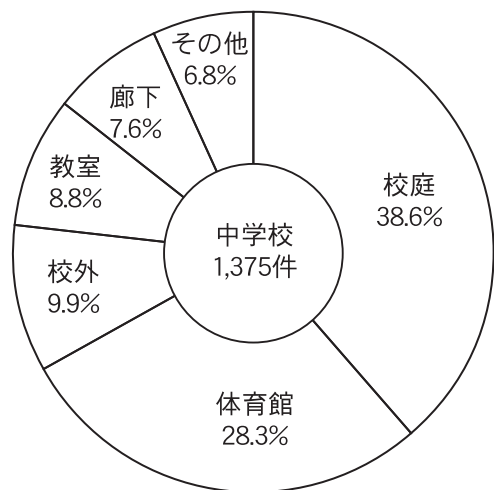
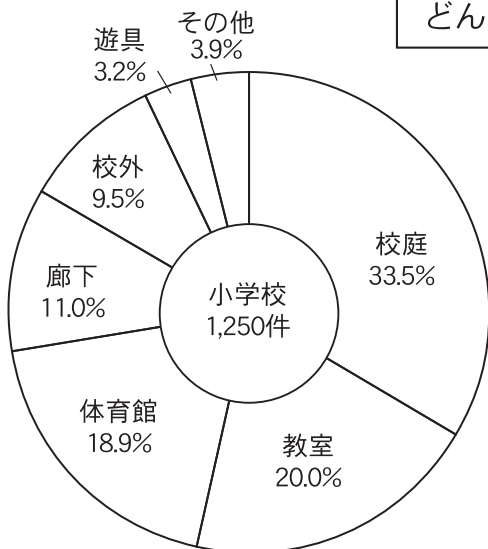
どんな負傷が多いか



どんな場合が多いか



どんな場所が多いか



児 童 生 徒 の 体 位

(平成23年度)

| 性別 | 市 県 国 別 学 校 学 年 別 | 項目 | 身 長 (cm) | | | | 体 重 (kg) | | | | 座 高 (cm) | | | |
|----|----------------------|----|----------|-----------|---------|-----------|----------|-----------|---------|-----------|----------|-----------|---------|-----------|
| | | | 市 平 均 値 | 市 標 準 偏 差 | 県 平 均 値 | 全 国 平 均 値 | 市 平 均 値 | 市 標 準 偏 差 | 県 平 均 値 | 全 国 平 均 値 | 市 平 均 値 | 市 標 準 偏 差 | 県 平 均 値 | 全 国 平 均 値 |
| | | | 男 | 小 学 校 | 1 | 116.8 | 5.7 | 116.9 | 116.6 | 21.5 | 3.6 | 21.5 | 21.3 | 65.1 |
| | | 2 | 122.5 | 5.0 | 122.7 | 122.6 | 24.0 | 3.8 | 24.0 | 24.0 | 67.7 | 2.9 | 67.7 | 67.7 |
| | | 3 | 128.0 | 5.3 | 128.1 | 128.2 | 26.8 | 4.8 | 27.1 | 27.0 | 70.2 | 3.0 | 70.0 | 70.2 |
| | | 4 | 133.1 | 5.5 | 133.5 | 133.5 | 30.0 | 5.8 | 30.0 | 30.3 | 72.5 | 3.0 | 72.5 | 72.6 |
| | | 5 | 138.8 | 6.1 | 138.8 | 138.8 | 33.7 | 6.9 | 33.8 | 33.8 | 75.0 | 3.3 | 74.7 | 74.9 |
| | | 6 | 144.5 | 7.2 | 144.7 | 145.0 | 37.9 | 8.4 | 37.6 | 38.0 | 77.3 | 3.8 | 77.1 | 77.6 |
| | 中 学 校 | 1 | 152.6 | 8.9 | 152.1 | 152.3 | 43.5 | 9.7 | 43.1 | 43.8 | 81.6 | 5.0 | 80.9 | 81.2 |
| | | 2 | 159.9 | 7.7 | 159.7 | 159.6 | 48.9 | 9.7 | 49.1 | 49.0 | 85.2 | 4.5 | 84.9 | 84.9 |
| | | 3 | 164.7 | 7.2 | 165.4 | 165.1 | 53.7 | 9.8 | 54.3 | 54.2 | 88.1 | 4.3 | 88.2 | 88.1 |
| | 高 校 | 1 | 169.7 | — | 168.1 | 168.3 | 58.6 | — | 59.1 | 59.4 | 90.6 | — | 90.1 | 90.3 |
| | | 2 | 171.1 | — | 169.5 | 169.9 | 63.6 | — | 61.1 | 61.3 | 91.3 | — | 91.2 | 91.3 |
| | | 3 | 172.1 | — | 170.7 | 170.7 | 62.5 | — | 62.6 | 63.1 | 92.1 | — | 91.7 | 91.9 |
| | 特 別 支 援 | 1 | 168.4 | — | — | — | 62.8 | — | — | — | 87.2 | — | — | — |
| | | 2 | 166.1 | — | — | — | 62.0 | — | — | — | 89.4 | — | — | — |
| | | 3 | 167.8 | — | — | — | 65.8 | — | — | — | 91.7 | — | — | — |
| 女 | 小 学 校 | 1 | 116.0 | 5.5 | 115.6 | 115.6 | 21.0 | 3.3 | 20.8 | 20.8 | 64.6 | 3.1 | 64.2 | 64.4 |
| | | 2 | 121.6 | 5.1 | 121.6 | 121.6 | 23.6 | 3.9 | 23.1 | 23.4 | 67.3 | 2.9 | 67.0 | 67.2 |
| | | 3 | 127.3 | 5.4 | 127.6 | 127.4 | 26.4 | 4.7 | 26.3 | 26.4 | 70.0 | 3.1 | 69.8 | 69.9 |
| | | 4 | 133.3 | 6.1 | 133.5 | 133.5 | 29.8 | 5.7 | 29.6 | 29.8 | 72.7 | 3.4 | 72.4 | 72.7 |
| | | 5 | 140.0 | 6.9 | 140.8 | 140.2 | 33.9 | 6.9 | 34.3 | 34.0 | 76.0 | 3.9 | 76.0 | 75.9 |
| | | 6 | 146.8 | 6.8 | 147.4 | 146.7 | 38.5 | 7.1 | 39.4 | 38.8 | 79.3 | 3.9 | 79.5 | 79.2 |
| | 中 学 校 | 1 | 152.1 | 6.2 | 152.1 | 151.9 | 43.8 | 8.4 | 43.3 | 43.6 | 82.5 | 3.7 | 82.1 | 82.1 |
| | | 2 | 155.0 | 5.5 | 155.0 | 155.0 | 47.3 | 7.7 | 47.2 | 47.1 | 84.2 | 3.2 | 83.7 | 83.9 |
| | | 3 | 156.4 | 5.4 | 156.5 | 156.6 | 50.0 | 7.9 | 49.6 | 49.9 | 85.0 | 3.1 | 84.7 | 84.9 |
| | 高 校 | 1 | 158.3 | — | 157.5 | 157.1 | 51.3 | — | 51.5 | 51.4 | 85.6 | — | 85.3 | 85.4 |
| | | 2 | 158.3 | — | 157.8 | 157.6 | 52.0 | — | 52.1 | 52.4 | 85.4 | — | 85.6 | 85.6 |
| | | 3 | 159.0 | — | 158.4 | 158.0 | 52.7 | — | 53.3 | 52.8 | 85.8 | — | 85.8 | 85.8 |
| | 特 別 支 援 | 1 | 152.0 | — | — | — | 45.2 | — | — | — | 85.0 | — | — | — |
| | | 2 | 157.2 | — | — | — | 51.7 | — | — | — | 85.7 | — | — | — |
| | | 3 | 156.8 | — | — | — | 62.0 | — | — | — | 87.0 | — | — | — |

※県・全国の平均値は、平成23年度学校保健統計調査報告書（埼玉県総務部統計課発行）による。

※調査対象：県・全国は全国児童生徒数の約1.9%を抽出。市は全児童生徒。

児童生徒の「新体力テスト」平均値

(平成23年度)

| 項目名 | 学 校 | | 小 学 校 | | | | | | 中 学 校 | | |
|---------------|-----|-----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|----------|----------|----------|
| | 学 年 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 1 | 2 | 3 |
| 50m走 (秒) | 男 | 県 | 11"53 | 10"67 | 10"10 | 9"68 | 9"27 | 8"88 | 8"54 | 7"92 | 7"53 |
| | | 川越市 | 11"54 | 10"69 | 10"18 | 9"72 | 9"25 | 8"89 | 8"42 | 7"78 | 7"44 |
| | 女 | 県 | 11"84 | 10"98 | 10"42 | 9"97 | 9"53 | 9"14 | 8"98 | 8"71 | 8"64 |
| | | 川越市 | 11"92 | 11"10 | 10"55 | 10"04 | 9"57 | 9"19 | 8"92 | 8"62 | 8"58 |
| 立幅跳び (cm) | 男 | 県 | 116.62 | 128.52 | 139.08 | 147.71 | 156.91 | 166.55 | 181.44 | 199.14 | 213.49 |
| | | 川越市 | 115.50 | 125.77 | 135.83 | 145.04 | 154.29 | 164.07 | 180.52 | 196.80 | 212.36 |
| | 女 | 県 | 108.39 | 120.09 | 130.63 | 140.27 | 150.06 | 158.61 | 166.50 | 172.06 | 174.70 |
| | | 川越市 | 106.25 | 116.76 | 127.40 | 138.20 | 146.96 | 155.23 | 163.80 | 169.02 | 173.71 |
| ボール投げ (m) | 男 | 県 | 8.52 | 11.79 | 15.51 | 19.12 | 23.10 | 26.98 | 18.51 | 21.84 | 24.61 |
| | | 川越市 | 8.45 | 11.59 | 15.32 | 19.01 | 23.07 | 26.67 | 19.18 | 22.66 | 25.13 |
| | 女 | 県 | 5.83 | 7.66 | 9.57 | 11.69 | 13.97 | 16.10 | 12.05 | 13.66 | 14.54 |
| | | 川越市 | 5.78 | 7.46 | 9.29 | 11.38 | 13.75 | 15.55 | 12.25 | 13.96 | 14.68 |
| 握 力 (kg) | 男 | 県 | 9.25 | 10.93 | 12.74 | 14.47 | 16.60 | 19.32 | 24.00 | 30.07 | 35.80 |
| | | 川越市 | 9.15 | 10.71 | 12.60 | 14.38 | 16.22 | 19.23 | 23.91 | 29.86 | 35.25 |
| | 女 | 県 | 8.73 | 10.34 | 12.01 | 13.82 | 16.33 | 19.30 | 22.18 | 24.66 | 26.11 |
| | | 川越市 | 8.56 | 10.24 | 12.01 | 13.82 | 15.88 | 19.11 | 21.93 | 24.58 | 25.78 |
| 上体起こし (回) | 男 | 県 | 11.99 | 14.76 | 16.91 | 18.83 | 20.78 | 22.87 | 25.67 | 29.40 | 31.95 |
| | | 川越市 | 11.63 | 14.85 | 17.14 | 18.72 | 20.64 | 23.04 | 25.95 | 29.30 | 31.61 |
| | 女 | 県 | 11.36 | 14.09 | 16.07 | 17.93 | 19.57 | 21.06 | 22.60 | 25.50 | 26.55 |
| | | 川越市 | 10.94 | 13.39 | 15.95 | 17.23 | 18.75 | 20.26 | 21.86 | 24.96 | 26.05 |
| 長座体前屈 (cm) | 男 | 県 | 25.93 | 27.93 | 29.75 | 31.41 | 33.41 | 35.48 | 41.03 | 46.06 | 50.17 |
| | | 川越市 | 25.77 | 27.01 | 29.16 | 31.34 | 32.79 | 34.76 | 41.05 | 45.48 | 47.28 |
| | 女 | 県 | 28.30 | 30.83 | 33.21 | 35.23 | 37.95 | 40.69 | 44.86 | 47.43 | 49.82 |
| | | 川越市 | 28.43 | 30.61 | 32.57 | 35.11 | 37.87 | 40.41 | 44.67 | 46.60 | 49.33 |
| 反復横とび (回) | 男 | 県 | 28.02 | 31.88 | 35.84 | 39.92 | 43.69 | 46.90 | 48.83 | 52.04 | 54.87 |
| | | 川越市 | 27.11 | 30.79 | 33.26 | 37.99 | 42.34 | 46.21 | 48.13 | 51.53 | 53.62 |
| | 女 | 県 | 26.55 | 30.17 | 33.72 | 37.67 | 41.37 | 44.04 | 44.75 | 46.13 | 46.80 |
| | | 川越市 | 25.34 | 28.91 | 31.50 | 35.75 | 39.50 | 42.77 | 43.33 | 45.49 | 45.85 |
| 20mシャトルラン (回) | 男 | 県 | 19.87 | 29.55 | 39.56 | 48.56 | 57.03 | 64.98 | — | — | — |
| | | 川越市 | 18.64 | 27.88 | 35.91 | 46.82 | 56.50 | 64.71 | — | — | — |
| | 女 | 県 | 16.80 | 22.95 | 29.59 | 37.28 | 45.02 | 51.86 | — | — | — |
| | | 川越市 | 16.01 | 21.73 | 27.24 | 35.30 | 42.56 | 49.91 | — | — | — |
| 持久走 (分秒) | 男 | 県 | — | — | — | — | — | — | 6' 49"15 | 6' 20"65 | 6' 09"41 |
| | | 川越市 | — | — | — | — | — | — | 6' 52"40 | 6' 19"32 | 6' 08"94 |
| | 女 | 県 | — | — | — | — | — | — | 4' 47"89 | 4' 39"89 | 4' 43"26 |
| | | 川越市 | — | — | — | — | — | — | 4' 49"84 | 4' 39"81 | 4' 43"68 |

※小学校は、20mシャトルラン。中学校は、シャトルランと持久走の選択。
 ※持久走の距離は、男子が1,500m、女子が1,000m。

学 校 給 食

《菅間学校給食センター》

- ・住 所……川越市菅間18-9
- ・設 立……平成17年8月
- ・給食規模……12,000食
- ・対象学校……小学校20校
- ・敷地面積……9,908.41㎡
- ・建物面積……5,715.39㎡



《今成学校給食センター》

- ・住 所……川越市今成2-35-5
- ・設 立……昭和44年（平成5年改築）
- ・給食規模……12,000食
- ・対象学校……中学校22校・特別支援学校1校
- ・敷地面積……5,492.74㎡
- ・建物面積……3,377.49㎡



《藤間学校給食センター》

- ・住 所……川越市藤間948-1
- ・設 立……昭和56年
- ・給食規模……8,000食
- ・対象学校……小学校6校
- ・敷地面積……4,725.91㎡
- ・建物面積……1,830.24㎡



《吉田学校給食センター》

- ・住 所……川越市吉田444
- ・設 立……昭和59年
- ・給食規模……5,600食
- ・対象学校……小学校6校
- ・敷地面積……3,754.00㎡
- ・建物面積……1,683.62㎡



平成24年度学校給食センター別給食数及び担当校一覧

(平成24.5.1現在)

| センター名 | 給食数 | 小・中別 | 対 象 校 |
|------------|---------|---------------------------|--|
| 菅間学校給食センター | 11,614食 | 小 学 校 20校 | 川越第一・川越・中央・仙波・武蔵野・大塚・泉・月越・今成・芳野・古谷・南古谷・牛子・寺尾・大東東・大東西・霞ヶ関東・上戸・広谷・山田 |
| 藤間学校給食センター | 3,983食 | 小 学 校 6校 | 新宿・高階・高階南・高階北・高階西・福原 |
| 吉田学校給食センター | 3,089食 | 小 学 校 6校 | 霞ヶ関・霞ヶ関南・霞ヶ関北・霞ヶ関西・川越西・名細 |
| 今成学校給食センター | 9,348食 | 中 学 校 22校 特別支援学校 1校 | 川越第一・初雁・富士見・野田・城南・芳野・東・南古谷・高階・高階西・砂・寺尾・福原・大東・大東西・霞ヶ関・霞ヶ関東・霞ヶ関西・川越西・名細・鯨井・山田・特別支援学校 |
| 合 計 | 28,034食 | 55校 | |

学校給食の内容

1. 食育

川越市では「食育」に関して次のものを行っている。

- (1) 創意工夫を生かした楽しい食事の場を提供し、児童生徒が生涯健康で充実した生活を送るための基礎知識を身に付けるため、食に関する指導の充実を図っている。
 - 市内小学校の2年生約3,000人を対象に年2回実施
- (2) 学校給食を通して望ましい食習慣、食べる物に対するありがたさ、食事ができることへの感謝の気持ちを培い、好ましい人間関係の育成に努めている。
- (3) 学校給食を通して家庭・地域との連携を図り、食に関する指導の推進に努めている。
 - 児童生徒の食生活の基本である家庭との連携を図るため、給食内容や食生活の指導等を中心とした「給食だより」や広報誌「いきいき」などを発行
 - 夏休みを利用した親子料理教室、学校給食をより理解してもらうことを目的とした学校給食センター見学会、農産物の生産現場や食品加工などの現場を見学する食の探検隊等の開催
- (4) 学校との連携を図り、学校の「食に関する指導の全体計画」に基づいた食育の推進に努めている。
 - 学校給食研究会…学校給食の振興充実を図ることを目的とし、学校における給食指導、児童生徒の栄養改善に関する調査、学校給食・運営管理に関する調査を行っている。市内小・中・特別支援学校の校長と給食主任で組織され、給食指導や管理運営についての研究会を主催している。
 - 試食会…児童生徒の保護者に学校給食への理解を深めてもらうこと、学校給食の普及・充実を図るために実施。平成23年度は65回の開催で約2,300人が参加
- (5) お米をはじめとして、ほうれん草、小松菜、チンゲン菜、巨峰、枝豆、とうもろこしなどの川越産農産物や旬の食材を献立に取り入れ、季節感のある魅力的な献立の充実を図っている。



学校給食センター見学会



夏休み料理教室

2. 学校給食費

| 区分 | 月額 | 年額 | 徴収月数 | 給食日数 | 1食あたり単価 | 備考 |
|-----|--------|---------|------|------|---------|------------|
| 小学校 | 4,000円 | 44,000円 | 11か月 | 190日 | 231円58銭 | 平成21年11月改定 |
| 中学校 | 4,900円 | 53,900円 | 11か月 | 190日 | 283円68銭 | 平成21年11月改定 |

1食あたり単価（保護者負担額）

| 区分 | 主食 | 牛乳 | 副食 | 計 | 備考 |
|-----|--------|--------------|---------|---------|------------|
| 小学校 | 46円23銭 | 200cc 46円92銭 | 138円43銭 | 231円58銭 | 平成21年11月改定 |
| 中学校 | 61円09銭 | 200cc 46円92銭 | 175円67銭 | 283円68銭 | 平成21年11月改定 |

3. 学校給食摂取基準

学校給食の食事内容については、文部科学省の「学校給食摂取基準」に基づく栄養的にバランスのとれた献立内容の充実に努めている。

現行の基準は平成20年10月に改訂され、次のように定められている。

| 区 分 | 小 学 校 児 童 の 場 合 | | | 中学校生徒の場合 |
|------------------|-------------------------|-----------|-------------|----------|
| | 低学年(6～7歳) | 中学年(8～9歳) | 高学年(10～11歳) | |
| エネルギー (kcal) | 560 | 660 | 770 | 850 |
| たんぱく質 (g) | 10～25 | 13～28 | 17～30 | 19～35 |
| 脂 肪 (%) | 学校給食による摂取エネルギー全体の25～30% | | | |
| ナトリウム(食塩相当量) (g) | 2未満 | 2.5未満 | 3未満 | 3未満 |
| カルシウム (mg) | 300 | 350 | 400 | 420 |
| 鉄 (mg) | 3 | 3 | 4 | 4 |
| ビタミンA (μgRE) | 130 | 140 | 170 | 210 |
| ビタミンB1 (mg) | 0.4 | 0.4 | 0.5 | 0.6 |
| ビタミンB2 (mg) | 0.4 | 0.5 | 0.5 | 0.6 |
| ビタミンC (mg) | 20 | 23 | 26 | 33 |
| 食 物 繊 維 (g) | 5.5 | 6.0 | 6.5 | 7.5 |

※表に掲げるもののほか、次に掲げるものについてもそれぞれ示した摂取量について配慮すること。

マグネシウム…児童(6～7歳)70mg・(8～9歳)80mg・(10～11歳)110mg、中学校生徒140mg

亜鉛……………児童(6～9歳)2mg・(10～11歳)3mg、中学校生徒3mg

4. 食材の安全確保

安心・安全でおいしい学校給食のために、食材料の安全確保に努めている。

給食指導資料

学校給食課企画・製作による次の資料が備えられている。

- 学校給食センターの1日
- こんなにおおきくなりました！！ のこさずたべてくださいね(川越産枝豆)
- おこめにつき(川越産米)
- ぼくがだれだかわかるかな？ かわごえの畑ですくすく育っているよ(川越産とうもろこし)
- しょうゆができるまで(川越産大豆使用のしょうゆ)
- みつばの成長日記(川越産みつば)
- 川越の名産 私は何でしょう 秋にほくほく！(川越産さつま芋)

社会教育の充実

目標

学校・家庭・地域の連携をさらに進め、地域ぐるみの教育を振興し、児童・生徒の「生きる力」を育む教育を推進するとともに、社会教育の充実を図るため、市民の学習環境の整備や機会を総合的に整備していきます。

1. 青少年教育の充実

| 主 な 事 業 | 趣 旨 ・ 事 業 内 容 等 |
|----------------|--|
| ジュニアリーダースクール | 子ども会の基礎的な理論・活動展開の在り方・実技指導の方法等を継続的に学習することにより、子ども会ジュニアリーダーとして必要な知識、技能を身に付け、川越市ジュニアリーダースクールの一員として活躍できる青少年を育成する。 |
| 子ども会育成事業 | 子ども会の健全な育成とその発展を図るため、校区子ども会育成団体連絡協議会に子ども会育成事業を委託する。 ・委託先：校区子ども会育成団体連絡協議会 (小学校区27・中学校区1) |
| 育成者研修会 | 子ども会育成者としての資質向上と単位子ども会活動の振興を図る。 |
| 棚倉町交流事業 | 友好都市交流事業に参加することにより、他県の環境に親しみ、視野を広め協調性・自主性を育て健全なる成長に資する。 |
| 子ども会かるた大会 | 子ども会員が一堂に集まり、「かわごえ郷土カルタ」を活用して「5つのめあて」をもとに競技を行う。なお団体・個人とも上位4チーム(人)は川越市代表として、彩の国21世紀郷土かるた県大会へ出場し、県内子ども会代表選手と競いあうとともに、交流を深めることを目的とする。 |
| 子ども会育成会補助金交付事業 | 市内の子ども会育成団体の自主性を尊重しつつ相互の連絡協調を図り、その向上発展を期するため、川越市子ども会育成団体連絡協議会が行う事業に対し、予算の範囲内において補助金を交付する。 ・補助対象団体：川越市子ども会育成団体連絡協議会 ・団体数：28団体 会員数：21,511人 |



ジュニアリーダースクール



子ども会かるた大会

2. 家庭教育の充実

| 主 な 事 業 | 趣 旨 ・ 事 業 内 容 等 |
|---------------------------|---|
| P T A 運 営 講 座 | 小・中学校P T A常置委員の研修を深めて、P T A活動の充実、推進を図り、各P T Aの行う常置委員会活動の向上発展を期して指導者の養成を図る。 |
| 家庭教育学級 | P T A会員に対して、家庭教育に関する学習の機会を提供するため、各小・中学校P T Aが開催する家庭教育学級を支援する。 ・委託先：各小・中学校P T A |
| 子ども情報誌発行事務 | 子どもたちの休日における体験活動を豊かにするため、「かわごえし子ども情報誌小江戸探検隊」を編集協力員（市民）の協力により発行する。 |
| 高校説明会 | 埼玉県内の公立高校及び県内・都内の私立高校の中から、市内中学生の進学者数上位校のうち公立24校、私立23校の47校を選び、その学校から生徒募集要項、教育方針、卒業生の進路状況等についての合同説明会を開催し、進路指導・進路選択の参考とする。 |
| P T A 研 究 集 会 | 各学校・P T Aの活動の成果や諸問題について、23年度の川越市P T A連合会の活動目標・方針に基づき、自主的に研究討議しP T A活動の充実を図る。 |
| P T A 講 演 会 | 児童生徒の健全な成長における家庭教育の役割と家庭での望ましい対応の在り方について理解を深める。 |
| 親の学習講座 | 多くの保護者が集まる効果的な機会を活用して「親が親として育ち、力をつけるための学習」を実施し、家庭の教育力の向上を図る。 |
| 幼・保・高家庭教育講座 | 子どもの年齢に応じた子育て・しつけの方法についての講話や、親同士の意見交換など、保護者に家庭での教育を見直してもらうための学習情報・学習機会を提供し、保護者と子どもが共に育ち合う環境づくりを進める。 |
| P T A 連 合 会 補 助 金 交 付 事 業 | 川越市P T A連合会会員の意識高揚を図るとともに、青少年の健全育成を図るため、連合会が行う事業に対し、予算の範囲内において補助金を交付する。 ・補助対象団体：川越市P T A連合会 ・団体数：54団体 会員数：23,388人 |

3. 社会教育一般事務

| 主 な 事 業 | 趣 旨 ・ 事 業 内 容 等 |
|------------|---|
| 社会教育委員協議会 | 社会教育に関する諸計画の立案、教育委員会の諮問の対応や必要な研究調査を行うため、定時又は臨時に開く会議。定例会年6回程度。 |
| 障害者対応事業研修会 | 社会教育に携わる市職員を対象に、障害者に対応できる事業を実施するにあたり、障害者を理解するための研修会を開催し、障害者が広く参加することのできる事業の充実を図る。 |
| 社会教育主事研修派遣 | 国立教育政策研究所社会教育実践研究センター実施の社会教育主事講習に職員を派遣する。 |

4. 川越子どもサポート推進

| 主 な 事 業 | 趣 旨 ・ 事 業 内 容 等 |
|-----------|--|
| 子どもサポート事業 | 子どもたちの生きる力を育むため、学社連携・融合を基盤として、家庭、学校、社会教育施設、地域社会が一体となって、子どもたちの様々な活動を支援する。 ・子どもサポート本部会議・子どもサポート発表会 ・小江戸見つけ隊作品募集 |
| 学校応援団事業 | 地域が学校の授業や行事、環境整備等に参加することにより、学校が特色ある教育活動を展開できるようにするとともに、地域の教育力を向上させ活力ある地域づくりを推進する。 |
| 地域教育推進事業 | 子どもたちが生きる力を身につけ、たくましく育ちゆくための支援の在り方を協議し、各機関や団体が連携を強め、地域ぐるみの教育を推進する社会環境を整備する。 ・川越市地域ぐるみ教育推進ネットワーク会議 ①子どもたちの実態に関わる情報交換（収集・提供）を行う。 ②子どもたちの学びや体験活動を充実させるための方策や活動について検討する。 ③学校・家庭・地域がより連携を深めるための連絡調整を図り、協働で行う事業について検討する。 |



子どもサポート事業 小江戸見つけ隊作品展



地域ぐるみ教育推進ネットワーク会議

5. 人権教育推進協議会

| 主 な 事 業 | 趣 旨 ・ 事 業 内 容 等 |
|-----------|---|
| 人権教育推進協議会 | 川越市における人権教育の振興を図り、よりよい地域社会づくりに寄与するため川越市人権教育推進協議会を設置する。 |
| 人権教育実践報告会 | 同和問題をはじめとする様々な人権問題について正しく理解するとともに、人権を尊重する教育の積極的な推進を図る。実践報告に基づいて意見交換をすることにより、人権教育の一層の充実に資する。 |

6. 小堤集会所運営管理

①小堤集会所施設の状況

| 建築年度 | 敷地面積 | 延床面積 | 所在地 | 電話番号 |
|-------|---------|---------|----------|----------|
| 平成8年度 | 343.81㎡ | 290.66㎡ | 川越市小堤784 | 231-0534 |

②事業の概要

| 主 な 事 業 | 趣 旨 ・ 事 業 内 容 等 |
|---------|-----------------------------|
| 運営委員会 | 集会所における各種の事業の企画・実施について協議する。 |
| 施設管理 | 集会所建物の修繕や清掃業務等の管理を行う。 |

7. 人権教育の充実

| 主 な 事 業 | 趣 旨 ・ 事 業 内 容 等 |
|---|--|
| P T A ・ 子 ども 会 育 成 会 人 権 啓 発 フィルム 研 修 会 | 同和問題をはじめとする様々な人権問題について正しく理解するとともに、人権を尊重する教育の重要性について認識を深める。各 P T A 及び子ども会育成会における人権教育の推進に資する。 |
| 啓発資料作成委員会 | 人権教育啓発資料の充実を図り、資料活用による人権教育啓発活動の推進に寄与する。 |
| 公民館区人権教育推進事業 | 公民館と学校・当該 P T A を一単位として公民館区全体で人権教育に取り組むように、毎年公民館 3 ～ 4 館と学校 10 ～ 11 校を指定し、市内全域に順次委嘱する。 |
| 小堤集会所まつり | 集会所事業における各教室・講座で得られた学習成果を互いに発表し合い、広く大勢の人に集会所事業への関心を持っていただくとともに、相集い、相和して楽しいひとときを持ち、ふれあいの輪を広げていく。 |
| 小堤集会所事業 (平成23年度実績) | ①集会所周辺住民の自主的組織的教育活動を助長し、教育・文化水準の向上を図る。 ②集会所の利用を通して、集会所周辺住民の人権問題に対する正しい理解と人権意識の高揚を図る。 ③地域住民相互の交流を通して、よりよい人間関係を醸成する。 ・指導者養成講座 5回 ・成人学習講座 5回 ・フレンドスクール 8回 ・高齢者学級 5回 ・女性講座 5回 ・カラオケ教室 22回 ・習字教室 24回 ・普通救命講習 1回 |
| 平成23年度 人権教育推進事業校委嘱 | (小学校) 古谷・霞ヶ関・霞ヶ関南・霞ヶ関西・高階・高階北 (中学校) 東・霞ヶ関・霞ヶ関西・高階 (公民館) 古谷・霞ヶ関・高階 |
| 人権作文・標語・絵画公募事業 | 作文・標語や絵画制作への取組を通して、児童生徒の人権への関心を高め、自らの生き方を考えさせるとともに、作品を広く紹介し、より多くの人の人権意識の高揚を図る。 |
| 人権カレンダー作成事業 | しおり形式のカレンダーに児童生徒の人権標語と絵画を掲載し、市内各家庭への配布を通して、市民の人権意識の高揚を図る。 |

8. 公民館建設の推進

| 主 な 事 業 | 趣 旨 ・ 事 業 内 容 等 |
|---------------|--|
| 仮称霞ヶ関西公民館建設推進 | 仮称霞ヶ関西公民館については、施設機能等について検討するため、関係団体と協議する。 |
| 仮称西公民館建設推進 | 仮称西公民館については、建設予定地等について検討するため、関係団体と協議する。 |
| 霞ヶ関北公民館整備推進 | 霞ヶ関北公民館の移転改築となる公民館については、施設機能等について検討するため、関係団体と協議する。 |

9. コミュニティセンター運営管理

①福原コミュニティセンター

| 建築年度 | 敷地面積 | 延床面積 | 所 在 地 | 電話番号 | 平成23年度利用状況 | |
|-----------|-----------|---------|-------------------------|----------|------------|--------|
| 昭和54年度 | 2,975.18㎡ | 169.57㎡ | 川越市今福481-3（福原公民館内） | 242-5005 | 472件 | 4,809人 |
| 施 設 の 概 要 | | | ボランティアビューロー、談話室、集会室、器材室 | | | |

②事業の概要

| 主 な 事 業 | 趣 旨 ・ 事 業 内 容 等 |
|---------|-----------------------|
| 運営審議会 | 庶務は福原公民館、予算管理は地域教育支援課 |



川越市人権教育実践報告会分科会



人権啓発資料（人権文集・カレンダー・広報紙）

公 民 館

【川越市公民館 運営方針】

生涯の各時期に生じる課題や社会的に要請される現代的課題の学習に取り組むとともに、地域の教育力の向上や多様な学習の機会の創設を図り、市民の生涯学習を支援する。

また、社会教育機関としての機能を発揮するため、運営体制や施設設備の整備、充実を図る。

1. ライフステージにおける課題の学習機会の充実を図る

- (1) 青少年教育の充実
 - 「生きる力」をはぐくむ野外教育プログラムなどの事業をすすめる
- (2) 家庭教育の充実
 - 家庭の教育力を高めるため、乳幼児の心と体をはぐくむ親のための講座を開催する
- (3) 成人教育の充実
 - 家庭生活の充実や親の扶養などの生活課題と向き合う講座等の開催につとめる
 - ボランティア活動などの社会参加を想定した教育プログラムの提供につとめる
- (4) 高齢者教育の充実
 - 充実した日々を過ごすためのふれあいや学びの場を提供する

2. 現代的課題の学習機会の充実を図る

- (1) 人権学習の推進
 - 様々な人権問題について学ぶ場を提供する
- (2) 環境学習の充実

- 日常生活と環境問題のつながりが意識できるプログラムの提供につとめる

(3) 子育て支援の充実

- 子育てサロンの全市的展開をすすめる

(4) 情報学習の充実

- パソコン講座を全市的に開催する

(5) 地域に関する学習の推進

- 地域の歴史や文化、地域課題などを題材とした講座等の開催につとめる

3. 地域の教育力の向上を図る

- (1) 地域の教育活動を支援する
- (2) 町内公民館講座の開設を支援する

4. 運営体制の充実を図る

- (1) 効率的な運営管理につとめる
- (2) 公民館運営協力委員制度の活用を図り、公民館運営審議会の充実につとめる
- (3) 職員研修を充実し、資質を高める

5. 既存公民館の施設設備の整備、充実を図る

- (1) 施設設備の整備、充実につとめる
- (2) 施設の大規模改修を計画的にすすめる

主催事業実施状況 (平成23年度)

(回数()内は講座等の事業数/参加者人数は延べ参加者数)

| 施 策 公民館名 | ライフステージにおける課題の学習 | | | | | | | | | | 現代的課題の学習 | | | | | | | | | | |
|-------------|------------------|-------|---------|-------|---------|-------|----------|-------|-------|-------|----------|--------|---------|-------|--------|------|----|-------|------|----|-------|
| | 青少年教育の充実 | | 家庭教育の充実 | | 成人教育の充実 | | 高齢者教育の充実 | | 合 計 | | 人権学習の推進 | | 環境学習の充実 | | | | | | | | |
| | 回数 | 参加者人数 | 回数 | 参加者人数 | 回数 | 参加者人数 | 回数 | 参加者人数 | 回数 | 参加者人数 | 回数 | 参加者人数 | 回数 | 参加者人数 | | | | | | | |
| 中 央 | (3) | 36 | 652 | (1) | 2 | 27 | (2) | 18 | 179 | (6) | 214 | 10,413 | (12) | 270 | 11,271 | (1) | 5 | 40 | (1) | 5 | 47 |
| 南 | (1) | 7 | 218 | (4) | 20 | 371 | (6) | 113 | 887 | (2) | 14 | 894 | (13) | 154 | 2,370 | (1) | 1 | 51 | (1) | 5 | 67 |
| 北 | (1) | 9 | 184 | (1) | 5 | 136 | (3) | 24 | 379 | (5) | 36 | 1,225 | (10) | 74 | 1,924 | (1) | 4 | 275 | (7) | 19 | 1,266 |
| 芳 野 | | | | (1) | 7 | 229 | (7) | 21 | 429 | (1) | 12 | 392 | (9) | 40 | 1,050 | (1) | 4 | 95 | (1) | 2 | 21 |
| 古 谷 | (1) | 6 | 97 | (1) | 4 | 149 | (3) | 16 | 461 | (1) | 10 | 298 | (6) | 36 | 1,005 | (1) | 2 | 80 | (1) | 4 | 129 |
| 南古谷 | (1) | 2 | 72 | (2) | 10 | 316 | (5) | 27 | 249 | (5) | 30 | 473 | (13) | 69 | 1,110 | (1) | 6 | 171 | (2) | 9 | 97 |
| 高 階 | (1) | 9 | 173 | (1) | 8 | 354 | (4) | 22 | 661 | (2) | 18 | 1,734 | (8) | 57 | 2,922 | (1) | 6 | 490 | (1) | 4 | 92 |
| 高階南 | (1) | 3 | 117 | (4) | 20 | 580 | (2) | 20 | 348 | (1) | 15 | 1,229 | (8) | 58 | 2,274 | (1) | 1 | 38 | (1) | 2 | 42 |
| 福 原 | (1) | 3 | 42 | (2) | 7 | 149 | (4) | 16 | 274 | (1) | 8 | 568 | (8) | 34 | 1,033 | (1) | 6 | 174 | (1) | 3 | 18 |
| 大 東 | | | | (1) | 4 | 96 | (1) | 4 | 68 | (2) | 18 | 658 | (4) | 26 | 822 | | | | (2) | 2 | 19 |
| 大東南 | (1) | 1 | 22 | (1) | 12 | 285 | (4) | 24 | 783 | (1) | 12 | 1,193 | (7) | 49 | 2,283 | (1) | 2 | 58 | (1) | 4 | 37 |
| 霞ヶ関 | (3) | 11 | 157 | (1) | 5 | 168 | (5) | 23 | 455 | (1) | 8 | 670 | (10) | 47 | 1,450 | (1) | 3 | 37 | (1) | 4 | 39 |
| 霞ヶ関北 | | | | (1) | 4 | 154 | (3) | 15 | 385 | (2) | 21 | 769 | (6) | 40 | 1,308 | (1) | 1 | 37 | (1) | 1 | 37 |
| 伊勢原 | (4) | 17 | 2,293 | (2) | 9 | 309 | (3) | 5 | 233 | (1) | 15 | 987 | (10) | 46 | 3,822 | (1) | 1 | 40 | (1) | 1 | 34 |
| 川 鶴 | | | | (1) | 5 | 84 | (3) | 43 | 1,036 | (1) | 8 | 137 | (5) | 56 | 1,257 | (1) | 6 | 141 | (1) | 4 | 95 |
| 名 細 | (1) | 7 | 166 | (2) | 10 | 339 | (5) | 44 | 621 | (1) | 12 | 742 | (9) | 73 | 1,868 | (1) | 2 | 148 | (2) | 6 | 70 |
| 山 田 | | | | (2) | 3 | 70 | (6) | 17 | 216 | (1) | 10 | 359 | (9) | 30 | 645 | (1) | 4 | 132 | (1) | 1 | 11 |
| 計 | (19) | 111 | 4,193 | (28) | 135 | 3,816 | (66) | 452 | 7,664 | (34) | 461 | 22,741 | (147) | 1,159 | 38,414 | (16) | 54 | 2,007 | (26) | 76 | 2,121 |

市内公民館（17館 1分館 1分室）

（平成24.5.1現在）

| 施設名 | 所在地 | 電 話 | 建 物 の 概 要 | | |
|---------|------------|----------|-----------|-----------|----------|
| | | | 構 造 | 面 積 | 建 築 年 度 |
| 中央公民館 | 三久保町18-3 | 222-1394 | 鉄筋3階の1階 | 581.12㎡ | 昭和43～44 |
| 中央公民館分室 | 六軒町2-15-1 | 224-1343 | 木造1階 | 169.53㎡ | 昭和14（移築） |
| さわやか活動館 | 的場2649-1 | 237-4890 | 鉄骨2階 | 998.88㎡ | 平成12（改築） |
| 南公民館 | 新宿町1-12-8 | 243-0038 | 軽量鉄骨1階 | 258.36㎡ | 平成21 |
| 北公民館 | 氷川町107 | 222-1400 | 鉄筋2階 | 1,018.86㎡ | 平成2～3 |
| 芳野公民館 | 北田島119-2 | 222-1873 | 鉄筋2階 | 472.04㎡ | 昭和44 |
| 古谷公民館 | 古谷上3830-2 | 235-1834 | 鉄筋2階 | 575.68㎡ | 昭和45 |
| 南古谷公民館 | 今泉371-1 | 235-1519 | 鉄筋2階 | 662.86㎡ | 昭和51 |
| 高階公民館 | 藤間27-1 | 242-6064 | 鉄筋2階の一部 | 1,086.67㎡ | 平成18～19 |
| 高階南公民館 | 藤原町23-7 | 245-3581 | 鉄筋2階 | 1,373.42㎡ | 昭和55 |
| 福原公民館 | 今福481-3 | 242-5005 | 鉄筋2階 | 859.32㎡ | 昭和53 |
| 大東公民館 | 南大塚1-14-12 | 243-0022 | 鉄筋2階 | 654.37㎡ | 昭和47～48 |
| 大東南公民館 | 南台3-4-3 | 242-0498 | 鉄筋2階 | 1,059.35㎡ | 昭和58～59 |
| 霞ヶ関公民館 | 笠幡177-1 | 231-1009 | 鉄筋3階の1階 | 787.55㎡ | 昭和50～51 |
| 霞ヶ関北公民館 | 的場北1-18-6 | 231-4455 | 鉄筋2階 | 877.93㎡ | 昭和49 |
| 伊勢原公民館 | 伊勢原町5-1-1 | 237-5676 | 鉄筋2階の2階 | 736.30㎡ | 平成12～13 |
| 川鶴公民館 | 川鶴2-8-3 | 233-9306 | 鉄筋2階 | 1,030.54㎡ | 昭和63 |
| 名細公民館 | 小堤662-1 | 231-0001 | 鉄筋2階 | 1,696.84㎡ | 平成20～21 |
| 山田公民館 | 山田161-7 | 224-4194 | 鉄筋2階 | 584.47㎡ | 昭和46 |

※施設利用の中央公民館には「分室」「さわやか活動館」、伊勢原公民館には「霞ヶ関北小学校特別教室」の数を含む。

| 現代的課題の学習 | | | | | | | | 地域の教育力の向上 | | | | | | | | 会議等 | | 合計 | | | | | | |
|--------------|-----------|---------|-----------|-----------------|-----------|------|-----------|-------------------|-----------|---------------------|-----------|-------|-----------|--------|-----------|-----|-------|-------|-----|--------|------|-----|-------|--------|
| 子育て支援 の充実 | | 情報学習の充実 | | 地域に関する 学習の推進 | | 合計 | | 地域教育活動 (主催・共催) | | 地域教育活動 (事務支援・援助) | | 合計 | | 回数 | 参加者 人数 | | | | | | | | | |
| 回数 | 参加者 人数 | 回数 | 参加者 人数 | 回数 | 参加者 人数 | 回数 | 参加者 人数 | 回数 | 参加者 人数 | 回数 | 参加者 人数 | 回数 | 参加者 人数 | | | | | | | | | | | |
| (5) | 51 | 2,407 | (4) | 7 | 81 | (1) | 2 | 46 | (12) | 70 | 2,621 | (8) | 48 | 557 | (3) | 45 | 584 | (11) | 93 | 1,141 | (5) | 54 | 732 | 15,765 |
| (1) | 21 | 378 | (1) | 2 | 24 | (1) | 5 | 141 | (5) | 34 | 661 | (5) | 23 | 171 | (2) | 27 | 490 | (7) | 50 | 661 | (2) | 20 | 281 | 3,973 |
| (2) | 30 | 989 | (2) | 4 | 68 | (3) | 5 | 145 | (15) | 62 | 2,743 | (15) | 49 | 1,121 | (2) | 13 | 226 | (17) | 62 | 1,347 | (2) | 3 | 73 | 6,087 |
| (1) | 12 | 464 | (2) | 4 | 44 | (1) | 3 | 53 | (6) | 25 | 677 | (8) | 19 | 827 | (5) | 17 | 441 | (13) | 36 | 1,268 | (4) | 16 | 118 | 3,113 |
| (2) | 17 | 484 | (3) | 6 | 81 | (1) | 1 | 27 | (8) | 30 | 801 | (5) | 6 | 1,612 | (3) | 12 | 618 | (8) | 18 | 2,230 | (4) | 7 | 61 | 4,097 |
| (1) | 11 | 903 | (2) | 4 | 67 | (1) | 2 | 13 | (7) | 32 | 1,251 | (9) | 21 | 5,584 | (3) | 21 | 783 | (12) | 42 | 6,367 | (3) | 5 | 111 | 8,839 |
| (2) | 12 | 1,102 | (4) | 8 | 126 | (1) | 6 | 234 | (9) | 36 | 2,044 | (9) | 20 | 755 | (2) | 12 | 401 | (11) | 32 | 1,156 | (3) | 4 | 86 | 6,208 |
| (8) | 30 | 1,076 | (4) | 8 | 114 | (2) | 3 | 381 | (16) | 44 | 1,651 | (13) | 121 | 2,067 | (1) | 3 | 69 | (14) | 124 | 2,136 | (3) | 13 | 125 | 6,186 |
| (1) | 24 | 724 | (3) | 6 | 79 | (2) | 6 | 66 | (8) | 45 | 1,061 | (3) | 8 | 186 | (5) | 43 | 2,284 | (8) | 51 | 2,470 | (5) | 6 | 142 | 4,706 |
| (2) | 29 | 1,151 | (2) | 4 | 57 | (2) | 10 | 87 | (8) | 45 | 1,314 | (1) | 9 | 230 | (4) | 39 | 620 | (5) | 48 | 850 | (2) | 2 | 74 | 3,060 |
| (1) | 36 | 1,471 | (1) | 2 | 30 | (1) | 2 | 41 | (5) | 46 | 1,637 | (8) | 86 | 959 | (2) | 6 | 219 | (10) | 92 | 1,178 | (4) | 15 | 211 | 5,309 |
| (1) | 20 | 713 | (3) | 15 | 209 | (3) | 4 | 851 | (9) | 46 | 1,849 | (4) | 8 | 333 | (5) | 35 | 801 | (9) | 43 | 1,134 | (4) | 30 | 153 | 4,586 |
| (1) | 21 | 723 | (2) | 4 | 61 | (1) | 2 | 70 | (6) | 29 | 928 | (5) | 34 | 733 | (3) | 16 | 297 | (8) | 50 | 1,030 | (3) | 3 | 102 | 3,368 |
| (1) | 12 | 364 | (3) | 6 | 110 | (1) | 2 | 37 | (7) | 22 | 585 | (11) | 49 | 1,193 | (1) | 5 | 105 | (12) | 54 | 1,298 | (3) | 11 | 118 | 5,823 |
| (2) | 22 | 773 | (3) | 6 | 77 | (1) | 3 | 84 | (8) | 41 | 1,170 | (7) | 42 | 1,373 | (2) | 15 | 414 | (9) | 57 | 1,787 | (4) | 10 | 110 | 4,324 |
| (2) | 14 | 449 | (2) | 4 | 19 | (1) | 3 | 37 | (8) | 29 | 723 | (3) | 9 | 217 | (3) | 20 | 522 | (6) | 29 | 739 | (3) | 3 | 75 | 3,405 |
| (1) | 11 | 694 | (2) | 4 | 35 | (1) | 1 | 45 | (6) | 21 | 917 | (4) | 15 | 391 | (4) | 32 | 786 | (8) | 47 | 1,177 | (3) | 4 | 55 | 2,794 |
| (34) | 373 | 14,865 | (43) | 94 | 1,282 | (24) | 60 | 2,358 | (143) | 657 | 22,633 | (118) | 567 | 18,309 | (50) | 361 | 9,660 | (168) | 928 | 27,969 | (57) | 206 | 2,627 | 91,643 |

川越市公民館利用状況（平成23年度）

| 公民館名 | 貸 館 | | | | | | | | | | | |
|---------------|--------|---------|--------|---------|----------|-------|----------|-------|---------|---------|--------|---------|
| | 1号(免除) | | 2号(免除) | | 3号(5割減額) | | 4号(5割減額) | | その他(有料) | | 合 計 | |
| | 件数 | 人数 | 件数 | 人数 | 件数 | 人数 | 件数 | 人数 | 件数 | 人数 | 件数 | 人数 |
| 中央 | 359 | 5,533 | 907 | 14,423 | 43 | 673 | 0 | 0 | 814 | 8,288 | 2,123 | 28,917 |
| 分室 | 40 | 899 | 438 | 7,051 | 24 | 197 | 0 | 0 | 673 | 6,449 | 1,175 | 14,596 |
| さわやか | 41 | 485 | 682 | 10,643 | 100 | 1,193 | 47 | 1,517 | 2,108 | 26,762 | 2,978 | 40,600 |
| 南 | 146 | 4,837 | 1,169 | 19,135 | 48 | 735 | 0 | 0 | 1,238 | 14,829 | 2,601 | 39,536 |
| 北 | 64 | 2,525 | 2,201 | 38,013 | 8 | 125 | 0 | 0 | 614 | 9,168 | 2,887 | 49,831 |
| 芳野 | 33 | 7,203 | 533 | 7,756 | 0 | 0 | 0 | 0 | 309 | 2,747 | 875 | 17,706 |
| 古谷 | 49 | 11,577 | 809 | 14,743 | 1 | 6 | 0 | 0 | 193 | 3,189 | 1,052 | 29,515 |
| 南古谷 | 83 | 16,180 | 1,387 | 23,565 | 0 | 0 | 0 | 0 | 540 | 4,027 | 2,010 | 43,772 |
| 高階 | 76 | 8,461 | 2,356 | 42,852 | 74 | 2,347 | 0 | 0 | 2,627 | 29,184 | 5,133 | 82,844 |
| 高階南 | 78 | 14,027 | 2,874 | 52,728 | 5 | 120 | 5 | 368 | 967 | 11,772 | 3,929 | 79,015 |
| 福原 | 63 | 16,554 | 976 | 17,451 | 1 | 5 | 0 | 0 | 286 | 5,723 | 1,326 | 39,733 |
| 大東 | 47 | 6,692 | 1,482 | 27,991 | 5 | 89 | 0 | 0 | 392 | 5,345 | 1,926 | 40,117 |
| 大東南 | 118 | 24,797 | 1,807 | 32,418 | 29 | 455 | 0 | 0 | 701 | 11,269 | 2,655 | 68,939 |
| 霞ヶ関 | 73 | 12,191 | 1,430 | 32,738 | 0 | 0 | 6 | 59 | 214 | 2,833 | 1,723 | 47,821 |
| 霞ヶ関北 | 73 | 10,143 | 2,738 | 41,795 | 0 | 0 | 0 | 0 | 718 | 6,642 | 3,529 | 58,580 |
| 伊勢原 | 94 | 2,116 | 1,207 | 19,686 | 9 | 126 | 0 | 0 | 1,582 | 21,250 | 2,892 | 43,178 |
| 川鶴 | 35 | 777 | 1,375 | 28,760 | 4 | 45 | 2 | 22 | 1,211 | 15,596 | 2,627 | 45,200 |
| 名細 | 72 | 21,548 | 2,280 | 40,829 | 10 | 261 | 0 | 0 | 1,540 | 20,387 | 3,902 | 83,025 |
| 山田 | 122 | 902 | 950 | 12,813 | 0 | 0 | 0 | 0 | 401 | 4,378 | 1,473 | 18,093 |
| 霞ヶ関北小 特別教室 | 360 | 11,170 | 16 | 600 | 0 | 0 | 0 | 0 | 394 | 4,806 | 770 | 16,576 |
| 合計 | 2,026 | 178,617 | 27,617 | 485,990 | 361 | 6,377 | 60 | 1,966 | 17,522 | 214,644 | 47,586 | 887,594 |

※（使用料の減免）

1号 川越市が直接使用するとき 免除

2号 社会教育法に定める公民館事業と同様な事業を行なう機関及び団体が使用するとき 免除

3号 川越市を除く他の公共団体又は公共的団体が前2号に掲げるもの以外の目的に使用するとき 5割減額

4号 前各号に定めるもののほか、管理者が必要と認めるとき 5割減額

その他 前各号に当てはまらない一般利用 有料

図 書 館

市民の多様な学習要求にこたえるため、生涯学習に必要な各種資料の充実、図書館網の整備、施設・設備の効果的活用を図り、市民生活の向上と地域文化の発展に寄与する。

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> (1) 図書館サービス網の整備 <ul style="list-style-type: none"> ● 図書館分館計画の推進 ● 図書館ネットワーク網の整備、充実 (2) 図書館資料の収集・整備 <ul style="list-style-type: none"> ● 参考図書・基本図書の充実 ● 地域資料の整備 ● 利用者のニーズに応じた資料収集 (3) サービス内容の充実 <ul style="list-style-type: none"> ● レファレンスサービスの充実 ● 乳幼児・児童サービスの充実 ● 障害者サービスの充実 | <ul style="list-style-type: none"> (4) 地域文化創造の推進 <ul style="list-style-type: none"> ● 講演会・講座の実施 (5) 視聴覚ライブラリーの整備、充実 (6) 学校との連携による児童の読書活動の推進 (西図書館) (7) 通勤・通学者へのサービスの充実 (川越駅東口図書館) (8) 地域図書館における個人学習・研究活動の支援 (高階図書館) |
|---|--|

施設概要

() は司書 (平成24.4.1現在)

| 施設名 | 所在地 | 敷地面積 | 建 物 の 概 要 | | | 職 員 | | | | |
|--------------|---------------|-----------|-----------------|-----------|-----------|----------|------------|----------|-----------|-----------|
| | | | 構 造 | 延床面積 | 建築年度 | 館長 | 副館長 主 幹 | 主査 | 事務 職員 | 計 |
| 中央 図書館 | 三久保町 2-9 | 4,296.37㎡ | 鉄筋地上3 階地下1階 | 5,931.27㎡ | 昭和 59年 | 1 (1) | 2 (1) | 5 (2) | 17 (5) | 25 (9) |
| 西図書館 | 伊勢原町 5-1-1 | 2,220.75㎡ | 鉄筋2階の 1階 | 2,068.60㎡ | 平成 14年 | 1 (1) | | 1 (1) | 6 (4) | 8 (6) |
| 川越駅東口 図書館 | 菅原町 23-10 | 662.68㎡ | 鉄筋6階の 1・2・3階 | 1,315.87㎡ | 平成 14年 | 1 (0) | | 1 (1) | 6 (2) | 8 (3) |
| 高階 図書館 | 藤間 27-1 | 8,417.25㎡ | 鉄筋2階の 2階 | 1,235.71㎡ | 平成 20年 | 1 (0) | | 1 (1) | 6 (2) | 8 (3) |

※西図書館の敷地面積は、霞ヶ関北小学校複合施設棟の建築面積を記載。

※高階図書館の敷地面積は、高階市民センターの建築面積を記載。

図書館システムによる蔵書検索・予約

- ① 館内OPAC (4館共通) による蔵書検索
 - ・利用者はタッチパネル式の館内パソコンにて、蔵書の検索・予約が可能となっている。
- ② Web蔵書検索システムによる蔵書検索
 - ・インターネットを利用しての蔵書検索・予約が可能となっている。
- ③ モバイル蔵書検索システム
 - ・携帯電話等によるモバイル端末での蔵書の検索・予約が可能となっている。

図書館相互・広域利用

川越市立図書館では、近隣市町村と連携を結び、市民が互いの図書館を利用できるようにしている。利用にあたっては、各図書館の規則等の定めによる。

相互・広域利用ができる市町

- ・川越都市圏まちづくり協議会構成市町 (坂戸市・鶴ヶ島市・日高市・川島町・毛呂山町・越生町)
- ・ふじみ野市
- ・狭山市
- ・さいたま市

蔵書の状況

(平成24. 3. 31現在)

| | | | | | | |
|-------|--------|---------|------|----------|---------|--------|
| 中央図書館 | 一般図書 | 335,076 | 西図書館 | 一般図書 | 96,329 | |
| | 児童図書 | 123,214 | | 児童図書 | 38,480 | |
| | 郷土資料 | 23,147 | | A V 資料 | 11,307 | |
| | 近世史料 | 111 | | 障害資料 | 4,261 | |
| | 和書 | 10,041 | | 川越駅東口図書館 | 一般図書 | 41,294 |
| | 貴重図書 | 208 | | | 児童図書 | 22,329 |
| | その他 | 48 | | A V 資料 | 11,615 | |
| | 障害資料 | 381 | | 高階図書館 | 一般図書 | 55,578 |
| | A V 資料 | 6,990 | | | 児童図書 | 21,755 |
| | マイクロ資料 | 1,801 | | | A V 資料 | 8,412 |
| 合 計 | | | | 障害資料 | 149 | |
| | | | | | 812,526 | |

図書館資料の利用状況（入館者数と貸出点数）

(平成23年度)

| 場所 | 種別 | 開館日数 | 入館者数 | 利用人数 | 利用種別 | | | | | 計 |
|----------|----|-------|-----------|---------|-----------|---------|----|---------|---------|-----------|
| | | | | | 一般 | 児童 | 郷土 | 雑誌 | A V | |
| 中央図書館 | | 290 | 329,414 | 137,406 | 293,751 | 155,396 | 8 | 31,042 | 22,311 | 502,508 |
| 西図書館 | | 292 | 340,416 | 166,317 | 344,674 | 162,529 | 0 | 31,492 | 55,163 | 593,858 |
| 川越駅東口図書館 | | 294 | 391,579 | 133,419 | 209,278 | 81,048 | 0 | 26,948 | 40,937 | 358,211 |
| 高階図書館 | | 293 | 283,640 | 139,995 | 243,386 | 132,809 | 0 | 26,852 | 90,660 | 493,707 |
| 計 | | 1,169 | 1,345,049 | 577,137 | 1,091,089 | 531,782 | 8 | 116,334 | 209,071 | 1,948,284 |

レファレンス件数

(平成23年度)

| | 調査相談 | 所蔵調査 | 計 |
|----|------|-------|-------|
| 口頭 | 126 | 325 | 451 |
| 電話 | 47 | 6,216 | 6,263 |
| 文書 | 3 | 4 | 7 |
| 計 | 176 | 6,545 | 6,721 |

児童向け事業

(平成23年度)

| | 事業数 | 延参加者数 |
|----------|-----|-------|
| 中央図書館 | 8 | 1,566 |
| 西図書館 | 14 | 1,838 |
| 川越駅東口図書館 | 9 | 1,223 |
| 高階図書館 | 7 | 1,443 |

障害者サービス状況

(平成23年度)

| 施設名 | 対面朗読 | | | 新規所蔵資料 | | | 録音資料 | | 点字資料 | |
|----------|------|-------|-------|---------|------------|------------|-----------|--------------|---------|---------|
| | 延利用者 | 利用者実数 | 時間 | 録音受入資料 | プライベート資料作成 | 点字資料(タイトル) | 貸出 | 借受 | 貸出 | 借受 |
| 中央図書館 | 17 | 2 | 35.0 | 0 | (39) 118 | 0 | 0 | (594) 919 | (11) 21 | (3) 16 |
| 西図書館 | 66 | 3 | 219.5 | (23) 23 | (24) 24 | 0 | (791) 795 | (939) 1,114 | 0 | (14) 82 |
| 川越駅東口図書館 | 164 | 5 | 326.0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 高階図書館 | 7 | 3 | 16.0 | 0 | (22) 22 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 合計 | 254 | 13 | 596.5 | (23) 23 | (85) 164 | 0 | (791) 795 | (1533) 2,033 | (11) 21 | (17) 98 |

※ () 内はタイトル数。

施設の利用状況 (平成23年度)

| 施設名 | 利用件数 | 利用人数 |
|---------|------|--------|
| 展示室 | 43 | 8,587 |
| 視聴覚ホール | 116 | 6,609 |
| グループ研究室 | 71 | 823 |
| 講座室 | 22 | 901 |
| 計 | 252 | 16,920 |

学校訪問事業 (平成23年度)

| | 延べ参加者数 |
|----------|--------|
| 中央図書館 | 2,594 |
| 西図書館 | 841 |
| 川越駅東口図書館 | 145 |
| 高階図書館 | 355 |



中央図書館



西図書館



川越駅東口図書館



高階図書館

視聴覚ライブラリー

主な所有機材と利用状況

(平成23年度)

| 種類 | 所有数 | 利用数 | 種類 | 所有数 | 利用数 |
|-----------|------|------|------------|-----|-----|
| 16ミリフィルム等 | 709本 | 807本 | O H P | 2台 | 17台 |
| 16ミリ映写機 | 17台 | 389台 | D V D デッキ等 | 6台 | 42台 |
| スライド映写機 | 2台 | 0台 | スクリーン | 10台 | 61台 |
| O H C | 2台 | 0台 | ビデオプロジェクター | 2台 | 59台 |

各館の事業取り組み

・中央図書館

図書館の資料充実を図ることを目的とした「雑誌スポンサー制度」を導入し、地元企業3社より15タイトルの雑誌の寄贈を受けた。

・西図書館

児童を対象としたお話会等の定例行事に加えて、霞ヶ関北小・伊勢原公民館との三館合同の文化祭に参加協力をしている。小学校との複合施設となっている特徴を生かすため、学校との連携により児童の読書活動を推進している。また、録音資料の作成や対面朗読サービスなど障害者奉仕の拠点づくりに努めるなど、生涯学習の推進を図っている。

・川越駅東口図書館

児童向けの行事では、開催回数を増やすことで昨年度の倍近い参加者の参加ができた。また、館内にリサイクルコーナーを常設したことにより、多くの利用者が除籍資料の活用を図ることができた。

・高階図書館

児童向け行事を中心に、毎月の特集展示・テーマに沿った壁面装飾を行い、雰囲気づくりと読書への誘いに役立っている。一般図書についても時宜に合ったミニテーマ展示を実施し貸出促進に効果を上げた。

博 物 館

市制施行60周年記念事業の一環として、生涯学習の中心施設となる博物館が設立された。

市内に残る歴史的遺産の収集・保存、調査・研究を基に展示活動や教育普及活動を行い、市民の愛郷心の育成に資することを目的とする。

- (1) 資料の収集、調査・研究
 - 川越地方に関係のある郷土資料を収集する。
- (2) 保存管理
 - 収集資料は分類整理し、収蔵庫等で保存管理し、保存の万全を図る。
- (3) 展示事業
 - 常設展示では、川越の歴史を理解しやすく、親しみやすい展示にするとともに、市民の要望に添った企画展等を行う。
- (4) 教育普及事業
 - 市民の要望に添った各種講座・講演会を開催するとともに、学校教育・社会教育への協力援助を行う。



施 設 概 要

() は学芸員有資格者

| 所在地 | 電 話 | 敷地面積 | 建 物 の 概 要 | | | 職 員 | | | | |
|---------------|----------|---------------------------|--------------------|-----------|-----------|----------|-----|----------|----------|-----------|
| | | | 構 造 | 延床面積 | 建築年度 | 館長 | 副館長 | 主査 | 事務職員 | 計 |
| 郭 町 2-30-1 | 222-5399 | 8,136.47㎡ 旧川越城 二の丸跡 | 鉄筋コンクリート造、地上3階地下1階 | 3,985.97㎡ | 平成 元年度 | 1 (1) | 1 | 3 (2) | 9 (3) | 14 (6) |

博物館・川越城本丸御殿・蔵造り資料館入館者数 (平成23年度)

| 施設名 | 月 区分 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 合計 |
|-------------|---------|--------|--------|--------|-------|-------|--------|--------|--------|-------|-------|-------|-------|---------|
| | | 博物館 | 有料 | 3,121 | 4,987 | 2,202 | 2,479 | 3,041 | 2,979 | 3,909 | 3,686 | 1,372 | 2,411 | |
| | 無料 | 2,016 | 7,116 | 8,129 | 4,047 | 2,238 | 3,569 | 4,544 | 6,878 | 3,068 | 5,134 | 6,538 | 2,230 | 55,507 |
| | 計 | 5,137 | 12,103 | 10,331 | 6,526 | 5,279 | 6,548 | 8,453 | 10,564 | 4,440 | 7,545 | 8,784 | 5,036 | 90,746 |
| 川越城 本丸御殿 | 有料 | 10,561 | 14,512 | 8,088 | 5,499 | 6,142 | 8,333 | 12,427 | 10,790 | 3,719 | 5,745 | 4,698 | 6,469 | 96,983 |
| | 無料 | 2,040 | 5,420 | 6,492 | 2,468 | 1,470 | 3,181 | 2,872 | 6,226 | 3,227 | 2,252 | 3,159 | 1,662 | 40,469 |
| | 計 | 12,601 | 19,932 | 14,580 | 7,967 | 7,612 | 11,514 | 15,299 | 17,016 | 6,946 | 7,997 | 7,857 | 8,131 | 137,452 |
| 蔵造り 資料館 | 有料 | 2,336 | 5,037 | 2,958 | 2,738 | 2,924 | 3,881 | 5,858 | 4,549 | 1,846 | 2,639 | 2,123 | 3,311 | 40,200 |
| | 無料 | 796 | 3,265 | 5,504 | 1,831 | 854 | 2,243 | 3,592 | 4,793 | 2,869 | 2,480 | 2,670 | 1,114 | 32,011 |
| | 計 | 3,132 | 8,302 | 8,462 | 4,569 | 3,778 | 6,124 | 9,450 | 9,342 | 4,715 | 5,119 | 4,793 | 4,425 | 72,211 |

小・中・特別支援学校・高校・大学の利用状況（平成23年度）

| | | 博物館 | | 川越城本丸御殿 | | 蔵造り資料館 | |
|---------|------|-----|--------|---------|--------|--------|--------|
| | | 学校数 | 利用者数 | 学校数 | 利用者数 | 学校数 | 利用者数 |
| 小 学 校 | 川越市内 | 81 | 7,534 | 12 | 650 | 13 | 1,081 |
| | 埼玉県内 | 51 | 4,723 | 18 | 1,901 | 42 | 3,663 |
| | 埼玉県外 | 5 | 510 | 3 | 295 | 4 | 396 |
| | 合 計 | 137 | 12,767 | 33 | 2,846 | 59 | 5,140 |
| 中 学 校 | 川越市内 | 7 | 424 | 3 | 215 | 3 | 189 |
| | 埼玉県内 | 71 | 9,450 | 73 | 8,930 | 72 | 8,355 |
| | 埼玉県外 | 78 | 8,543 | 79 | 8,666 | 76 | 8,378 |
| | 合 計 | 156 | 18,417 | 155 | 17,811 | 151 | 16,922 |
| 特別支援学校等 | | 15 | 340 | 11 | 223 | 6 | 137 |
| 高 校 | 川越市内 | 3 | 137 | 2 | 103 | 1 | 83 |
| | 埼玉県内 | 2 | 38 | 1 | 17 | 0 | 0 |
| | 埼玉県外 | 4 | 960 | 3 | 718 | 2 | 259 |
| | 合 計 | 9 | 1,135 | 6 | 838 | 3 | 342 |
| 大 学 | 川越市内 | 4 | 90 | 3 | 63 | 1 | 33 |
| | 埼玉県内 | 1 | 13 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 埼玉県外 | 2 | 50 | 2 | 45 | 0 | 0 |
| | 合 計 | 7 | 153 | 5 | 108 | 1 | 33 |
| 総 数 | | 324 | 32,812 | 210 | 21,826 | 220 | 22,574 |



子ども体験教室
「和楽器体験－三味線・琴に挑戦－」の様子



第37回企画展
「建築家保岡勝也の軌跡と川越」の展示風景

展 示 事 業（平成24年度）

| 名 称 | 開 催 期 間 |
|---|--------------------|
| 「平成24年度 新作名刀展－現代の刀工と刀職」 公益財団法人 日本美術刀剣保存協会と共催 | 平成24年 6月30日～7月16日 |
| 第22回収藏品展「古市場河岸橋本家の民具」 | 平成24年 7月28日～9月17日 |
| 市制施行90周年記念「川越の名刀展」 初雁刀剣会と共催 | 平成24年 9月29日～10月14日 |
| 市制施行90周年記念特別展 「譜代大名秋元家と川越藩－川越織物の礎を築いた大名秋元家－」 | 平成24年10月20日～11月25日 |
| 第23回「むかしの勉強・むかしの遊び」展 | 平成25年 1月19日～3月3日 |
| 第38回企画展「新河岸川舟運と川越五河岸のにぎわい」（仮題） | 平成25年 3月23日～5月12日 |

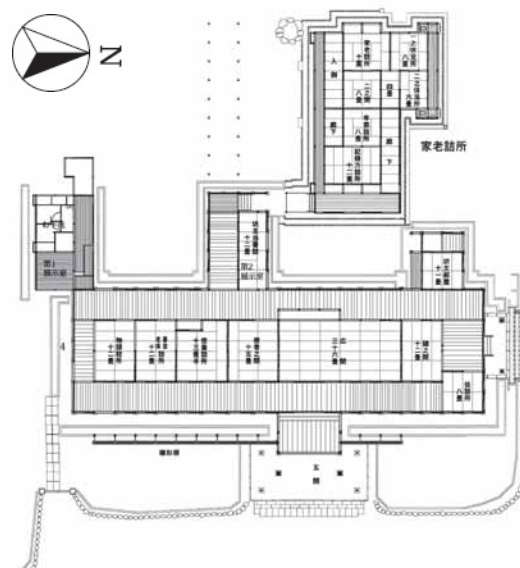
各 種 講 座 (平成24年度)

| 講 座 名 | 開 催 日 | 講 座 名 | 開 催 日 |
|---------|--------------------|----------|-------------|
| 博物館歴史講座 | ① 7月8日・15日・22日 | 子ども博物館教室 | ① 6月2日 |
| | ② 10月14日・28日・11月4日 | | ② 9月29日 |
| | ③ 1月13日・20日・27日 | | ③ 3月2日 |
| | ④ 3月10日・17日・24日 | | |
| 野外博物館教室 | ① 6月16日 | 夏休み子ども体験 | ① 7月25日 |
| | ② 10月20日 | | ② 8月1日 |
| | ③ 11月17日 | 夏休み遊びの時間 | ③ 8月3日 |
| | ④ 3月20日 | | |
| 古文書講座 | ① 5月20日・27日・6月3日 | 土偶作り教室 | 2月2日 |
| | ② 9月4日・11日・25日 | 民俗芸能実演 | 11月3日 |
| 子ども体験教室 | 毎月第2・第3土曜日を中心に実施 | 博物館文化祭 | 12月1日～12月9日 |

川越城本丸御殿概要



所在地…郭町2-13-1 (電話 224-6015)
敷地面積…2,178㎡
延床面積…802.06㎡
構 造…木造平屋建
建築年度…嘉永元年 (1848)
展示資料…第1展示室は川越城本丸御殿保存修理工事に関する資料
第2展示室は川越城の歴史に関する資料

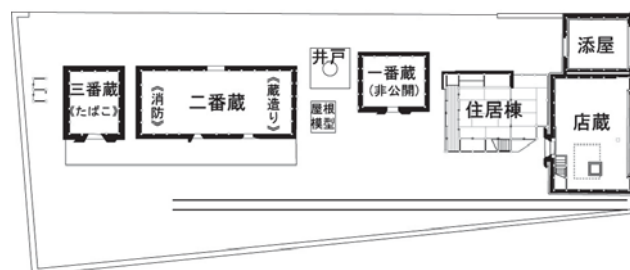


川越城本丸御殿の平面図

蔵造り資料館概要



所在地…幸町7-9 (電話 225-4287)
敷地面積…674.19㎡
延床面積…322.57㎡
構 造…土蔵造り2階建
建築年度…明治26年 (1893)
展示資料…二番蔵は蔵造りと消防に関する資料
三番蔵はたばこ卸商万文ゆかりの資料



蔵造り資料館の平面図

学 童 保 育

今日では、結婚観や価値観など個人の意識の変化とともに、女性の社会参加が進む中で育児と仕事を両立することへの負担感が増大している。また、核家族化や都市化の進展により、育児に親族や近隣の支援を受けにくくなっているため、母親の孤立や不安感が増大しているといわれている。

そこで、昼間保護者のいない家庭の児童について、安全等を確保するとともに遊びを通じた自主性・社会性・創造性の向上を図るため、市立32小学校に学童保育室を開設して放課後の生活と遊びの場を提供し、心の豊かさを育てる保育の充実に努めている。

(平成24.4.1現在)

| 保育室名 | 設置年度 | 建物面積(m ²) | 所 在 地 | 電 話 | 指導員数 | 在 籍 人 数 |
|-------|------|-----------------------|-------------|----------|------|-----------|
| 川越第一 | 昭和55 | 139.0 | 郭町1-21 小学校内 | 224-4134 | 3 | 54 |
| 川 越 | 昭和54 | 159.0 | 郭町1-1-1 " | 224-4755 | 5 | 60(3) |
| 中 央 | 昭和54 | 127.0 | 中原町1-25 " | 224-3999 | 4 | 42(3) |
| 仙 波 | 昭和54 | 278.4 | 富士見町4-1 " | 222-4877 | 5 | 80(1) |
| 武 蔵 野 | 昭和56 | 90.9 | むさし野14-1 " | 242-6132 | 3 | 63 |
| 新 宿 | 昭和57 | 220.5 | 新宿町6-9-1 " | 242-6129 | 4 | 78 |
| 大 塚 | 昭和49 | 149.2 | 大塚2-10-1 " | 245-2552 | 5 | 49(3) |
| 泉 | 昭和56 | 110.1 | 小室463 " | 245-7232 | 3 | 59 |
| 月 越 | 昭和45 | 126.7 | 月吉町51 " | 224-6656 | 4 | 41(3) |
| 今 成 | 昭和53 | 106.4 | 今成2-42-1 " | 225-3747 | 2 | 28 |
| 芳 野 | 平成6 | 120.7 | 鴨田331 " | 224-7976 | 3 | 41(2) |
| 古 谷 | 昭和55 | 151.0 | 古谷上5465 " | 235-4725 | 3 | 64 |
| 南古谷 | 昭和54 | 265.0 | 木野目1451 " | 235-1863 | 8 | 119(4) |
| 牛 子 | 昭和51 | 190.4 | 牛子418 " | 246-0741 | 5 | 92 |
| 高 階 | 昭和54 | 254.0 | 砂新田58 " | 244-6753 | 4 | 63(1) |
| 高階南 | 昭和49 | 167.4 | 諏訪町12-3 " | 244-4667 | 5 | 45(4) |
| 高階北 | 昭和50 | 209.5 | 砂新田1-16-1 " | 245-3906 | 7 | 86(8) |
| 高階西 | 昭和54 | 130.0 | 藤間1102 " | 244-6752 | 3 | 33 |
| 寺 尾 | 昭和52 | 125.4 | 寺尾979-2 " | 246-0740 | 3 | 34 |
| 福 原 | 昭和58 | 123.2 | 今福508 " | 246-0036 | 3 | 62 |
| 大 東 東 | 昭和52 | 124.6 | 豊田本1162 " | 244-9783 | 3 | 60 |
| 大 東 西 | 昭和50 | 132.5 | 山城32-5 " | 246-8780 | 5 | 71(1) |
| 霞ヶ関 | 昭和54 | 243.5 | 笠幡177 " | 232-1328 | 8 | 96(6) |
| 霞ヶ関南 | 昭和50 | 222.9 | かすみ野1-1-4 " | 232-7070 | 2 | 23 |
| 霞ヶ関北 | 昭和48 | 232.2 | 伊勢原町5-1-1 " | 232-5253 | 4 | 81 |
| 霞ヶ関東 | 昭和53 | 99.0 | 的場2735-2 " | 232-7959 | 3 | 37 |
| 霞ヶ関西 | 昭和52 | 122.0 | 笠幡3971-4 " | 232-5508 | 3 | 51 |
| 川 越 西 | 昭和59 | 126.0 | 川鶴1-5 " | 232-5601 | 3 | 64 |
| 名 細 | 昭和51 | 171.9 | 小堤214 " | 232-4519 | 8 | 82(9) |
| 上 戸 | 昭和51 | 134.0 | 上戸390-1 " | 232-4518 | 3 | 43 |
| 広 谷 | 昭和56 | 126.0 | 下広谷558-1 " | 233-4790 | 4 | 44(1) |
| 山 田 | 昭和54 | 165.0 | 山田167 " | 222-4151 | 5 | 71(2) |
| 計 | | | | | 133 | 1,916(51) |

※ 高階南の建物面積及び所在地は、平成24年9月1日現在。

() は障害児再掲

文化財保護

目標

川越市は、先人の努力により県内有数の歴史的遺産を受け継いでいる。これらの地域において保存・伝承されてきた歴史的建造物や史跡・天然記念物、伝統的な芸能や風俗習慣など、伝統文化を将来の世代に守り伝えるとともに、それら文化財の活用を積極的に推進する。

- 指定文化財の保存と活用に努める。
- 郷土芸能の保存・継承のため後継者の育成を図る。
- 開発等により破壊される遺跡の発掘調査を行い、記録保存する。
- 各種文化財の調査を進める。
- 国指定史跡である「河越館跡」の公有地化を進め、あわせて発掘調査を実施するとともに史跡公園としての整備事業を進める。

文化財の保存

1. 文化財保存補助事業

川越市には、国・県・市指定文化財等が252件あり、これらの保存を目的に補助金を支出している。

○平成23年度の支出件数

- | | | | |
|--------------------------|-----|----------------|----|
| ● 無形民俗文化財の後継者育成等 | 17件 | ● 建造物等の防災設備保守等 | 9件 |
| ● 有形文化財の保存修理、史跡・天然記念物の保存 | 9件 | ● 団体の育成 | 2件 |

2. 指定文化財の調査

平成23年度には、市の指定文化財候補として、黒地小花模様小紋帷子、白綾地松竹鶴亀宝尽模様産衣の2件について調査し、市の指定文化財とした。その他の文化財調査としては、川越商工会議所関係の文献調査を実施した。

3. 文化財防火訓練

毎年1月26日は、「文化財防火デー」となっている。これは昭和24年の法隆寺金堂壁画の焼失を機に定められた日で、文化財を火災や震災等の災害から守ることを目標としている。川越市でも、この日にあわせて文化財防火訓練を実施し、文化財保護の意識の高揚を図っており、喜多院・東照宮・日枝神社を会場として川越地区消防組合等と共催で、防火訓練を実施している。

4. 管理施設

| 施設名 | 所在地 | 敷地面積 | 構造 | 延床面積 | 建築年 | 指定年月日 |
|---------|-----------|-----------|-----------|---------|-------------|-----------|
| 山車集中保管庫 | 郭町2-25-12 | 1,071.80㎡ | 鉄筋コンクリート造 | 270.90㎡ | 昭和45年(1970) | |
| 時の鐘 | 幸町15-7 | 52.89㎡ | 木造内部4層 | 20.66㎡ | 明治27年(1894) | 昭和33年3月6日 |

| 施設名 | 所在地 | 敷地面積 | 構造 | 延床面積 | 建築年 | 指定年月日 |
|------------------|---------|-----------|------|---------|------------|---------------------|
| 永島家住宅 (旧武家屋敷) | 三久保町5-3 | 1,184.62㎡ | 木造平屋 | 177.94㎡ | 平成18年3月27日 | 建物の一部(31.41㎡)は個人所有。 |

| 施設名 | 所在地 | 敷地面積 | 整備年 |
|---------------|----------|-----------|-------------|
| 国指定史跡河越館跡史跡公園 | 上戸192-1他 | 12,172㎡ | 平成21年(2009) |
| 川越城中ノ門堀跡 | 郭町1-8-6 | 1,078.56㎡ | 平成22年(2010) |

5. 文化財登録制度(登録文化財)

この登録制度は、指定制度を補完する制度である。保護対象の登録及び登録物件に関する届出制と、それに対する指導・助言・勧告を基本とする緩やかな保護措置を講じる制度である。

なお、平成16年の法改正で、建造物以外の有形文化財と有形民俗文化財、記念物の登録制度が創設されている。

川越市内では、埼玉りそな銀行川越支店（旧八十五銀行本店本館）が、埼玉県では最初の登録有形文化財となったのをはじめ、旧山崎氏別邸庭園が登録記念物として文化財登録原簿に登録され、現在までに11件を数えている。

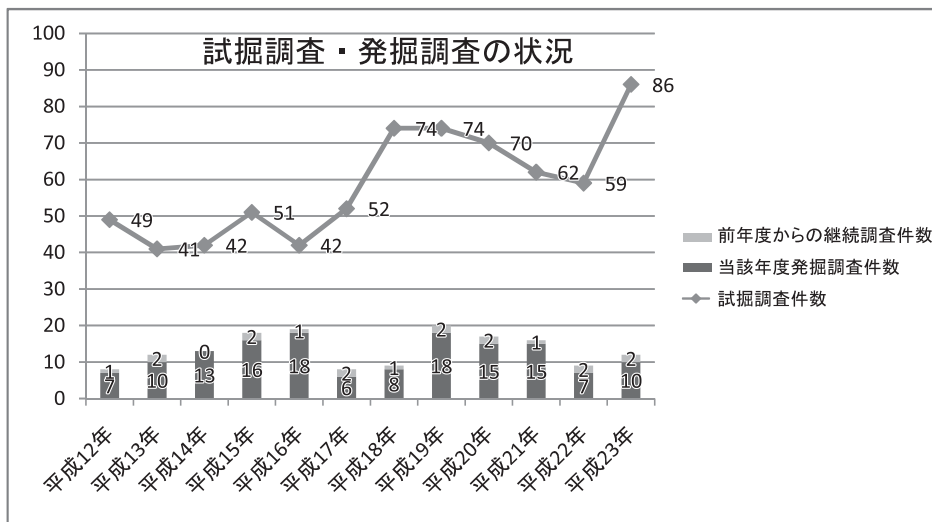
6. 埋蔵文化財

川越市内では、現在344ヶ所の埋蔵文化財包蔵地が確認されている。これらは、国・県の指導のもと、詳細な分布調査を行い設定されたものである。こうした埋蔵文化財包蔵地の範囲内で開発行為を行う場合は、工事に先立って埋蔵文化財の存否を確認する試掘調査が必要である。平成23年度は、86件の試掘調査を実施した。試掘調査により、埋蔵文化財の存在が確認された場合、開発者との間で遺構の保存について協議し、どうしても破壊を免れないものについては、遺跡の姿を記録保存し後世に伝えるための発掘調査を実施している。

平成23年度は12件（22年度からの継続2件を含む）の発掘調査を実施し、それぞれの調査で重要な成果が得られている。以下にその一部を紹介したい。

堂山遺跡第1次調査では、縄文時代中期の住居跡2軒が発掘調査された。このうちの1軒は増築されており、この集落が長期にわたり存続されたことがわかる。塚下1号古墳・2号古墳第1次調査は中世の塚群の発掘調査である。隣接する鎌倉街道伝承地との関係解明が今後の課題である。天屋坂遺跡第1次調査では、5世紀初頭に築造された円墳が新たに確認された。入間郡最古級の古墳である三変稻荷神社古墳に

後続するものとして注目される。河越館跡史跡整備第16次調査は、今後の第2期整備に向けての確認調査である。昨年引き続き、河越氏の時代にまで遡る生垣の痕跡が検出された。以上のように、平成23年度の調査では地域の歴史を物語る数々の遺構・遺物が出土している。



指定文化財一覧

(平成24.3.31現在)

| 国指定文化財 | | | 県指定文化財 | | | 市指定文化財 | | |
|---------------|-----------|---------|--------|-----------|-----|--------|-----------|----|
| 種別 | 件 | | 種別 | 件 | | 種別 | 件 | |
| 重要文化財 | 建造物 | 4 | 有形文化財 | 建造物 | 9 | 有形文化財 | 建造物 | 47 |
| | 絵画 | 2 | | 絵画 | 2 | | 絵画 | 1 |
| | 工芸品 | 4 | | 彫刻 | 2 | | 彫刻 | 12 |
| | 書籍・典籍・古文書 | 1 | | 工芸品 | 3 | | 工芸品 | 19 |
| | 無形民俗文化財 | 1 | | 書籍・典籍・古文書 | 6 | | 書籍・典籍・古文書 | 25 |
| 記念物 | 1 | 考古資料 | 1 | 考古資料 | 7 | | | |
| 指定文化財計 | 13 | 歴史資料 | 1 | 歴史資料 | 5 | | | |
| | | 民俗文化財 | 1 | 民俗文化財 | 20 | | | |
| 重要伝統的建造物群保存地区 | 1 | 無形民俗文化財 | 6 | 無形民俗文化財 | 11 | | | |
| 重要美術品 | 2 | 史跡 | 3 | 史跡 | 32 | | | |
| 登録有形文化財 | 10 | 記念物 | 1 | 天然記念物 | 7 | | | |
| 登録記念物 | 1 | 旧跡 | 4 | | | | | |
| 計 | 27 | 計 | 39 | 計 | 186 | | | |
| 総計 | | | 計 | | | 252 件 | | |

文化財の活用

1. 関係団体との連携

文化財保護の意識の高揚、伝統芸能の保存育成を目的とし、埼玉県文化財保護協会、川越市文化財保護協会、各民俗芸能保存団体等と連携して、各事業の実施や援助を行っている。

2. 出版物

「川越建物細見」をはじめとしたパンフレット及び書籍を発行し、市民の文化財保護に対する認識を高める手段として活用されている。文化財保護課の他に、一部出版物については市立博物館、川越まつり会館でも入手できる。なお、書籍については有償にて頒布している。

出版物一覧

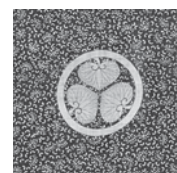
| | |
|--------|-----------------------------------|
| パンフレット | 川越の歴史年表 |
| | 川越建物細見 |
| | 国指定史跡河越館跡 |
| | 川越市指定文化財時の鐘 |
| | 川越の祭りと芸能 |
| | 国指定史跡河越館跡史跡公園 |
| | 川越城中ノ門堀跡 |
| | 市指定文化財旧山崎家別邸 市指定史跡永島家住宅(旧武家屋敷) |
| 書籍 | 川越市の文化財 |
| | ハンドブック 川越の歴史 |
| | 川越の伝説 |
| | 続川越の伝説 |
| | 川越の人物誌 第1集 |
| | 川越の人物誌 第2集 |
| | 川越の人物誌 第3集 女性編 |
| | 川越氷川祭りの山車行事調査報告書 |
| | 文化財案内マップ |
| | 川越の民俗調査報告書第1集 福原・南古谷地区の民俗 |
| | 川越市指定文化財 旧山崎家別邸調査報告書 |
| | 元町二丁目井上家文書目録 |
| | 川越市山田地区民具調査報告書 鹿倉家の民具 |
| | 川越の神社建築 |
| | 川越の寺院建築 |

新指定文化財

市指定文化財

○黒地小花模様小紋帷子くろじ こばな もよう こもんかたびら (平成24年2月21日)

喜多院に伝わる小紋染めの帷子である。帷子とは、麻布で仕立てた夏用の裏地の無い小袖型の着物をいう。身丈は約136cm。染めは、葵の葉を小花風にデザインした型紙を使い、大豆の豆汁と墨を顔料として染めた小紋染めとなっている。帷子の前と後ろの5カ所には古様の三つ葉葵の家紋が染められている。



【模様拡大】

しろあや じしうちくつるかめたからづくし も よううぶ ぎ
 ○白綾地松竹鶴亀宝尽模様産衣（平成24年2月21日）

喜多院に伝わる白絹の綾織の産衣である。身丈は約117cm。上質な絹糸を使い浮織と呼ばれる織り方で産衣全面に蓑・笠・七宝などの宝尽くしの模様や若松、竹などの模様をふっくらと、やさしい風合いに織上げられている。さらに前と後ろの5カ所に配された三つ葉葵の下には、松竹、筍、鶴亀が刺繍されるという贅沢な産衣となっている。

今回指定された二領の衣料は、江戸時代前期の徳川將軍家のごく限られた人が着たものと考えられる。工芸品としての質の高さだけでなく、天海僧正を通じて徳川將軍家と繋がりがあった喜多院の歴史を知る上で貴重な文化財と言える。



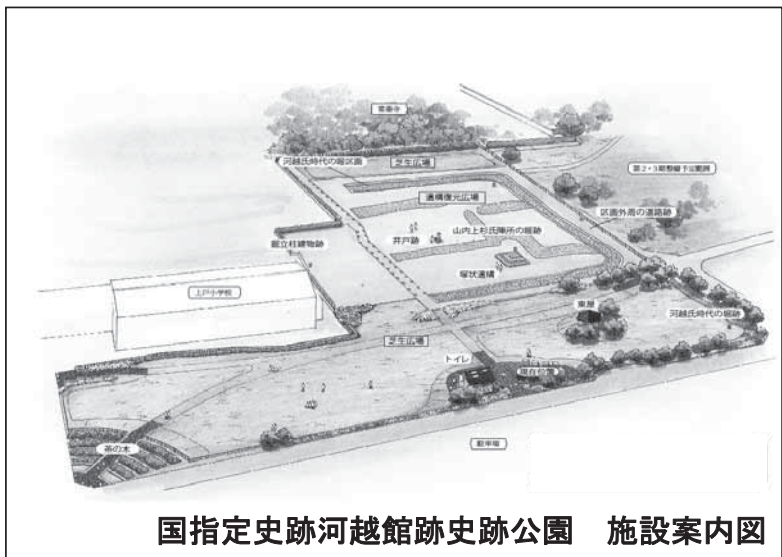
【模様拡大】

国指定史跡「河越館跡」

河越館跡は、入間川の左岸、上戸地区の常楽寺を中心とした地域に位置し、その指定区域面積は、48,509.18㎡である。当館跡は、鎌倉～南北朝時代に武蔵国で有力な武士であった河越氏の館跡であり、昭和59年12月6日に国の史跡として指定を受けている。

館跡の整備を進めるにあたって、川越市は昭和61年に「史跡河越館跡保存管理基本計画」を策定。続いて、平成12年度には、「河越館跡整備基本計画」を策定した。現在は、これらの計画に沿って史跡整備事業を行っている。

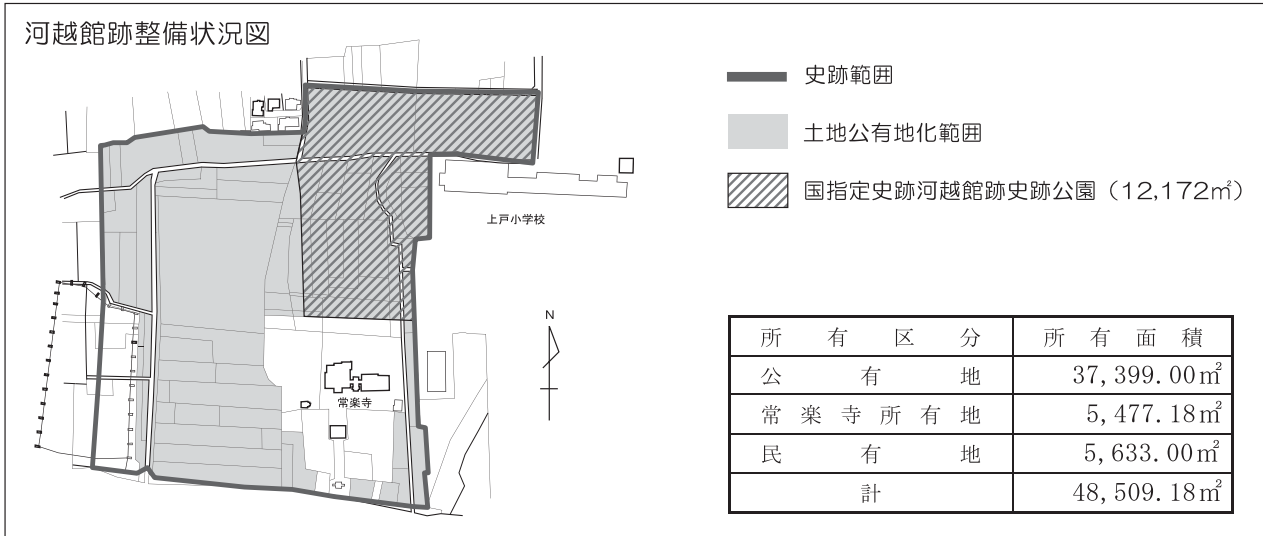
整備事業は、国・県の補助をうけ、土地の公有地化、遺跡確認発掘調査とその成果に基づく遺構・施設整備を実施している。土地は、公有地化予定面積の約93%（一部民有地を除く）を取得している。発掘調査は、今までに16回実施しており広大な史跡範囲を効率よく調査するため、学識経験者を中心とする調査指導委員会を設置して指導・助言を受けながら進めている。遺構・施設整備内容の検討は、歴史系だけでなく建築や造園など広い分野の研究者で構成している整備検討委員会によって進めており、平成17年度には「河越館跡史跡整備基本設計」を策定した。続いて、平成19年度には、遺構整備・施設整備についてより具体的に検討した「河越館跡(第1期)史跡整備実施設計」を策定した。なお、この「実施設計」を基本に河越館跡(第1期)史跡整備工事を平成19年度から平成21年度の3カ年で実施。平成21年11月15日「国指定史跡河越館跡史跡公園」として開園した。公園は、次世代に伝えるべき貴重な史跡である河越館跡の保存を図るとともに郷土学習の場、市民の憩い



国指定史跡河越館跡史跡公園 施設案内図

の場として有効な活用を目指すことを目的としている。また、「史跡の広場」「茶太郎広場」の2つにゾーニングされており、「史跡の広場」では、河越氏時代の遺構を中心に復元したものとなっている。一方、「茶太郎広場」は、中世の銘茶「河越茶」と深い関係があったと考えられる河越氏に因んで生まれた史跡公園のイメージキャラクター「河越茶太郎」が元気よく遊ぶ姿をイメージし名付けられた。広々とした芝生の中にある東屋とともに憩いの空間として利用でき、様々なお茶の木についても楽しめる広場である。

平成23年度は、史跡河越館跡の歴史的意義や文化的価値を広く理解してもらうための活用事業として「河越流鏝馬」や研修、学校への出前授業などを実施した。平成24年度では、活用事業をさらに充実させていくとともに、23年度をもって完了した発掘調査の成果を精査、検討し第2期整備へ向けての準備を行う。



復元された堀



史跡公園の様子

市指定史跡「永島家住宅（旧武家屋敷）」

〔所在地〕 川越市三久保町5番3 〔敷地面積〕 1184.62㎡（市有地）

〔建物構造〕 木造平屋 〔建物面積〕 177.94㎡（市所有146.53㎡ 個人所有31.41㎡）

【概要】

永島家住宅は、川越城南大手門近くの侍町であった南久保町（現三久保町の一部）の一角に構えられた武家屋敷である。古文書や絵図資料から、その武家屋敷に住んでいた武士は、松平大和守家時代には250

石から350石、最後の松平周防守家時代には110石の武士が住んでいたことがわかっている。また、特に御典医の居住が知られ、周防守家の石原昌迪は、30人ほどからなる藩医の筆頭の立場にあったことがわかっている。

明治時代には、石原家そのまま屋敷としていた。石原昌迪の二男・久は、東京帝大に進学しドイツ留学を経て帝大の口腔外科初代教授に就任している。久が留学する頃から永島家が屋敷を借りて住み始め、大正6年に石原氏から買い取っている。

【経緯】

平成

17年7月 永島家住宅の市買取り保存整備要望がオンブズマン会議に申し立てられる。

11月・12月 川越市文化財保護審議委員会が文化的な価値を判断するために調査。

18年3月27日 永島家住宅(旧武家屋敷)が市指定文化財になる。[種別・史跡 面積1184.62㎡]

21年6月 史跡の一部(302.46㎡)が永島氏より市に寄付される。

22年8月 東海大学情報デザイン工学部羽生研究室が建物調査。

9月 史跡の残地全部(882.16㎡)が永島氏から市に寄付される。

23年6月 「歴史まちづくり法」の「歴史的風致維持向上計画」の「重点区域における施策・事業」に位置付けられる。

7月 建物(全体の約8割、146.53㎡)が、永島氏から寄付される。合わせて残り約2割の建物を市が無償貸借することを契約する。

8月 第1回永島家住宅保存管理計画策定委員会

10月 第2回永島家住宅保存管理計画策定委員会

24年1月 第3回永島家住宅保存管理計画策定委員会

3月 第4回永島家住宅保存管理計画策定委員会(永島家住宅保存管理計画書完成)

【23年度の保存・活用事業】

- ・永島家住宅保存管理計画の策定。
- ・平成24年3月31日(土)より、庭の公開を始める。(見学者・91人)



市指定史跡の永島家住宅(旧武家屋敷)

資 料 編

教育委員会事務局組織の改正

| | | |
|----------|--------------------------------|---------------------|
| 昭和27年11月 | 教育委員会事務局設置、総務課、学校教育課、社会教育課 | |
| 昭和33年 5月 | 係の新設 | |
| | 総 務 課……庶務係、経理係 | |
| | 学校教育課……学務係、指導係 | |
| | 社会教育課……社会教育係、社会体育係 | |
| 昭和38年10月 | 保健体育課の新設 | |
| | 総 務 課……庶務係、管理係 | |
| | 学校教育課……学務係、指導係 | |
| | 社会教育課……社会教育係、社会体育係 | |
| | 保健体育課……保健係、体育係 | |
| 昭和43年11月 | 学校給食企画課の新設 | |
| | 学校給食企画課……調査企画係 | |
| 昭和44年 8月 | 学校給食センターの設置 | |
| | 学校給食企画課の廃止 | |
| 昭和49年 7月 | 社会教育課に2係新設 | |
| | 社会教育課……同和教育係、文化財係 | |
| 昭和52年 8月 | 学校給食課の新設 | |
| | 学校給食課……庶務係、管理係 | |
| 昭和56年 8月 | 総務課に1係新設 | |
| | 総 務 課……施設係 | |
| 昭和58年 4月 | 教育次長2人制となる | |
| 平成元年 7月 | 2部5課12係となる | |
| | 管 理 部……総 務 課 | 庶務係、企画調整係 |
| | | 教育財務課 |
| | 指 導 部……学校教育課 | 管理係、財務係 |
| | | 学務係、指導係 |
| | | 社会教育課 |
| | | 社会教育係、同和教育係、文化財係 |
| | | 保健体育課 |
| | | 保健係、体育係、給食係 |
| 平成6年 4月 | 2部6課15係となる | |
| | 管 理 部……教育総務課 | 総務係、企画調整係 |
| | | 教育財務課 |
| | | 管理係、財務係、学童保育係 |
| | | 保健体育課 |
| | | 保健係、社会体育係、給食係 |
| | 指 導 部……学校教育課 | 学務係、指導係 |
| | | 生涯学習課 |
| | | 生涯学習推進係、社会教育係、同和教育係 |
| | | 文化財保護課 |
| | | 管理係、調査係 |
| 平成9年 4月 | 保健体育課給食係を第一学校給食センターへ移す（管理係として） | |
| | 2部6課14係となる | |
| 平成11年 4月 | 2部7課17係となる | |
| | 生涯学習部……教育総務課 | 総務係、企画調整係 |
| | | 教育財務課 |
| | | 管理係、財務係、学童保育係 |
| | | 生涯学習課 |
| | | 生涯学習推進係、社会教育係、同和教育係 |
| | | 市民スポーツ課 |
| | | スポーツ振興係、国体準備担当 |
| | | 文化財保護課 |
| | | 管理係、伝建地区担当、調査係 |
| | 学校教育部……学校管理課 | 学務係、教職員係 |
| | | 教育指導課 |
| | | 指導係、保健係 |

| | |
|----------|---|
| 平成13年 4月 | 生涯学習部に国体推進室を新設 生涯学習部……国体推進室 国体推進担当 |
| 平成15年 4月 | 生涯学習課に高階地区公共施設整備担当を新設、同和教育係を人権教育係とする 国体推進室の廃止 |
| 平成16年 4月 | 生涯学習部に高階公共施設整備推進室を新設 生涯学習部……高階地区公共施設整備推進室 高階地区公共施設整備推進担当 |
| 平成18年 4月 | 学校教育部に学校給食課を新設 学校教育部……学校給食課 管理係、学校給食費係 |
| 平成19年 4月 | 生涯学習部を教育総務部に名称変更 係制を廃止し、グループ制を導入 |
| 平成20年 4月 | 高階地区公共施設整備推進室の廃止 |
| 平成22年 4月 | 教育総務部に地域教育支援課を新設 教育総務部……地域教育支援課 地域教育支援担当、人権教育担当 旧生涯学習課の事務は地域教育支援課と市長部局の文化振興課へ移管、旧市民スポーツ課の事務は市長部局のスポーツ振興課へ移管 |

委員会等一覧

○川越市幼児教育振興審議会

委員…11人 任期…平成23年7月25日～平成25年7月24日

○川越市就学支援委員会

委員…25人 任期…平成24年4月1日～平成25年3月31日

○川越市社会教育委員協議会

委員…21人 任期…平成23年10月1日～平成25年9月30日

○川越市人権教育推進協議会

委員…18人 任期…平成23年4月1日～平成25年3月31日

○川越市小堤集会所運営委員会

委員…9人 任期…平成23年4月1日～平成25年3月31日

○川越市公民館運営審議会

委員…23人 任期…平成23年5月16日～平成25年5月15日

○川越市コミュニティセンター運営審議会

委員…10人 任期…平成24年4月1日～平成26年3月31日

○川越市文化財保護審議会

委員…12人 任期…平成23年4月1日～平成25年3月31日

○川越市立博物館協議会

委員…15人 任期…平成24年6月5日～平成26年6月4日

○川越市立図書館協議会

委員…15人 任期…平成23年1月17日～平成25年1月16日

○川越市立学校給食センター運営委員会

委員…15人 任期…平成23年9月1日～平成25年8月31日

歴代教育委員会委員長

| 氏名 | 就任年月日 | 退任年月日 |
|---------|-----------|-----------|
| 岸 憲 夫 | S27.10.5 | S30.4.22 |
| 佐々木 文 蔵 | S30.5.1 | S31.9.30 |
| 竹 内 栄 吉 | S31.10.1 | S39.9.30 |
| 橋 村 尚 中 | S39.10.1 | S40.8.13 |
| 水 村 三 郎 | S40.8.13 | S42.11.30 |
| 内 田 秀 夫 | S42.12.1 | S44.11.30 |
| 佐々木 文 蔵 | S44.12.1 | S45.10.12 |
| 内 田 秀 夫 | S45.11.9 | S49.4.2 |
| 鈴 木 咸 | S49.4.3 | S49.12.20 |
| 鈴 木 咸 | S49.12.25 | S51.4.7 |
| 水 村 三 郎 | S51.4.8 | S62.1.15 |
| 関 本 定 雄 | S62.1.16 | H8.7.27 |
| 采 澤 好 子 | H8.10.4 | H10.10.3 |
| 佐久間 勇 次 | H10.10.4 | H12.9.30 |
| 齊 藤 信 子 | H12.10.10 | H18.12.27 |
| 伊 藤 幾 造 | H19.1.5 | H21.3.31 |
| 星 野 明 徳 | H21.4.1 | |

歴代教育長

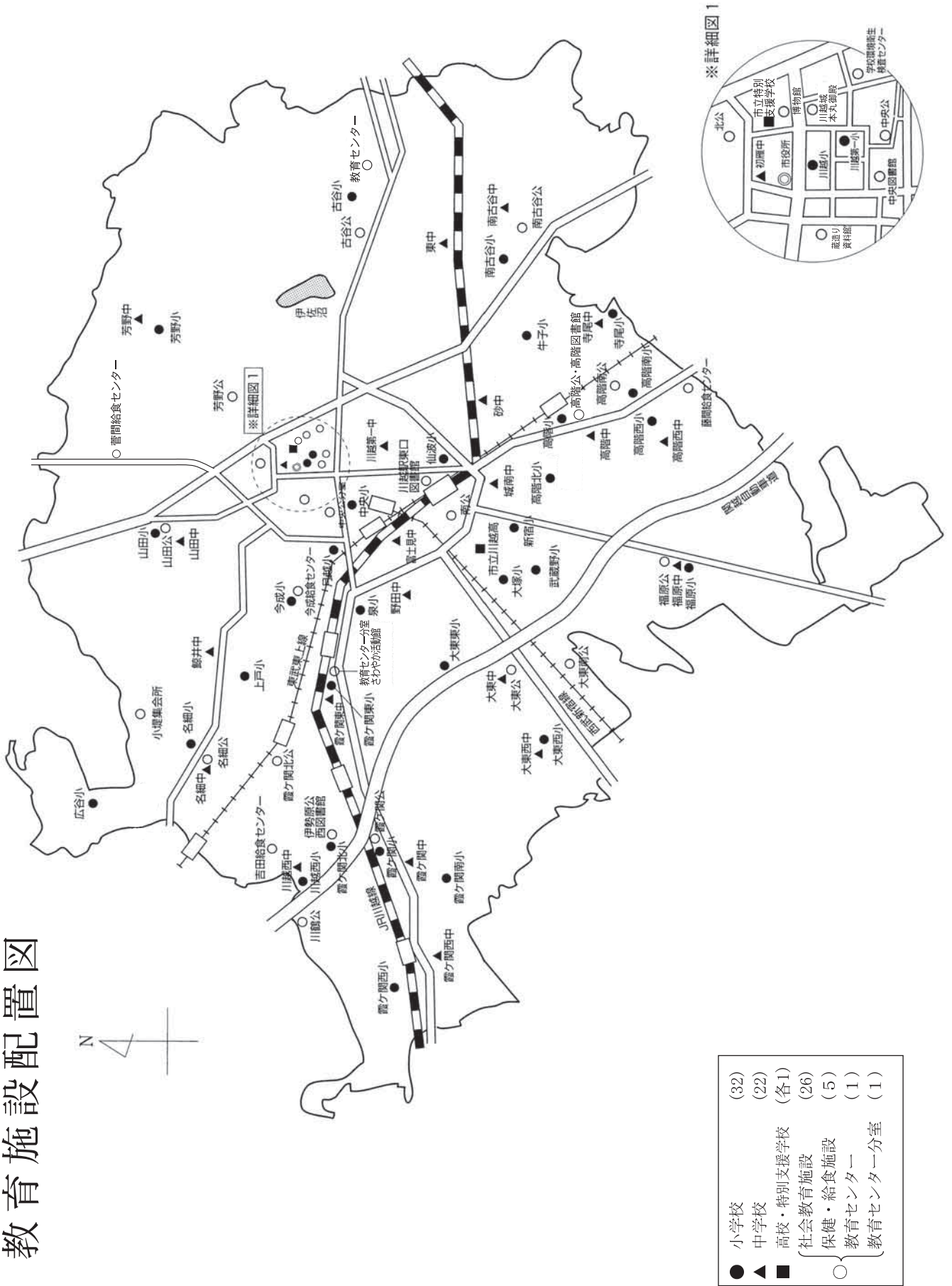
| 氏名 | 就任年月日 | 退任年月日 |
|---------|-----------|----------|
| 江 原 四 郎 | S27.11.1 | S32.9.30 |
| 大 塚 仁之助 | S32.10.1 | S35.9.30 |
| 斎 藤 芳 一 | S35.10.1 | S51.9.30 |
| 斎 藤 芳 一 | S51.10.15 | S55.10.5 |
| 村 田 和 男 | S56.4.1 | H7.3.31 |
| 大久原 秀 雄 | H7.4.1 | H13.3.31 |
| 星 野 明 徳 | H13.4.1 | H17.3.31 |
| 山 浦 秀 男 | H17.4.1 | H21.3.31 |
| 新 井 孝 次 | H21.4.1 | |

歴代教育委員会委員

| 氏名 | 就任年月日 | 退任年月日 | 備 考 |
|-------|-----------|-----------|----------|
| 岸 憲夫 | S27.10.5 | S30.4.22 | |
| 佐々木文蔵 | S27.10.5 | S31.9.30 | |
| 橋本 正代 | S27.10.5 | S31.9.30 | |
| 青山 四郎 | S27.10.5 | S31.9.30 | |
| 西川 卯八 | S27.10.28 | S29.7.1 | 議会選出 |
| 佐藤仲治郎 | S29.7.2 | S30.4.3 | 議会選出 |
| 須賀喜久治 | S30.4.1 | S31.9.30 | 市町村合併による |
| 浜野 真平 | S30.4.1 | S31.9.30 | 〃 |
| 新井 茂重 | S30.4.1 | S31.9.30 | 〃 |
| 松本 正夫 | S30.4.1 | S31.9.30 | 〃 |
| 石川 定彦 | S30.4.1 | S31.7.14 | 〃 |
| 長谷 嶺宗 | S30.4.1 | S31.9.30 | 〃 |
| 戸田 松雄 | S30.4.1 | S31.9.30 | 〃 |
| 小林玉之助 | S30.4.1 | S31.9.30 | 〃 |
| 加藤源四郎 | S30.4.1 | S31.9.30 | 〃 |
| 岸野仁太郎 | S30.5.19 | S31.5.28 | 議会選出 |
| 金子 良雄 | S31.5.28 | S31.9.30 | 議会選出 |
| 竹内 栄吉 | S31.10.1 | S39.9.30 | |
| 仲 篤司 | S31.10.1 | S34.9.30 | |
| 橋村 尚中 | S31.10.1 | S40.8.13 | |
| 粕谷 武蔵 | S31.10.1 | S32.9.30 | |
| 粕谷 武蔵 | S32.11.9 | S36.11.8 | |
| 大塚仁之助 | S31.10.1 | S35.9.30 | 教育長 |
| 斎藤 芳一 | S35.10.1 | S51.9.30 | 教育長 |
| 内田 秀夫 | S38.7.8 | S50.7.7 | |
| 関口道之助 | S39.12.24 | S47.12.23 | |
| 水村 三郎 | S40.4.1 | H5.3.31 | |
| 佐々木文蔵 | S41.4.7 | S45.10.12 | |
| 鈴木 咸 | S45.12.21 | S49.12.20 | |

| 氏名 | 就任年月日 | 退任年月日 | 備 考 |
|-------|-----------|-----------|-----|
| 岩田 正 | S47.12.28 | S55.12.27 | |
| 鈴木 咸 | S49.12.25 | S51.4.7 | |
| 関本 定雄 | S50.12.25 | S54.12.24 | |
| 斎藤 芳一 | S51.10.6 | S55.10.5 | 教育長 |
| 田中 賢司 | S52.12.24 | S53.12.24 | |
| 田中 賢司 | S53.12.27 | H6.12.26 | |
| 関本 定雄 | S55.7.28 | H8.7.27 | |
| 岩田 正 | S56.4.1 | H8.6.19 | |
| 村田 和男 | S56.4.1 | H7.3.31 | 教育長 |
| 大久原秀雄 | H5.4.1 | H13.3.31 | 教育長 |
| 采澤 好子 | H6.12.27 | H10.12.26 | |
| 岡安 道夫 | H7.7.1 | H9.3.31 | |
| 伊藤 幾造 | H8.10.1 | H21.3.31 | |
| 佐久間勇次 | H8.10.1 | H12.9.30 | |
| 奥村 順一 | H9.4.1 | H13.3.31 | |
| 齊藤 信子 | H10.12.28 | H18.12.27 | |
| 長澤 仁志 | H12.10.1 | H16.9.30 | |
| 長澤 仁志 | H17.4.1 | H21.3.31 | |
| 深井 英男 | H13.4.1 | H17.3.31 | |
| 星野 明徳 | H13.4.1 | H17.3.31 | 教育長 |
| 臼倉喜美枝 | H17.4.1 | H21.3.31 | |
| 山浦 秀男 | H17.4.1 | H21.3.31 | 教育長 |
| 相馬 實 | H18.12.28 | H22.12.27 | |
| 星野 明徳 | H21.4.1 | | |
| 長谷川 均 | H21.4.1 | | |
| 後藤 佳子 | H21.4.1 | | |
| 新井 孝次 | H21.4.1 | | 教育長 |
| 梶川 牧子 | H22.12.28 | | |

教育施設配置図



川越市の教育

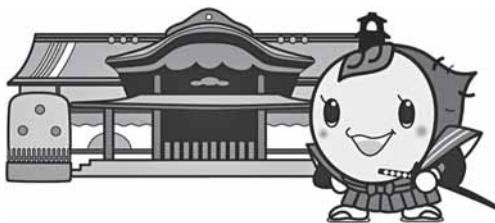
平成24年8月

発行 川越市教育委員会

〒350-8601

埼玉県川越市元町1-3-1

TEL (049) 224-6074 (直通)



川越市マスコットキャラクター
ときも



古紙再生紙及び大豆油インクを使用しています。



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。